

メール

i モードメールとは 156

i モードメールを作成する

簡単な操作で i モードメールを作成・送信 <簡単メール作成・送信> 156
 i モードメールの作成・送信 <i モードメール作成・送信> 160
 ボタン2つでメールを作成 <ツータッチメール> 163
 例文を利用してメールを作成 <メール例文> 163
 簡単な操作でデコメール®を作成・送信 <簡単デコメール®作成> 165
 デコメール®の作成・送信 <デコメール®作成・送信> 167
 作成中の i モードメールをあとで送信 <i モードメール保存> 169
 i モードメールにデータを添付して送信 <データ添付> 170
 未送信／送信した i モードメールを見る <未送信／送信メール> 174

i モードメールを受信・操作する

i モードメールを受信したときは <メール自動受信> 176
 i モードメールを選択して受信する <メール選択受信> 177
 i モードメールがあるかを問い合わせる <i モード問い合わせ> 178
 受信した i モードメールを見る <受信メール> 179
 i モードメールに返事を出す <i モードメール返信> 181
 i モードメールを他の宛先に転送する <i モードメール転送> 181
 選択受信添付データを取得する <選択受信添付データ> 182
 添付データを操作する 183
 i モードメールに添付されたデータの削除 187

メールの設定を行う

メールを自動的にフォルダに振り分ける <メール振り分け設定> 188
 i モードメールに付ける署名の登録 <署名登録> 190
 らくらく返信を設定する <らくらく返信設定> 191
 らくらく返信の本文を編集する <らくらく返信本文編集> 191
 添付データを自動受信するかどうかを設定 <添付データ受信設定> 191
 添付メロディを自動演奏するかどうかを設定 <自動演奏設定> 192

メッセージサービスを利用する

メッセージR/Fを受信したときは	<メッセージR/F受信> 192
受信したメッセージR/Fの表示	<メッセージR/F> 194

緊急速報「エリアメール」を利用する

緊急速報「エリアメール」とは	197
緊急速報「エリアメール」を受信したときは	<エリアメール受信> 197
緊急速報「エリアメール」の設定を行う	<エリアメール設定> 198

SMSを使う

SMSを作成して送信する	<SMS作成・送信> 199
作成中のSMSをあとで送信する	<SMS保存> 201
未送信／送信したSMSを見る	<未送信／送信SMS> 201
SMSを受信したときは	<SMS受信> 202
SMSがあるかどうかの問い合わせ	<SMS問い合わせ> 203
受信したSMSを見る	<受信SMS> 204
SMSに返事を出す	<SMS返信> 205
SMSを他の宛先に転送する	<SMS転送> 205
SMSのドコモUIMカードへの保存	205
SMSの設定をする	<SMS設定> 208

メールを管理する

メールの管理	209
--------------	-----

メールの便利な機能

メールの送受信履歴を利用する	<メール送受信履歴> 213
メールの便利な機能	214



i モードメールとは

i モードを契約するだけで、ドコモどうしはもちろん、他社のケータイ・スマートフォンやパソコン宛など、インターネットのメールアドレスを持っている人なら誰とでもメールのやりとりができます。

テキスト本文に加えて、合計2Mバイト以内のファイル（写真や動画ファイルなど）を10個まで添付することができます。また、デコメール®にも対応しており、デコメ絵文字®を使ったり、メール本文の文字の色・大きさや背景色を変えたりすることで、簡単に表現力豊かなメールを送ることができます。

- ・ i モードメールの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。
- ・ i モードで契約時のメールアドレスは次のようにになります。

新規に i モードをご契約の場合

@マークより前がランダムな英数字の組み合わせになっていますので、i モード契約後にお客様のメールアドレスをご確認ください。

〈例〉 abc1234～789xyz@docomo.ne.jp

メール

自分のメールアドレスを確認・変更する

現在設定しているメールアドレスを確認・変更します。

- 待受画面で[メール]▶「⑦メールアドレスを確認・変更する」を押す
サイトに接続されます。

- 画面の指示に従ってメールアドレスを確認または変更する

お知らせ

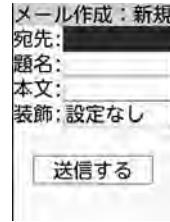
- らくらく i メニューの「お客様サポート・お知らせ」を選択▶決定▶「メール設定 [無料]」を選択▶決定を押すと、同様に操作できます。

簡単な操作で i モードメールを作成・送信

簡単な操作方法で i モードメールを作成して送信します。〈簡単メール作成・送信〉

〈例〉文章のみを作成して送信する

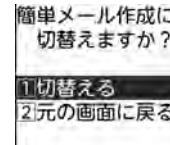
- 待受画面で[メール]を1秒以上押す



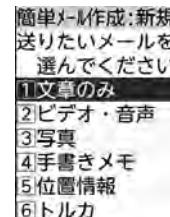
<メール作成画面>

- 前回、簡単メール作成でメールを作成した場合は、操作4に進みます。

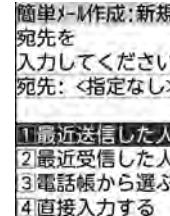
- 電話帳[□]を押す



- 「①切替える」を押す



- 「①文章のみ」を押す



■ ビデオを撮影して添付する場合（i モーションメール）：「②ビデオ・音声」▶ 「①今から撮影する」を押す

- 以降の操作は「■ビデオを撮影して添付する場合（i モーションメール）」操作②～④をご覧ください。→ p.171

操作後に操作4の画面が表示されます。

■ 音声を録音して添付する場合（音声メール）：「②ビデオ・音声」▶ 「②今から録音する」を押す

- 以降の操作は「■音声を添付する場合（音声メール）」操作②～④をご覧ください。→ p.172

操作後に操作4の画面が表示されます。

■ ビデオ・音声をアルバムから選択して添付する場合：「②ビデオ・音声」▶ 「③アルバムから選ぶ」を押す

- 以降の操作は「■ビデオ・音声をアルバムから選択して添付する場合」操作②～③をご覧ください。→ p.172

操作後に操作4の画面が表示されます。

■ 写真を撮影して添付する場合：「③写真」▶ 「①今から撮影する」を押す

- 以降の操作は「■写真を撮影して添付する場合」操作②～④をご覧ください。→ p.172

操作後に操作4の画面が表示されます。

■ 写真をアルバムから選択して添付する場合：「③写真」▶ 「②アルバムから選ぶ」を押す

- 以降の操作は「■写真をアルバムから選択して添付する場合」操作②～③をご覧ください。→ p.173

操作後に操作4の画面が表示されます。

■ 手書きメモを撮影して添付する場合（手書きメール）：「④手書きメモ」を押す

- 以降の操作は「■手書きメモを撮影して添付する場合（手書きメール）」操作②～④をご覧ください。→ p.173

操作後に操作4の画面が表示されます。

■ 位置情報を添付する場合（位置メール）：「⑤位置情報」を押す

- 以降の操作は「位置情報貼付け／送信／登録」操作2をご覧ください。→ p.311
操作後に操作4の画面が表示されます。

■ トル力を添付する場合：「⑥トルカ」を押す

- 以降の操作は「■トル力を添付する場合」操作②をご覧ください。→ p.173
操作後に操作4の画面が表示されます。

5 「④直接入力する」▶宛先を入力
▶決定を押す



- 半角英数字50文字以内で入力します。
- i モード端末にメールを送信するときは、メールアドレスの「@docomo.ne.jp」は省略できます。
- 半角英字入力モード時に①あ：「.」「@」「-」などを入力できます。
- 半角英字入力モード時に④：「@docomo.ne.jp」「.com」「.or.jp」などを入力できます。

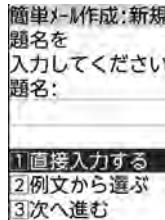
■ 最近送受信した履歴から選択する場合：
「①最近送信した人」または「②最近受信した人」▶送信する履歴を選択▶決定を押す

- 操作5の画面に戻ります。
電話帳：押すたびに一覧画面と詳細画面が切り替わります。

■ 電話帳から選択する場合：「③電話帳から選ぶ」▶電話帳を検索▶送信する相手を選択▶決定▶メールアドレスを選択▶決定を押す

- 操作5の画面に戻ります。
検索方法→p.88

6 「②次へ進む」を押す



■ 操作4で音声を録音して添付したとき

次の画面が表示されます。



- 題名に「音声メール」、本文に「音声付メールです。」と入力されます。なお、入力された文字は、入力できる題名、本文の文字数に含まれます。

①このまま送信 :このまま i モードメール（音声メール）を送信します。操作13に進みます。

②題名本文を変更 :題名と本文を変更します。操作6の画面が表示されます。

■ 操作4で手書きメモを添付したとき

次の画面が表示されます。



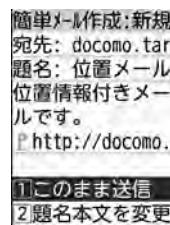
- 題名に「手書きメール」、本文に「手書きメールです。」と入力されます。なお、入力された文字は、入力できる題名、本文の文字数に含まれます。

①このまま送信 :このまま i モードメール（手書きメール）を送信します。操作13に進みます。

②題名本文を変更 :題名と本文を変更します。操作6の画面が表示されます。

■ 操作4で位置情報を添付したとき

次の画面が表示されます。



- 題名に「位置メール」、本文に「位置情報付きメールです。」と位置情報 URLが入力されます。なお、入力された文字は、入力できる題名、本文の文字数に含まれます。

①このまま送信 :このまま i モードメール（位置メール）を送信します。操作13に進みます。

②題名本文を変更 :題名と本文を変更します。操作6の画面が表示されます。

■ 宛先を編集する場合 :

① 「①この宛先を編集」を押す
操作4の画面に戻ります。

② 宛先を編集▶決定を押す
操作5の画面に戻ります。

■ 他の宛先を編集する場合 :

- 複数の宛先がある場合に操作できます。

① 「③他の宛先を編集」▶編集するメールアドレスを選択▶決定を押す
操作4の画面に戻ります。

② 宛先を編集▶決定▶電話帳を押す
操作5の画面に戻ります。

7 「①直接入力する」▶題名を入力

▶決定を押す

操作6の画面に戻ります。

- 全角100文字、半角200文字以内で入力します。
- 受信側の端末によっては、題名をすべて受信できない場合があります。
- 音声で文字入力できます。→p.409

- 題名に「手書きメール」、本文に「手書きメールです。」と入力されます。なお、入力された文字は、入力できる題名、本文の文字数に含まれます。

①このまま送信 :このまま i モードメール（手書きメール）を送信します。操作13に進みます。

②題名本文を変更 :題名と本文を変更します。操作6の画面が表示されます。

■ 例文から選択する場合：

① 「②例文から選ぶ」を押す

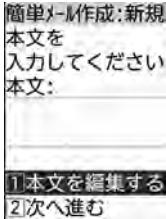
例文に装飾がある場合は解除される旨のメッセージが表示されます。

② 決定▶例文を選択▶決定を押す

例文を読み込んだ旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと例文が読み込まれ、操作6の画面に戻ります。

- すでに入力中の項目がある場合は、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。画面の内容については「メール作成時に例文を使う」操作3をご覧ください。→p.164

8 「③次へ進む」を押す

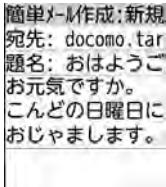


9 「①本文を編集する」▶本文を入力 ▶決定を押す

操作8の画面に戻ります。

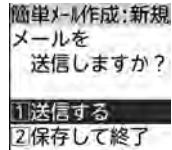
- 全角5000文字、半角10000文字以内で入力します。
- ：文中で改行することができます（半角数字入力モード時を除く）。
- 音声で文字入力できます。→p.169

10 「②次へ進む」を押す



- ：作成した i モードメールを修正します。操作3の画面が表示されます。データが添付されている場合は、添付のデータはこのまま良いかの確認画面が表示されます。「①このまま送る」を押すと操作5の画面が表示されます。

11 内容を確認▶決定を押す



- ① 送信する：i モードメールを送信します。

- ② 保存して終了：作成した i モードメールを未送信メールのフォルダに保存して終了します。→p.174

12 「①送信する」を押す

i モードメールが送信されます。送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。

- 接続中画面で 決定：接続を中止します。
- 送信中画面で ○：送信を中止します。ただし、タイミングによっては送信される場合があります。そのとき送信された i モードメールは、未送信メールのフォルダに保存されます。→p.174

- 圏外のときは、圏外の旨のメッセージが表示されます。

圏内自動送信に設定している i モードメールが5件未満の場合は決定を押すと、自動送信するよう設定するかどうかの確認画面が表示されます。

以降の操作は「圏内自動送信を設定する」をご覧ください。→p.161

圏内自動送信に設定している i モードメールが5件以上の場合は決定を押すと、メール作成画面に戻ります。

13 決定を押すまたは約5秒後に待受画面に戻る

お知らせ

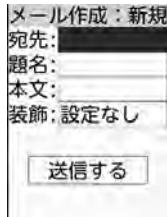
- 簡単メール作成・送信についての注意事項は「i モードメールの作成・送信」のお知らせをご覧ください。→p.162



i モードメールの作成・送信

i モードメールを作成して送信します。〈i モードメール作成・送信〉

1 待受画面でiを1秒以上押す



<メール作成画面>

- 簡単メール作成画面が表示されたときは、
電話帳O 「①切替える」を押します。

2 宛先欄を選択▶決定を押す

宛先の入力方法の選択画面が表示されます。

- ワンタッチダイヤルボタンから宛先を選択する場合：**宛先欄を選択▶ワンタッチダイヤルボタン①～③のいずれかを押す

ワンタッチダイヤルに登録した名前が宛先欄に入力されます。

操作4に進みます。

- ワンタッチダイヤルにはあらかじめ登録しておく必要があります。→p.97
- すでに宛先が入力された宛先欄を選択して操作すると、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。上書きするときは「①上書きする」を押します。

3 「④直接入力する」▶宛先を入力

- ▶決定を押す

操作1の画面に戻ります。

- 半角で最大50文字入力できます。
- iモード端末にメールを送信するときは、メールアドレスの「@docomo.ne.jp」は省略できます。
- 半角英字入力モード時に①あ：「.」「@」「-」などを入力できます。
- 半角英字入力モード時に②：「@docomo.ne.jp」「.com」「.or.jp」などを入力できます。

■ 最近送受信した履歴から選択する場合：

- 「①最近送信した人」または「②最近受信した人」▶送信する履歴を選択▶決定を押す

操作1の画面に戻ります。選んだ宛先が宛先欄に入力されています。

- O : 押すたびに一覧画面と詳細画面が切り替わります。

■ 電話帳から宛先を選択する場合：「③電話帳から選ぶ」▶電話帳を検索▶送信する相手を選択▶決定▶メールアドレスを選択▶決定を押す

操作1の画面に戻ります。電話帳の名前が宛先欄に入力されています。

- 検索方法→p.88

4 題名欄を選択▶決定▶題名を入力

- ▶決定を押す

操作1の画面に戻ります。

- 全角100文字、半角200文字以内で入力します。
- 受信側の端末によっては、題名をすべて受信できない場合があります。
- 音声で文字入力できます。→p.409

5 本文欄を選択▶決定▶本文を入力

- ▶決定を押す

操作1の画面に戻ります。

- 全角5000文字、半角10000文字以内で入力します。
- #：文中で改行することができます（半角数字入力モード時を除く）。
- 音声で文字入力できます。→p.409

■ 本文の表示サイズを変更する場合：

- ①○▶「④表示サイズを変更」を押す
表示サイズの選択画面が表示されます。

- ②「①大きく表示」～「③小さく表示」のいずれかを押す

表示サイズを変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメール作成画面に戻ります。

■ 位置情報を添付する場合：

- ① 本文欄を選択▶決定を押す
- ② 「④位置情報貼付け」▶「①現在地から」～「⑥写真から」のいずれか▶位置情報を貼り付ける
本文に↑と位置情報URLが入力されます。
 - 入力されたURLやマークは本文の文字数に含まれます。
 - 位置情報貼り付けの操作は「位置情報貼付け／送信／登録」操作2をご覧ください。→p.311

6 「送信する」を選択▶決定を押す

i モードメールが送信されます。

送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

- 接続中画面で**決定**：接続を中止します。
- 送信中画面で：送信を中止します。
ただし、タイミングによっては送信される場合があります。そのとき送信されたiモードメールは、未送信メールのフォルダに保存されます。→p.174
- 圈外のときは、圏外の旨のメッセージが表示されます。

圏内自動送信に設定しているiモードメールが5件未満の場合は**決定**を押すと、自動送信するよう設定するかどうかの確認画面が表示されます。

以降の操作は「圏内自動送信を設定する」をご覧ください。→p.161

圏内自動送信に設定しているiモードメールが5件以上の場合は**決定**を押すと、メール作成画面に戻ります。

■ 署名付きで送信する場合：▶「③署名付きで送信」を押す

本文の最後に署名が挿入されて送信されます。

- 署名はあらかじめ登録しておく必要があります。→p.190

■ メールのサイズを確認する場合：▶「①メールサイズを確認」を押す

サイズが表示されます。**決定**を押すとメール作成画面に戻ります。

○ 圏内自動送信の設定について

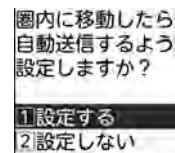
圏外のためにiモードメールを送信できなかったときは、圏内に移動したときに自動送信するように設定できます。

- 最大5件設定できます。
- 圏内自動送信の設定を解除することができます。
→p.170

圏内自動送信を設定する

圏外にいるときにiモードメールを送信しようとすると、圏外の旨のメッセージが表示されます。

決定を押すと、圏内自動送信の設定画面が表示されます。



①設定する：圏内自動送信を設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

圏内自動送信を設定したiモードメールは未送信メールのフォルダに保存されます。→p.174

②設定しない：メール作成画面に戻ります。通常のiモードメールとして未送信メールのフォルダに保存されます。→p.174

圏内になると

圏内になると、圏内自動送信に設定したiモードメールが自動的に送信されます。

送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約3秒たつと待受画面に戻ります。

• 送信が完了するまで、最大2回再送されます。

■ 送信に失敗したとき

• 自動送信中に中断したときや失敗したときは、送信に失敗したメールがある旨のメッセージが表示されます。FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「自動送信メール失敗」と表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと待受画面に戻り、お知らせ情報(→p.25)とが表示されます。

失敗したiモードメールは未送信メールのフォルダに保存されます。→p.174

保存されたiモードメールは自動で再送信されませんので、未送信メールから再送信してください。→p.169

- 未送信メールのフォルダ（→p.174）に保存された圏内自動送信に失敗した i モードメールを選択して **決定** を押すと、失敗の理由が表示されます。
- 未送信メールのフォルダ（→p.174）のフォルダ一覧を表示すると、お知らせ情報（→p.25）と は消えます。

お知らせ

- 送信が正常に終了したときは、i モードメールが送信メールのフォルダ（→p.174）に保存されます。送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、保護されていない古い送信メールから順に削除されます。残しておきたい送信メールは保護してください。→ p.211
- 未送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、メールを作成できない旨のメッセージが表示され、i モードメールを作成できません。未送信メールのフォルダから不要な i モードメール、SMS を削除してください。→ p.210
- 送信する i モードメールのサイズが未送信／送信メールの保存領域の空きを超えるときは、不要な未送信／送信メールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。送信する場合は、画面の指示に従い FOMA 端末内のメールを削除します。
- 空白や改行も本文の文字数に含まれます。
- デコメ絵文字[®]を使用すると、デコメール[®]として送信されます。
- 絵文字を入力した i モードメールを他社携帯電話に送信すると、自動的に受信側の類似絵文字に変換されます。ただし、受信側の携帯電話の機種や機能によって正しく表示されないことが、該当する絵文字がない場合に文字または ■ に変換されることがあります。
- 一部の絵文字は、相手の i モード端末の機種によっては正しく表示されない場合があります。
- 電波状態により、相手に文字が正しく表示されない場合があります。
- 送信に失敗したときはエラーメッセージが表示され、i モードメールは未送信メールのフォルダに保存されます。未送信メールのフォルダから i モードメールを編集して送信できます。→ p.169
- i モードメールを正常に送信できても、電波状態によっては「送信できませんでした」というエラーメッセージが表示される場合があります。
- ドコモ以外のメールアドレスに i モードメールを送信した場合、宛先不明などのエラーメッセージを受信できないことがあります。

メールの宛先追加

i モードメールを最大5人の相手に同時に送信（同報送信）できます。

1 待受画面で を1秒以上▶メールを編集

メール作成画面が表示されます。

- 簡単メール作成画面が表示されたときは、
 「①切替える」を押します。
- 編集方法は「i モードメールの作成・送信」操作2~5をご覧ください。→ p.160

2 「⑦宛先を追加」を押す

宛先の種類の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

- ①宛先 (To)**：送信相手のメールアドレスを入力します。宛先 (To) に1件も入力していないメールは送信できません。
- ②Cc**：直接の送信相手（宛先 (To)）以外にメールの内容を知らせたい宛先を追加します。
- ③Bcc**：宛先 (To) や Cc に設定した送信相手に知らせたくない宛先を追加します。入力したメールアドレスは他の送信相手には表示されません。

■ 宛先種別（宛先 (To)、Cc、Bcc）を変更する場合：変更する宛先を選択

- 「⑨宛先種別を変更」▶「①宛先 (To)」～「③Bcc」のいずれかを押す

メール作成画面に戻ります。

■ 宛先を削除する場合：削除する宛先を選択 「⑩宛先を削除」▶「①削除する」を押す

メール作成画面に戻ります。

3 「①宛先 (To)」～「③Bcc」のいずれかを押す

宛先の選択画面が表示されます。

4 宛先の入力方法を選択し、宛先を入力して送信する

- 宛先の入力方法は、「i モードメールの作成・送信」操作3以降をご覧ください。→ p.160
- 宛先をさらに追加する場合は、操作2～4を繰り返し行います。

お知らせ

- 「宛先 (To)」と「Cc」に入力したメールアドレスは、受信側に表示されます。ただし、受信側の端末や機器、メールソフトなどによっては、表示されない場合があります。



ボタン2つでメールを作成

ボタンを2つ押すだけで、短縮ダイヤルを設定(→p.103)した相手の宛先が入力された i モードメールやSMSの作成画面を表示することができます。〈ツータッチメール〉

〈例〉 i モードメールを作成する

1 待受画面で電話帳No (0～9) を入力▶[✉]を押す

宛先が入力されて i モードメール作成画面が表示されます。

- 以降の操作は「簡単な操作で i モードメールを作成・送信」操作4以降→ p.156、「i モードメールの作成・送信」操作4以降をご覧ください。→p.160

■ SMSを作成する場合：電話帳No (0～9) を入力▶[✉]を1秒以上押す

宛先が入力されてSMS作成画面が表示されます。

- 以降の操作は「SMSを作成して送信する」操作4以降をご覧ください。→p.200

お知らせ

- 入力した電話帳Noの電話帳に電話番号やメールアドレスを登録していない場合、宛先がない／該当する電話帳がない旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すと、宛先が設定されていない i モードメール／SMS作成画面が表示されます。
- 複数の電話番号やメールアドレスを登録している相手を選択してメールを作成すると、1件目の電話番号やメールアドレスが宛先に設定されます。



例文を利用してメールを作成

あらかじめ登録されている例文を呼び出して内容を追加・修正するだけで、簡単に i モードメールを作成できます。〈メール例文〉

- お買い上げ時は次の例文が登録されています。

題名	本文
電話ください	手が空いたら連絡ください。
もうすぐ着きます	駅まで迎えに来てください。
今、行きます	今、待ち合わせ場所に向かっています。
到着が遅れます	すみません、待ち合わせに遅れます。
遅くなります	ご飯はいりません。また連絡します。
急用ができました	急用ができました。また連絡します。
電車の中です	今、電車の中なので、後で連絡します。
御礼申し上げます	先日はありがとうございました。楽しかったです。
ご無沙汰しております	ご無沙汰しております。お暇なときにでもメールください。
今から帰ります	〇〇時ごろ、家に着きます。

- SMSには使用できません。

2 例文から i モードメールを作成

例文を選んで i モードメールを作成します。

1 待受画面で[✉]▶「③例文を使ってメールを作る」を押す

例文一覧が表示されます。

- : 例文の内容を表示します。

2 読み込む例文を選択▶決定を押す

例文の内容が入力されたメール作成画面が表示されます。

- 以降の操作は「簡単な操作で i モードメールを作成・送信」操作4以降→ p.156、「i モードメールの作成・送信」操作2以降をご覧ください。→p.160

❸ メール作成時に例文を使う

i モードメール作成中に例文を選んで作成します。

1 待受画面で✉を1秒以上押す

メール作成画面が表示されます。

- 簡単メール作成画面が表示されたときは、
 「[1]切替える」を押します。

2 「[6]例文を使う」▶「[1]例文を呼び出す」を押す

例文一覧が表示されます。

3 読み込む例文を選択▶決定を押す

例文を読み込んだ旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと例文が読み込まれたメール作成画面に戻ります。

- 以降の操作は「i モードメールの作成・送信」操作2以降をご覧ください。→ p.160
- すでに入力中の項目がある場合は、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。

「[1]本文のみ上書き」を押すと、本文に入力中の文章を消去して例文を読み込みます。

「[2]すべて上書き」を押すと、入力中の文章を消去して例文を読み込みます。

「[3]上書きしない」を押すと、例文の読み込みを中止します。

❹ 例文を編集して保存

登録されている例文の内容を編集します。

- お買い上げ時に登録されている例文を編集しても、お買い上げ時の内容に戻すことができます。
→p.165

1 待受画面で✉▶「[8]メールを設定する」▶「[2]例文・テンプレートを確認・編集する」▶「[1]例文」を押す

例文一覧が表示されます。

2 編集する例文を選択✖▶「[1]編集する」を押す

例文編集画面が表示されます。

3 例文を編集✖を押す

保存先の選択画面が表示されます。

- 編集方法は「i モードメールの作成・送信」操作2~5をご覧ください。→ p.160

4 保存先の例文を選択▶決定を押す

例文を上書きするかどうかの確認画面が表示されます。

5 「[1]上書きする」を押す

例文を上書きした旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと例文一覧に戻ります。

❽ 作成したiモードメールを例文として保存

作成した例文を登録されている例文に上書き保存します。

- 最大10件登録できます。
- 添付データは例文に保存できません。
- お買い上げ時に登録されている例文に上書きしても、お買い上げ時の内容に戻すことができます。→p.165

1 待受画面で✉を1秒以上▶メールを編集

- 簡単メール作成画面が表示されたときは、
 「[1]切替える」を押します。
- 編集方法は「i モードメールの作成・送信」操作2~5をご覧ください。→ p.160

2 「[6]例文を使う」▶「[2]例文に保存」を押す

保存先の選択画面が表示されます。

3 保存先の例文を選択▶決定を押す

例文に保存するかどうかの確認画面が表示されます。

4 「[1]保存する」を押す

例文を保存した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメール作成画面に戻ります。

❶ 例文のリセット

上書きした例文をお買い上げ時の内容に戻します。

〈例〉例文を1件リセットする

- ❶ 待受画面で ► 「⑧メールを設定する」 ► 「②例文・テンプレートを確認・編集する」 ► 「①例文」を押す
例文一覧が表示されます。

- ❷ 初期化する例文を選択 ► ► 「②初期状態に戻す」 ► 「①選択1件」を押す

例文をお買い上げ時の状態に戻した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと例文一覧に戻ります。

■ すべての例文をお買い上げ時の状態に戻す場合： ► 「②初期状態に戻す」 ► 「②全件」 ► 端末暗証番号を入力 ► 決定を押す

全ての例文をお買い上げの状態に戻した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと例文一覧に戻ります。

❷ 簡単な操作でデコメール®を作成・送信

お買い上げ時に保存されているテンプレートやダウンロードしたものを利用して、装飾したiモードメール（デコメール®）を送信できます。〈簡単デコメール®作成〉

- ・お買い上げ時には50件のテンプレートが保存されています。
- ・簡単メール作成からはデコメール®を作成できません。
- ・簡単メール作成画面に切り替えた場合は、デコメール®の設定は解除されます。
- ・デコメール®を非対応端末に送信すると、閲覧用URLが記載されたメールを受信します。
- ・本書では「デコメール®テンプレート」や「メールテンプレート」を「テンプレート」と記載しています。

- ❶ 待受画面で を1秒以上押す

メール作成画面が表示されます。

- ・簡単メール作成画面が表示されたときは、
 ► 「①切替える」を押します。

- ❷ 本文入力欄を選択 ► ► 本文を入力
► を押す

メール作成画面に戻ります。

- ❸ 装飾欄を選択 ► を押す

テンプレート装飾の操作の選択画面が表示されます。

- ❹ 「①テンプレート設定」を押す

テンプレート一覧が表示されます。

- ・すでにテンプレートを設定していると、現在の装飾が解除される旨のメッセージが表示されます。決定を押すとテンプレート一覧が表示されます。

■ 装飾を解除する場合：「②テンプレート解除」を押す

テンプレート装飾を解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメール作成画面に戻ります。

■ 装飾を確認する場合：「③確認する」を押す

装飾したイメージが表示されます。決定を押すとメール作成画面に戻ります。

- ❺ 読み込むテンプレートを選択 ► を押す

テンプレート詳細画面が表示されます。

- ・：テンプレート一覧に戻ります。
- ・「iモードで探す」を選択して ► 「①接続する」を押すと、iモードサイトからテンプレートを探せます。→p.166

- ❻ 内容を確認 ► を押す

本文を挿入する位置の選択画面が表示されます。

- ❼ 本文の挿入位置を選択 ► を押す

送信イメージ確認画面が表示されます。

8 決定を押す

題名欄に設定したテンプレートの題名が入力され（すでに入力されていた場合を除く）、装飾欄に「設定あり」が入力されたメール作成画面に戻ります。

- 以降の操作は「iモードメールの作成・送信」操作2以降をご覧ください。→ p.160

○ テンプレートを編集して保存

保存されているテンプレートの内容を編集します。

1 待受画面で^{メール}▶「⑧メールを設定する」▶「②例文・テンプレートを確認・編集する」▶「②テンプレート」を押す

テンプレート一覧が表示されます。

2 編集するテンプレートを選択▶^{メニュー}「①編集する」を押す

テンプレート編集画面が表示されます。

3 テンプレートを編集▶^{電話帳}を押す

保存先の選択画面が表示されます。

- 編集方法は「デコメール®の作成・送信」操作3～5をご覧ください。→ p.167

4 <新規保存>を選択▶決定を押す

テンプレートを保存した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとテンプレート一覧に戻ります。

■ 保存済みのテンプレートを上書きする場合

合：保存先のテンプレートを選択

▶決定▶「①上書きする」を押す

テンプレートを上書きした旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとテンプレート一覧に戻ります。

○ 送受信したiモードメールをテンプレートとして保存

送受信したiモードメールをテンプレートとして保存します。

- 最大100件保存できます。→ p.504

〈例〉受信メールを登録する

1 待受画面で^{メール}▶「①受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

■ 送信メールを登録する場合：待受画面で^{メール}▶「⑤送信したメールを見る」▶

フォルダを選択▶決定を押す

送信メール一覧が表示されます。

2 テンプレートに登録するメールを選択▶決定を押す

受信メール詳細画面が表示されます。

3 ^{メニュー}▶「①登録する」▶「⑤テンプレート登録」を押す

- 以降の操作は「テンプレートを編集して保存」操作3以降をご覧ください。→ p.166

■ 送信メールを登録する場合：^{メニュー}▶「⑨登録する」▶「⑤テンプレート登録」を押す

○ テンプレートのダウンロード

サイトからテンプレートをダウンロードし、FOMA端末に保存します。

- 保存できるテンプレートのサイズは200Kバイトです。
- 最大100件保存できます。→ p.504

1 テンプレートのあるサイトを表示し、ダウンロードするテンプレートを選択▶決定を押す

操作方法の選択画面が表示されます。

- ダウンロード中に^{電話帳}：ダウンロードを中止します。

2 「②保存する」を押す

保存するテンプレートの情報画面が表示されます。

■ テンプレートを表示する場合：「①表示する」を押す

テンプレートの内容が表示されます。

- 決定**を押すと操作方法の選択画面に戻ります。

3 [決定]を押す

テンプレートを保存した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

- ・テンプレート一覧に保存されます。→ p.166

■ 題名を変更して保存する場合 :

- ① ► 「①題名を編集する」 ► 題名を入力 ► [決定]を押す

題名を変更した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すか、約5秒たつと保存するテンプレートの情報画面に戻ります。

- ・全角10文字、半角20文字以内で入力します。

- ② [決定]を押す

テンプレートを保存した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

お知らせ

- ・テンプレートの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要なテンプレートを削除するかどうかの確認画面が表示されます。テンプレートを保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のテンプレートを削除します。

4 [①削除する]を押す

保存されている不要なテンプレートを削除します。

〈例〉テンプレートを1件削除する

- 1 待受画面で ► 「⑧メールを設定する」 ► 「②例文・テンプレートを確認・編集する」 ► 「②テンプレート」を押す

テンプレート一覧が表示されます。

- 2 ► 「⑤削除する」を押す

削除するテンプレートの選択画面が表示されます。

- 3 「①選択1件」を押す

テンプレートを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- すべてのテンプレートを削除する場合 : 「②全件」 ► 端末暗証番号を入力 ► [決定]を押す

4 「①削除する」を押す

テンプレートを削除した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すか、約5秒たつとテンプレート一覧画面に戻ります。

お知らせ

- ・お買い上げ時に「テンプレート」に登録されているテンプレートを削除した場合は、「@Fケータイ応援団」のサイトからダウンロードできます。

アクセス方法 (2014年8月現在)

待受画面で ► 「①i Menuを見る」 ► 「メニューリスト」 ► 「ケータイ電話メーカー」 ► 「@Fケータイ応援団」

サイトアクセス用
QRコード



※ アクセス方法は予告なしに変更される場合があります。

メ
ール



デコメール®の作成・送信

i モードメール本文の文字サイズや背景色の変更、撮影した写真やお買い上げ時に登録されているデコメ®ピクチャ、デコメ絵文字®の挿入などの装飾をして送信できます。〈デコメール®作成・送信〉

- ・送信できるデコメール®のサイズは100Kバイト以内です。100Kバイトのうち本文に貼り付けできる画像は最大20種類で90Kバイト以内です。
- ・簡単メール作成画面に切り替えた場合は、装飾（デコレーション）が解除されます。
- ・デコメール®を非対応端末に送信すると、閲覧用URLが記載されたメールを受信します。

1 待受画面で を1秒以上押す

メール作成画面が表示されます。

- ・簡単メール作成画面が表示されたときは、
 ► 「①切替える」を押します。

2 本文欄を選択

本文入力画面が表示されます。

3 ► 「②デコレーション」を押す

装飾方法一覧が表示されます。

4

装飾の操作を行う

- 装飾したときに、本文の入力文字数を超える場合は、これ以上入力できない旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと元の画面に戻ります。

■ 文字色を変更する場合：

- ① 「[1]文字色を変更」▶「[1]色指定なし」～「[■灰色」のいずれかを押す
文字色を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと本文入力画面に戻ります。

② 本文を入力

■ 文字サイズを変更する場合：

- ① 「[2]文字サイズを変更」▶「[1]大」～「[3]小」のいずれかを押す
文字サイズを変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと本文入力画面に戻ります。

② 本文を入力

- デコメ絵文字[®]は変更できません。

■ 画像を撮影して挿入する場合：

- ① 「[3]画像を挿入する」▶「[1]今から撮影する」を押す
写真撮影画面が表示され、オートフォーカスが起動し、オレンジ色のフォーカス枠が表示されます。
ランプが青色で約1秒間隔で点滅します。

② 被写体にカメラを向けて決定を押す

- 撮影確認音（シャッター音）が鳴り、撮影した写真が表示されます。

③ 決定を押す

- 写真を本体に保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと撮影した画像が挿入された本文入力画面に戻ります。

■ 画像をアルバムから選択して挿入する場合：「[3]画像を挿入する」▶「[2]アルバムから選ぶ」▶「フォルダを選択」▶決定▶「画像を選択」▶決定を押す

- 選択した画像が挿入された本文入力画面に戻ります。

- microSDカード内の90KBイトを超える画像を選択して決定を押すとデータを添付できない旨のメッセージが表示されます。

- 決定を押すと本文入力画面に戻ります。

- 「iモードで探す」を選択して決定▶「[1]接続する」を押すと、iモードサイトから画像を探せます。→p.230

■ 文字に動きをつける場合：

- ① 「[4]点滅／動き設定」▶「[1]点滅開始」～「[3]スwing開始」のいずれかを押す

- 文字の動作を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと本文入力画面に戻ります。

② 本文を入力

- 範囲を選択して装飾を変更する場合は、「[1]設定する」または「[2]解除する」を押します。

■ 文字位置を変更する場合：

- ① 「[5]文字位置を変更」▶「[1]左寄せ」～「[3]右寄せ」のいずれかを押す
文字の位置を変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと本文入力画面に戻ります。

② 本文を入力

■ 番線を引く場合：「[6]番線を引く」を押す

- 「文字色」で設定された色で番線が挿入された本文入力画面に戻ります。

■ 背景色を変更する場合：「[7]背景色を変更」▶「[1]色指定なし」～「[■灰色」のいずれかを押す

- 背景色を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと本文入力画面に戻ります。

- 画面配色設定を「白黒反転」にしているときは背景色を「白」にしても黒で表示されますが、設定はされています。背景色以外の装飾を行うと白で表示されます。

■ 範囲を選択して装飾を変更する場合：

- ① 「[8]範囲を指定する」▶開始位置を選択▶決定を押す

- 終了位置の選択画面が表示されます。

- ：全文を選択します。

② 終了位置を選択▶決定を押す

- 装飾方法一覧が表示されます。

- ：開始位置から文頭までを選択します。

- ：開始位置から文末までを選択します。

- ③ 「[1]文字色を変更」～「[7]デコレーションなし」のいずれか▶装飾の操作を行う
・装飾方法は「デコメール®の作成・送信」操作4をご覧ください。→p.168

■ カーソル位置の装飾を解除して文字を入力する場合：「[9]デコレーションなし」を押す

デコレーションをなしに設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと本文入力画面に戻ります。

- ・範囲を選択して解除した場合は、選択したデコメ絵文字®やデコメ®ピクチャの解除の確認画面が表示されます。解除する場合は「[1]設定する」を押します。

■ 設定されている装飾をすべて解除する場合：「[0]デコレーション全解除」▶「[1]全て解除する」を押す

デコレーションを全解除した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと本文入力画面に戻ります。

5 決定を押す

送信イメージ確認画面が表示されます。

6 決定を押す

メール作成画面に戻ります。

- ・編集方法は「iモードメールの作成・送信」操作2以降をご覧ください。→ p.160



作成中のiモードメールをあとで送信

作成中のiモードメールを送信せずに保存したり、保存したiモードメールを再編集して送信したりできます。（iモードメール保存）



作成中のiモードメールの保存

作成したiモードメールを送信せずに保存します。

- ・保存したiモードメールは未送信メールのフォルダに保存されます。→p.174

1 待受画面で[▲]を1秒以上▶メールを編集

メール作成画面が表示されます。

- ・簡単メール作成画面が表示されたときは、
▶「[1]切替える」を押します。
- ・編集方法は「iモードメールの作成・送信」操作2～5をご覧ください。→ p.160

2 メニュー▶「[2]保存する」を押す

メールを保存した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと待受画面に戻ります。

- ・保存するメールにテンプレートを設定している場合は、本文とテンプレートを合わせて保存するかの確認画面が表示されます。合わせて保存する場合は「[1]保存する」を押します。

お知らせ

- ・未送信メールの保存領域の空きが足りないときは、最大保存件数を超えるときは、不要な未送信メールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内の未送信メールを削除します。



送信・保存したiモードメールの編集・送信

送信したiモードメールや、送信せずに保存したり送信に失敗したりした未送信のiモードメールを、編集して送信できます。

〈例〉未送信メールを再編集する

1 待受画面で[メール]▶「**④未送信のメールを見る**」▶フォルダを選択▶決定を押す

未送信メール一覧が表示されます。

■ **送信メールを再編集する場合**：待受画面で[メール]▶「**⑤送信したメールを見る**」▶フォルダを選択▶決定を押す

2 編集する i モードメールを選択▶決定を押す

編集中のメール作成画面が表示されます。

■ **送信したメールを再編集する場合**：編集する i モードメールを選択▶[電話帳]を押す

- 以降の操作は「簡単な操作で i モードメールを作成・送信」操作5以降→ p.157、「i モードメールの作成・送信」操作2以降をご覧ください。→p.160

お知らせ

i モードメールに添付されたメロディを自動演奏するように設定している場合（→p.192）、メロディが添付されている送信メールを表示すると、メロディが自動的に再生されます。再生を止めるときは決定または戻るを押します。

○ 圏内自動送信の設定を解除

圏外のときに設定した i モードメールの圏内自動送信を解除します。

1 待受画面で[メール]▶「**④未送信のメールを見る**」▶フォルダを選択▶決定▶圏内自動送信が設定されている i モードメールを選択▶[メニュー]▶「**⑧圏内送信解除**」を押す

圏内自動送信設定を解除するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「**①解除する**」を押す

圏内自動送信設定を解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと未送信メール一覧に戻ります。

お知らせ

次の場合でも圏内自動送信の設定は解除されます。

- 未送信メールのフォルダ（→p.174）に保存された圏内自動送信を設定した i モードメールを選択▶決定を押した場合
- ドコモUIMカードを差し替えた場合
- 接続先変更（→p.237）で接続先または接続先アドレスを変更した場合



i モードメールにデータ添付して送信

i モードメールに写真やビデオなどのデータを添付して送信できます。（データ添付）

- 添付データは最大10件、合計2MBまで添付できます。
- 添付可能なデータは次のとおりです。

データの種類	添付の条件
ビデオ・音声※1	<ul style="list-style-type: none"> MP4形式の動画／i モーションのみ添付できます（ASF形式や部分的に取得した動画／i モーションは添付できません）。 再生制限が設定（→p.335）されているものは添付できません。※2
写真※3	JPEG形式、GIF形式の画像やアニメーションのみ添付できます。
メロディ	SMF形式、MFi形式のメロディのみ添付できます。
手書きメモ※3	—
トルカ	—

※1 映像のある動画／i モーションは、受信側の端末やパソコンなどの機器によって、URLが記載されたメールとして受信したり、添付データとして受信したりします。また、正しく受信や表示がされなかったり、粗く表示されたり、連続静止画に変換されて表示されることがあります。表示サイズが128×96（ドット）、176×144（ドット）以外は添付できません。

2MB対応機種以外の i モード端末に送信する場合は、ビデオサイズ（容量）を「メール添付・小」で撮影した動画をおすめします。

録音した音声は、映像のない動画／i モーションとして添付されます。i モーションメール非対応の端末へ送信した場合、音声は削除されます。

- ※2 再生制限が設定されていないものでも添付できない場合があります。
- ※3 受信側の端末やパソコンなどの機器によって、URLが記載されたメールとして受信したり、添付データとして受信したりします。また、正しく受信や表示されなかったり、粗く表示される場合があります。なお、添付データとして受信しても対応していないサイズの場合は表示できないことがあります。
- 手書きメモは画像として添付されます。
- メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されているデータ（この端末でファイル制限を「設定する」にしたデータを除く）、ドコモUIMカードのセキュリティ機能が設定されているデータは添付できません。

1 待受画面で✉を1秒以上押す

メール作成画面が表示されます。

- ・簡単メール作成画面が表示されたときは、
 「[1]切替える」を押します。

2 「[4]添付データ」▶「[1]追加する」を押す

添付データの選択画面が表示されます。

3 「[1]ビデオ・音声」～「[5]トルカ」のいずれかを押す

- ・撮影済みの手書きメモを添付する場合は「■写真をアルバムから選択して添付する場合」の操作を行います。→p.173

■ ビデオを撮影して添付する場合（i モーションメール）：

① 「[1]ビデオ・音声」▶「[1]今から撮影する」を押す

ビデオ撮影画面が表示されます。

ランプが青色で約1秒間隔で点滅します。

- ・：撮影時の設定ができます。→ p.259

② 被写体にカメラを向けて決定を押す

撮影確認音（ビデオのシャッター音）が鳴り撮影が開始され、ランプが赤色で約3秒間隔で点滅します。



撮影終了までの時間の目安

撮影終了までの目安

- ・撮影終了までの時間の目安が00：00：00になると、撮影が自動的に終了します。

- ・：撮影が休止／再開されます。押すたびに確認音が鳴ります。

撮影休止中はランプが青色で点灯します。

③ 決定を押す

終了確認音が鳴り、撮影が終了します。

- ・：撮影したビデオを保存せずにビデオ撮影画面に戻ります。

- ・：撮影したビデオを再生します。

④ 決定を押す

ビデオを保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと撮影したビデオが添付されたメール作成画面に戻ります。

- ・撮影したビデオは、ビデオ・音声一覧の「撮影したビデオ」アルバムに保存されます。→p.331

■ 音声を添付する場合（音声メール）：

- ・音声はマイクから録音されます。周囲の雑音が少ないできるだけ静かな所で録音してください。

- ・音声は1件につき最大約60秒録音できます。

① 「[1]ビデオ・音声」▶「[2]今から録音する」を押す

音声録音画面が表示されます。

ランプが青色で約1秒間隔で点滅します。

② 決定を押す

録音確認音が鳴り録音が開始され、ランプが赤色で約5秒間隔で点滅します。



録音終了までの時間の目安

録音終了までの目安 00:00:26

- ・録音終了までの時間の目安が00：00：00になると、録音が自動的に終了します。
- ・：録音が休止／再開されます。押すたびに確認音が鳴ります。
録音休止中はランプが青色で点灯します。

③ 決定を押す

終了確認音が鳴り、録音が終了します。

- ・：録音した音声を保存せずに音声録音画面に戻ります。
- ・：録音した音声を再生します。

④ 決定を押す

音声を保存した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと録音した音声が添付されたメール作成画面に戻ります。

- ・録音した音声は、ビデオ・音声一覧の「録音した音声」アルバムに保存されます。→p.331

■ ビデオ・音声をアルバムから選択して添付する場合：

① 「①ビデオ・音声」▶「③アルバムから選ぶ」を押す

アルバム一覧が表示されます。

② アルバムを選択▶決定▶動画／iモーションを選択▶決定を押す

ビデオ／音声を送信するかの確認画面が表示されます。

- ・選択した動画／iモーションによっては、送信方法の選択画面が表示されます。選択画面については「動画／iモーション添付のiモードメールを作成」のお知らせをご覧ください。→p.333

- ・microSDカード内のデータを選択した場合は、選択画面は表示されず、動画／iモーションが添付されたメール作成画面に戻ります。

- ・「iモードで探す」を選択して**決定**▶「①接続する」を押すと、iモードサイトからiモーションを探せます。→p.240

③ 「①このまま送る」を押す

メール作成画面に戻ります。選択した動画／iモーションが添付されています。

■ 写真を撮影して添付する場合：

① 「②写真」▶「①今から撮影する」を押す

写真撮影画面が表示され、オートフォーカスが起動し、オレンジ色のフォーカス枠が表示されます。

ランプが青色で約1秒間隔で点滅します。

- ・：撮影時の設定ができます。→p.259

② 被写体にカメラを向けて決定を押す

ピントが合うと撮影確認音（写真のシャッター音）が鳴り、ランプが赤色で点滅して撮影されます。

- ・：撮影した写真を保存せずに写真撮影画面に戻ります。

③ 決定を押す

写真を保存した旨のメッセージが表示されます。

- ・**決定**を押すか、約5秒たつと大きさを小さくするかどうかの確認画面が表示されます。

④ 「①小さくして送る」または「②このまま送る」を押す

選択後、撮影した写真が添付されたメール作成画面に戻ります。

- ・「小さくして送る」を選択すると、横縦（または縦横）のサイズが240×320（ドット）に収まるように変換されます。
- ・撮影した写真は、写真・画像一覧の「撮影した写真」アルバムに保存されます。→p.324

■ 写真をアルバムから選択して添付する場合：

- ① 「[2]写真」▶「[2]アルバムから選ぶ」を押す

アルバム一覧が表示されます。

- ② アルバムを選択▶決定▶画像を選択
▶決定を押す

大きさを小さくするかどうかの確認画面が表示されます。

- ・画像サイズの横縦（または縦横）が240×320（ドット）より小さい場合は、表示されません。
 - ・位置情報が登録されている写真を選択したときは、位置情報を貼り付けるかどうかの確認画面が表示されます。
- 「[1]貼付ける」を押すと、本文に↑と位置情報URLが入力されます。

- ③ 「[1]小さくして送る」または「[2]このまま送る」を押す

メール作成画面に戻ります。選択した画像が添付されています。

- ・「小さくして送る」を選択すると、横縦（または縦横）のサイズが240×320（ドット）に収まるように変換されます。
- ・「i モードで探す」を選択して決定▶「[1]接続する」を押すと、i モードサイトから画像を探せます。→p.230

■ メロディを添付する場合：

- ① 「[3]メロディ」を押す

フォルダ一覧が表示されます。

- ② フォルダを選択▶決定▶メロディを選択
▶決定を押す

メール作成画面に戻ります。選択したメロディが添付されています。

- ・「i モードで探す」を選択して決定▶「[1]接続する」を押すと、i モードサイトからメロディを探せます。→p.231

■ 手書きメモを撮影して添付する場合（手書きメール）：

- ① 「[4]手書きメモ」を押す

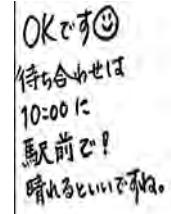
撮影画面が表示されます。

ランプが青色で約1秒間隔で点滅します。

- ・○：撮影時の設定ができます。→p.259

- ② 手書きメモにカメラに向けて決定を押す
オートフォーカスが起動し、オレンジ色のフォーカス枠が表示されます。ピントが合うと確認音が鳴り、フォーカス枠が緑の「+」に変わります。

撮影確認音（写真のシャッター音）が鳴りランプが赤色で点滅して撮影され、補正されます。



- ・○：撮影した手書きメモを保存せずに撮影画面に戻ります。

- ・○：押すたびに歪みの補正あり／補正なし切り替わります。

- ③ 決定を押す

写真を保存した旨のメッセージが表示されます。

- 決定を押すか、約5秒たつと大きさを小さくするかどうかの確認画面が表示されます。

- ④ 「[1]小さくして送る」または「[2]このまま送る」を押す

選択後、撮影した手書きメモが添付されたメール作成画面に戻ります。

- ・「小さくして送る」を選択すると、横縦のサイズが240×320（ドット）に収まるように変換されます。
- ・撮影した手書きメモは、写真・画像一覧の「撮影した写真」アルバムに保存されます。→p.324

■ トルカを添付する場合：

- ① 「[5]トルカ」を押す

フォルダ一覧が表示されます。

- ② フォルダを選択▶決定▶トルカを選択
▶決定を押す

メール作成画面に戻ります。選択したトルカが添付されています。

- ・トルカの詳細を添付できる場合は、詳細を含めてメールに貼り付けるかどうかの確認画面が表示されます。貼り付けるときは、「[1]詳細を含める」を押します。

- 4 i モードメールを編集して送信する**
- 以降の操作は「i モードメールの作成・送信」操作2以降をご覧ください。→ p.160

お知らせ

- 音声／写真／ビデオの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要な写真／ビデオを削除するかどうかの確認画面が表示されます。録音／撮影する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のデータを削除します。
- 音声／ビデオの撮影についての注意事項は「ビデオ撮影をする」のお知らせをご覧ください。→ p.258

③添付データの追加／解除

i モードメールに添付するデータを追加したり、解除したりします。

〈例〉添付データを1件解除する

1 待受画面で✉を1秒以上▶メールを編集

メール作成画面が表示されます。

- 簡単メール作成画面が表示されたときは、電話▶[①切替える]を押します。
- 編集方法は「i モードメールにデータを添付して送信」操作2～3をご覧ください。→ p.171

2 解除する添付データを選択▶✖▶[④添付データ]を押す

操作の選択画面が表示されます。

3 [②解除する]を押す

添付データを解除するかどうかの確認画面が表示されます。

■添付データを追加する場合：[①追加する]を押す

- 以降の操作は「i モードメールにデータを添付して送信」操作3をご覧ください。→ p.171

■添付データを全件解除する場合：[③全て解除する]を押す

4 [①解除する]を押す

添付データが解除され、メール作成画面に戻ります。

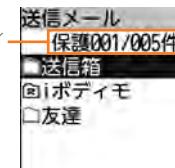
未送信／送信したiモードメールを見る

保存した未送信メールや送信した送信メールを表示します。〈未送信／送信メール〉

- 未送信／送信メールそれぞれ最大200件保存できます。→ p.504
- ケータイデータお預かりサービスを利用できます。→ p.136

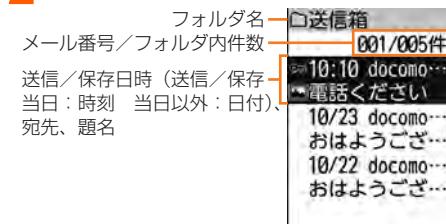
〈例〉送信したメールを見る

1 待受画面で✉▶[⑤送信したメールを見る]を押す



- マークの意味は次のとおりです。
 - (グレー)：メールが保存されていないフォルダ
 - (黒)：メールが保存されているフォルダ
 - (緑)：メール連動型iアプリ用のフォルダ
- 未送信メールを表示する場合：待受画面で✉▶[④未送信のメールを見る]を押す**

2 フォルダを選択▶決定を押す



<送信メール一覧>

- 宛先を電話帳に登録しているときは電話帳の名前が表示されます。→ p.84

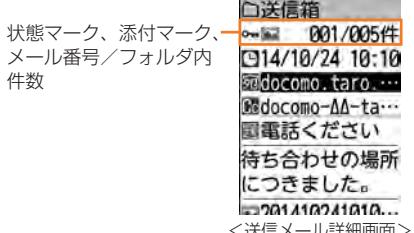
- 「i ボディモ」フォルダを選択して決定を押すと、対応する機能が起動し、メール連動型 i アプリ用のフォルダを選択して決定を押すと、対応する i アプリが起動します。機能や i アプリを起動せずにメール一覧を表示するときは、フォルダを選択▶⑥「[6]一覧を表示」を押します。

- マークの意味は次のとおりです。

マーク	説明
状 態	
表示なし	通常の i モードメール
●	保護されたメール
✉	歩数計自動送信メール
✉	圏内自動送信設定中
✉	圏内／歩数計自動送信失敗
✉	保護 + 圏内自動送信設定中
✉	保護 + 圏内／歩数計自動送信失敗
添 付	
📷	画像が添付
🎵	メロディが添付
🎥	動画 / i モーションが添付
↳	トルカが添付
💾	その他データ
⌚	複数添付データあり
☒	表示できるサイズを超えたデータが添付
SMS	✉ SMS
メール連動型 i アプリ	✉ メール連動型 i アプリで利用されるメール

- 海外滞在時（GMT+09:00を除く）に保存、送信した i モードメールは日時の後に⑥が表示される場合があります。

3 表示する i モードメールを選択▶決定を押す



- 未送信メール一覧でメールを選択▶決定を押すと、メール編集画面が表示されます。→p.170「送信・保存した i モードメールの編集・送信」操作2
- ✉: すべて表示されていない場合は、画面をスクロールできます。
- ◀▶: 前後のメールを表示できます。
- マークの意味は次のとおりです。

マーク	説 明
⌚	送信した日時
宛	送信先のメールアドレスまたは電話帳の名前
Cc Bcc	送信先のメールアドレスまたは電話帳の名前→p.162
題	題名

- 添付データがある場合は、本文の最後に添付マーク、ファイル名、ファイルサイズが表示されます。→p.183

メ
ール



i モードメールを受信したときは

送信されてきた i モードメールを自動的に受信し、画面表示や着信音、バイブレータ、ランプでお知らせします。〈メール自動受信〉

- 受信した i モードメールは受信メールのフォルダに保存されます。→p.179

1 i モードメールを受信する

■と□が点滅し、次の画面が表示されます。



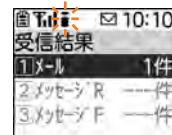
- メール受信中に「決定」を押すと受信を中止できますが、受信中の状況によってはメールを受信する場合があります。
- 送信元のメールアドレスをワンタッチダイヤルに登録していて、着信画像を設定している場合は、その画像と相手の名前が表示されます。→p.97、p.101
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「メール受信中」が表示されます。受信が完了すると「メール受信」と送信元のメールアドレスまたは電話帳の名前が表示されて「メール」が表示されます。

メール

2

i モードメールの受信結果が表示される

□が表示されメール着信音が鳴り、ランプが点滅します。



- 受信結果画面が表示されてから約15秒間、またはメール着信音が鳴り終わるまでの間（鳴らす時間を15秒以上に設定している場合）何も操作しないと、自動的に受信前の画面に戻ります。
- すぐに受信前の画面に戻すときは「戻る」を押します。

■ 受信したメールをすぐに確認する場合：

「①メール」を押す

受信メールのフォルダ一覧が表示されます。→p.179

■ 受信に失敗した場合

「①メール」の後ろに「×」が表示されます。

- メールを受信し直すには、i モード問い合わせを行ってください。→p.178

お知らせ

- i モードメールを受信したときは、メール受信時の動作に設定した着信音の優先順位に従い動作します。→p.107
- 複数の i モードメールやSMS、メッセージR/Fを同時に受信したときは、最後に受信した i モードメールやSMS、メッセージR/Fに設定した条件に従い動作します。
- 受信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、保護されていない未読以外の古い受信メールから順に削除されます。このとき、受信したメールのサイズによっては大量に消去される場合があります。残しておきたい受信メールは保護してください。→p.211
- 未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯で上書きできないときは、i モードメールの受信は中止され、画面には□(赤) や■(黒)のマークが表示されます。受信する場合は、未読の受信メールを表示（→p.179）、不要な受信メールの保護を解除（→p.211）してください。

- ・ i モードセンターに i モードメールが残っているときは、黒(黒) や黒(黒) のマークが表示されます。ただし、i モードメールがあっても表示されない場合もあります。また、i モードセンターの保管件数が満杯になったときは、マークが黒(赤) や黒(赤) に変わります。i モードセンターに残っている i モードメールを受信する場合は、i モード問い合わせ（→p.178）またはメール選択受信（→p.178）を行ってください。
- ・ 新しい i モードメールが届いたときは、i モードセンターで保管している他の i モードメールやメッセージR/Fもあわせて受信します。
- ・ メール選択受信設定を「利用する」に設定すると、メールを自動的に受信せずに、必要なメールだけを選択して受信できます。→p.177
- ・ 極端に容量の大きい i モードメールは、i モードセンターで受け付けずに送信元に返信されることがあります。
- ・ 受信メールのデータ量（文字数、添付データ）が 100K バイトまでは自動受信し、100K バイトを超えると添付データの一部またはすべてを選択受信添付データとして受信します。→p.182
- ・ i モードメールを受信すると、i モードセンターの i モードメールは削除されます。
- ・ 次のような場合に送られてきた i モードメールは、i モードセンターに保管されます。
 - 電源が入っていないとき
 - テレビ電話中
 - お預かりセンター接続中
 - セルフモード中
 - おまかせロック中
 - 受信に失敗したとき
 - i モード圏外のとき
 - SMS 受信中
 - 赤外線通信中
 - メール選択受信設定が「利用する」に設定されているとき
 - 未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯のとき

・ 他の機能を起動中※、オールロック中、個人情報表示制限中、開閉ロック中（FOMA 端末を開いている状態）にメールを自動受信すると、受信中画面や受信結果画面は表示されず、着信音とランプも動作しません。受信したメールを確認するには、他の機能を終了、各制限を解除してください。

※ 音声電話、テレビ電話、エリアメール内容表示

画面、カメラ、ストリーミングタイプの i モード再生、ワンセグ、i アプリ、目覚まし、予定の通知、お知らせタイマー、ワンタッチブザー以外の機能の場合、ランプが約 1 秒間点灯します。また、バイブレータをメール受信時の動作で振動するように設定している場合は、約 3 秒間振動します。FOMA 端末を閉じているときは着信音やバイブレータ、ランプが鳴動しますが、開くと鳴動は停止します。



i モードメールを選択して受信する

メール

送信されてきた i モードメールを自動受信せずに、必要なメールだけを選択して受信するように設定します。〈メール選択受信〉



i モードメールを自動受信しないように設定

i モードメールを自動受信せずに、必要なメールだけを選択して受信するかを設定します。〈メール選択受信設定〉

・ 本機能の設定は海外で使うときのメール選択受信設定にも反映されます。→p.430

1 待受画面で [①] ▶ 「⑧メールを設定する」 ▶ 「⑨メール選択受信を設定する」を押す

メール選択受信を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「①利用する」を押す

メール選択受信を利用するに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約 5 秒たつとメニュー画面に戻ります。

■ メール選択受信を利用しない場合：「② 利用しない」を押す

メール選択受信を利用しないに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 「利用する」に設定した場合、送られてきた i モードメールは i モードセンターに保管され、FOMA 端末には自動的に配信されません。i モードセンターにメールが届くと「センターにメールがあります」とメッセージが表示されますが、着信音やバイブレータ、ランプは動作しません。**決定** を押すと元の画面に戻ります。
- オールロック中、おまかせロック中、個人情報表示制限中、開閉ロック中はメッセージが表示されません。
- 「利用する」に設定しても、SMS、メッセージR/F、エリアメールは自動受信します。

メール

必要なメールだけを選択受信

i モードセンターに保管されている i モードメールの題名などを確認し、受信する i モードメールを選択したり、受信前に削除したりできます。

〈メール選択受信〉

- メール選択受信を利用するには、あらかじめメール選択受信設定を「利用する」に設定しておく必要があります。→p.177
なお、「利用する」に設定した場合は、自動的に i モードメールを受信できません。
- メール選択受信設定を「利用する」に設定した場合でも、i モード問い合わせを行うと全メールを受信しますので、i モードメールを受信したくない場合には、i モード問い合わせ設定で問い合わせ項目から「メール」を外しておいてください。→p.179

1 待受画面で [✉] ▶ 「[6]メールがあるか問い合わせる」 ▶ 「[2]メール選択受信を行う」を押す

i モードに接続され、i モードセンターに保管されている i モードメールが一覧表示されます。

- メールの末尾のマークの意味は次のとおりです。

: 画像が添付

: メロディが添付

: i モーションが添付

: トルカが添付

: その他データが添付

2 メールごとに「保留」を選択▶決定▶「受信」「削除」「保留」のいずれかを選択▶決定を押す

一覧表示画面に戻ります。

- 「保留」を設定した場合は、そのまま i モードセンターに保管されます。
- ページが複数ある場合には、メール一覧の最後に表示される「前ページ」または「次ページ」を選択▶決定を押すと前後のページを表示できます。

3 「受信／削除」を選択▶決定を押す

確認画面が表示されます。

- i モードセンターに保管されている全メールを削除する場合：「i モードセンターから全てのメールを」の「削除」を選択▶決定を押す

4 「決定」を選択▶決定を押す

「受信」を設定したメールはすぐに受信し、受信結果画面が表示されます。→p.176

i モードメールがあるか問い合わせさせる

窓外にいた間や電源を切っていた間などに i モードメールやメッセージR/Fが届いていないかを問い合わせます。(i モード問い合わせ)

- 電波状態によっては i モード問い合わせができない場合があります。

1 待受画面で [✉] ▶ 「[6]メールがあるか問い合わせる」 ▶ 「[1]メール・メッセージを受信する」を押す

i モード問い合わせが実行されます。i モードセンターに i モードメールやメッセージR/Fが保管されていれば受信します。

- i モード問い合わせ中や受信中に決定を押すと、問い合わせを中止できますが、問い合わせの状況によっては受信する場合があります。

i モード問い合わせの内容設定

i モードセンターへ問い合わせをする際に、i モードメール、メッセージR/Fの中から受信する項目を設定します。〈i モード問い合わせ設定〉

1 待受画面で [✉] ▶ 「[6] メールがあるか問い合わせせる」▶「[3] 問い合わせ内容を選ぶ」を押す

問い合わせを行う項目の選択画面が表示されます。

- ・設定状態は次のとおりです。
☑: 有効 □: 無効
- ・○: すべての項目を選択／解除します。

2 「[1] メール」～「[3] メッセージF」のうち、選択する項目の番号を押す

☑または□に変わります。

- ・すべての項目を無効にすると設定できません。いずれかを選択してください。

3 電話帳 [○] を押す

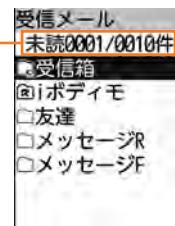
問い合わせを行う項目を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

受信した i モードメールを見る

保存されている受信メールを表示します。〈受信メール〉

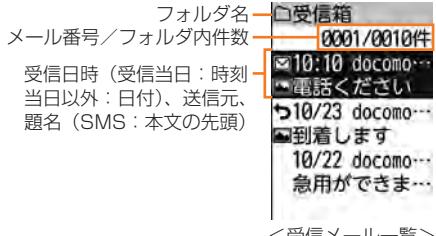
- ・お買い上げ時には、「はじめまして！」、「らくらくホン8のご紹介」のメールが「受信箱」フォルダに保存されています。このメールの受信に通信料はかかりません。また返信することはできません。
- ・最大1000件保存できます。→p.504
- ・ケータイデータお預かりサービスを利用できます。→p.136

1 待受画面で [✉] ▶ 「[1] 受信したメールを見る」を押す



- ・マークの意味は次のとおりです。
 - (グレー)：メールが保存されていないフォルダ
 - (黒)：メールが保存されているフォルダ（未読なし）
 - ：メールが保存されているフォルダ（未読あり）
 - ▣：メール連動型 i アプリフォルダ（未読なし）
 - ▣：メール連動型 i アプリフォルダ（未読あり）

2 フォルダを選択▶決定を押す



- ・送信元を電話帳に登録しているときは、電話帳の名前が表示されます（→p.84）。エリアメールの場合は「エリアメール」と表示されます。
- ・題名は i モードメールによって、表示されない場合があります。また、エリアメールとSMSの場合は本文の先頭が表示されます。
- ・「i ボディモ」フォルダを選択して決定を押すと、対応する機能が起動し、メール連動型 i アプリ用のフォルダを選択して決定を押すと、対応する i アプリが起動します。機能や i アプリを起動せずにメール一覧を表示するときは、フォルダを選択▶○▶「[6] 一覧を表示」を押します。

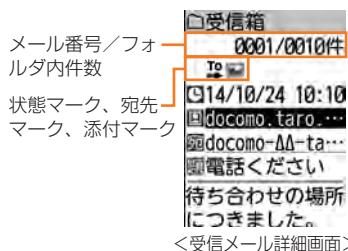
- マークの意味は次のとおりです。

マーク	説明
状態	未読メール 既読メール 保護されたメール 未読メール (返信済み) 既読メール (返信済み) 保護されたメール (返信済み) 未読メール (返信不可) 既読メール (返信不可) 既読で保護されたメール (返信不可) 未読メール (転送済み) 既読メール (転送済み) 既読で保護されたメール (転送済み)
添付	画像が添付 メロディが添付 動画/iモーションが添付 トルカが添付 その他データ 複数添付データあり iアプリが添付 添付データ無効→p.181 表示できるサイズを超えたデータが添付
SMS	SMS
通知	情報通知のSMS
メール連動型iアプリ	メール連動型iアブリで利用されるメール
エリアメール	エリアメール
	メール連動型iアブリで利用されるエリアメール

- 海外滞在時 (GMT+09:00を除く) に受信したiモードメールは受信日時の後ろに^④が表示される場合があります。

3

iモードメールを選択▶決定を押す



- : すべて表示されていない場合は、画面をスクロールできます。
- : 前後のメールを表示できます。
- マークの意味は次のとおりです。

マーク	説明
	送信元からどの宛先種別 (To、Cc、Bcc) で送られてきたのかを示すマーク
	受信した日時
	送信元のメールアドレスまたは電話帳の名前
	送信先のメールアドレスまたは電話帳の名前→p.162
	題名

- 添付データがある場合は、次のマークで取得状態を確認できます。

データの種類	データの取得状態					
	取得済み※1	取得済み※2	未取得	取得途中	取得不可	データ不正
画像						
動画/iモーション						
メロディ						
トルカ						
その他データ						—

※1 メール添付やこの端末の外へ転送可能なデータ

※2 メール添付やこの端末の外へ転送不可能なデータでその他データの場合はFlash画像のみ表示

- 送信メールにも同様の添付データのマークが表示されます。

お知らせ

- i モードメールに添付されたメロディを自動演奏するように設定している場合（→p.192）、メロディが添付されている i モードメールを表示すると、メロディが自動的に再生されます。再生を止めるときは決定または[戻る]を押します。
- 添付データが受信可能なデータ量（→p.170）を超える場合やこの端末で受信できない場合は削除され、題名の下に「[添付ファイル削除]」とメッセージが追加されます。
- メール本文中にメロディや i アプリを連携起動できるリンク項目などが複数貼り付けられていると貼り付けられたデータは無効になります。このとき添付マークには[?]が表示されます。
- パソコンなど、デコメール®対応FOMA端末以外から装飾されたメールを受信すると、装飾が正しく表示されない場合があります。



i モードメールに返事を出す

受信した i モードメールに返事を出します。（i モードメール返信）

- 受信メールによっては返信できない場合があります。

1 待受画面で[✉]▶「①受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 返信する i モードメールを選択▶[電話帳]を押す

らくらく返信の本文選択画面が表示されます。

- 次の場合は、らくらく返信の本文一覧は表示されません。操作4に進みます。
 - らくらく返信設定を「利用しない」に設定している場合
 - 前回の操作で簡単メール作成を使用していった場合
 - ・複数の宛先に送られた受信メール（同報メール）に返信するときは、返信先の選択画面が表示されます。「①差出人のみ」を押すと、送信元のみに返信します。
 - 「②全員に返信」を押すと、自分以外のすべての宛先と送信元に返信します。

3 「(自分で入力)」を選択▶決定を押す

■らくらく返信を使用する場合：返信する本文を選択▶決定を押す

選択したららくらく返信本文がメールの本文に挿入されます。

受信メールの送信元の
メールアドレスまたは
電話帳の名前が入力さ
れます。
先頭に「REX:」（Xは
「1」を除く返信回数）
の付いた受信メールの
題名が入力されます。

メール作成：返信
宛先: docomo.tar
題名: RE:おはよ
本文: 了解しまし
装飾: 設定なし
送信する

4 i モードメールを編集して送信する

- 以降の操作は「簡単な操作で i モードメールを作成・送信」操作4以降→p.156、「i モードメールの作成・送信」操作5以降をご覧ください。→p.160
- 返信すると、受信メールの状態マークが、表示なし（既読）／☒／⌚から☒／☒／⌚に変わります。マークの意味については「受信した i モードメールを見る」操作2をご覧ください。→p.179



お知らせ

- 返信する i モードメールには受信メールの本文、添付データとともに引用されません。

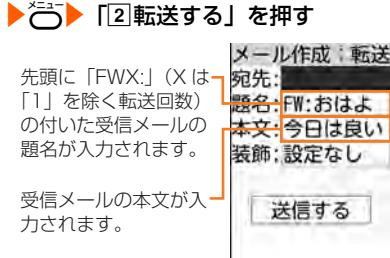
i モードメールを他の宛先に転送する

受信した i モードメールを他の宛先に転送します。（i モードメール転送）

1 待受画面で[✉]▶「①受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 転送する i モードメールを選択



先頭に「FWX:」(Xは「1」を除く転送回数)の付いた受信メールの題名が入力されます。

受信メールの本文が入力されます。

3 i モードメールを編集して送信する

- 以降の操作は「簡単な操作で i モードメールを作成・送信」操作5以降→p.157、「i モードメールの作成・送信操作2以降をご覧ください。→p.160
- 転送すると、受信メールの状態マークが、表示なし(既読)/✉/⌚から✉/⌚/➡に変わります。マークの意味については「受信した i モードメールを見る」操作2をご覧ください。→p.179

お知らせ

- 添付データのあるメールを転送する場合は、添付データを送るかどうかの確認画面が表示されます。添付するときは「[1]添付して送る」を押します。
- 未取得、取得途中の選択受信添付データは転送する i モードメールに添付されません。
- メール添付やFOMA端末外への出力が禁止されているデータは転送するメールに添付されません。なお、出力が禁止されていても、メロディの種類によっては添付されない場合があります。
- 受信メール本文中に貼り付けられているメロディ、i アプリが起動できるリンク項目は転送するメールには貼り付けられません。

3 選択受信添付データを取得する

i モードメールに添付された未取得または取得途中の選択受信添付データをダウンロードします。
〈選択受信添付データ〉

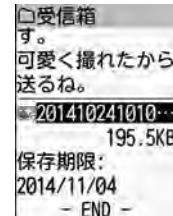
- メール本文と添付データの合計サイズが100KBを超える場合は、添付データの一部またはすべてを選択受信添付データとして受信します。なお、その他データはサイズに関わらず、すべて選択受信添付データとして受信します。

- 未取得または取得途中の添付データがあると、受信メール詳細画面に i モードセンターでの保存期限が表示されます。保存期限が経過すると、ダウンロードできません。
- ダウンロードできるサイズは1件あたり最大2MBです。

1 待受画面で [✉] 「[1]受信したメールを見る」▶ フォルダを選択▶ 決定 を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 取得するデータが添付された i モードメールを選択▶ 決定 を押す



- 添付データのマークの見かたについては「受信した i モードメールを見る」操作3をご覧ください。→p.180

3 ファイル名を選択▶ 決定 を押す

i モードセンターに接続され、データの受信が始まります。

- 電話帳を押すと、ダウンロードが中断され、再取得するかどうかの確認画面が表示されます。[2]取得しないを押すと、ダウンロードを中止し、中止した部分までメールに保存されます。
- データのダウンロード後の操作は自動受信した添付データの操作と同様です。→p.183

お知らせ

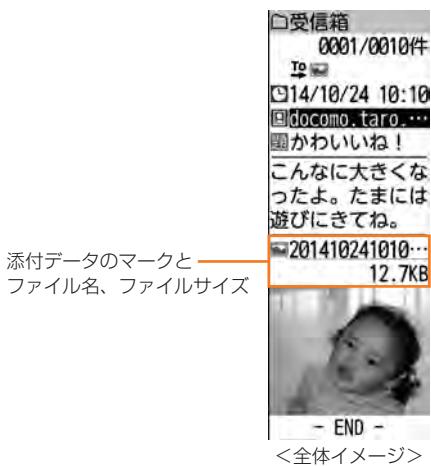
- 選択受信添付データを取得しようとしたときに、FOMA端末の保存領域の空きが足りないときは取得できません。受信済みの i モードメールの添付データ削除 (→p.187)、未読メールの内容表示 (→p.179)、保護解除 (→p.211)、不要メールの削除 (→p.210) などを行ってからダウンロードしてください。
- データのサイズによっては、選択受信添付データをダウンロードする際に既読メールが削除される場合があります。

- ・圏外などでダウンロードが中断すると再取得の確認画面が表示されます。「②取得しない」を押すと中断した部分までメールに保存されます。

添付データを操作する

- i モードメールに添付されているデータを表示・保存します。

〈例〉画像が添付されている i モードメール



添付画像の表示・保存

- メールに添付されている画像を表示・保存します。
・最大2000件保存できます。→p.504

1 待受画面で [✉] ▶ 「①受信したメールを見る」▶ フォルダを選択▶ 決定 を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 画像が添付されている i モードメールを選択▶ 決定 を押す

- 受信メール詳細画面が表示されます。
- ・添付された画像の状態はマークで確認できます。マークの意味については「受信した i モードメールを見る」操作3をご覧ください。→p.180

3

保存する画像のファイル名を選択

▶ 決定 を押す

添付データの操作の選択画面が表示されます。

■ 画像の題名を確認する場合 :

① [✖] ▶ 「⑧添付データを操作」を押す

- ・複数のデータが添付されている場合は、操作する添付データを選択して決定 を押します。

② 「⑥題名を確認」を押す

題名が表示されます。決定 を押すと受信メール詳細画面に戻ります。

■ メール本文中に貼り付けられた画像を保存する場合 : [✖] ▶ 「①登録する」▶

「④画像を保存」▶ 保存する画像を選択

▶ 決定 を押す

操作5に進みます。

4

「②画像を保存」を押す

保存する画像の情報画面が表示されます。

- ・各項目の説明→p.326

■ 画像の表示／非表示を切り替える場合 :

「①画像表示あり／なし」を押す

■ 待受画面に設定する場合 : 「③待受画面に貼る」▶ 決定 ▶ 「①設定する」を押す

写真・画像一覧の「i モード」アルバム(→p.324)に保存され、待受画面に設定した旨のメッセージが表示されます。決定 を押すか、約5秒たつと受信メール詳細画面に戻ります。

・ i アプリ待受画面を設定しているときは、解除するかどうかの確認画面が表示されます。「①解除する」を押すと i アプリ待受画面が解除され、待受画面に設定されます。

■ 背面ディスプレイに設定する場合 : 「④

背面画面に貼る」▶ 決定 ▶ 「①設定する」を押す

写真・画像一覧の「i モード」アルバム(→p.324)に保存され、背面待受画面に設定した旨のメッセージが表示されます。決定 を押すか、約5秒たつと受信メール詳細画面に戻ります。

5

決定を押す

保存先アルバム選択画面が表示されます。

- フレームを保存する場合は、保存先アルバム選択画面は表示されず、「アイテム」アルバムに保存されます。画像を保存した旨のメッセージが表示され、**決定**を押すか、約5秒たつと受信メール詳細画面に戻ります。

■題名を変更して保存する場合：

① 「①題名を変更」▶題名を入力

▶**決定**を押す

題名を変更した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと保存する画像の情報画面に戻ります。

- 36文字以内で入力します。

② **決定**を押す

保存先アルバム選択画面が表示されます。

■待受画面／背面ディスプレイに設定する場合：

① 「②画面に貼る」▶「①待受画面」または「②背面待受画面」を押す

画像を設定するかどうかの確認画面が表示されます。

② 「①設定する」を押す

写真・画像一覧の「iモード」アルバム(→p.324)に保存され、待受画面に設定した旨のメッセージが表示されます。

決定を押すか、約5秒たつと受信メール詳細画面に戻ります。

- iアプリ待受画面を設定しているときは、解除するかどうかの確認画面が表示されます。「①解除する」を押すとiアプリ待受画面が解除され、待受画面に設定されます。

■ワンタッチダイヤル画面に設定する場

合： 「②画面に貼る」▶「③ワンタッチダイヤル画面」▶「④ワンタッチダイヤル1」～「⑤ワンタッチダイヤル3」のいずれかを押す

写真・画像一覧の「iモード」アルバム(→p.324)に保存され、ワンタッチダイヤルに設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと受信メール詳細画面に戻ります。

6

保存先アルバムを選択▶決定を押す

画像を保存した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと受信メール詳細画面に戻ります。

お知らせ ······

- 画像の横幅がディスプレイより大きいときは縮小して表示されます。
- 横縦（または縦横）のサイズが次の大きさを超える画像は保存できません。
 - GIF形式：480×960（ドット）
 - JPEG形式：3000×4000（ドット）
- フレームとして表示・保存できる画像サイズは横縦（または縦横）が480×640（ドット）、480×800（ドット）です。
- デコメール[®]では、メール詳細画面本文中に表示される画像のファイル名などは表示されません。
- 画像によっては正しく表示できない場合があります。
- 送信メール詳細画面から操作する場合は、 「⑦添付データを操作」を押します。
- 送信メール詳細画面からメール本文中に貼り付けられている画像を保存するときは、 「⑨登録する」を押します。
- 画像の保存領域の空きが足りないときはや最大保存件数を超えるときは、不要な写真を削除するかどうかの確認画面が表示されます。画像を保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内の画像を削除します。

添付 i モーションの再生・保存

メールに添付されている i モーションを再生・保存します。

- 最大100件保存できます。→p.504

1 待受画面で 「①受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 i モーションが添付されている i モードメールを選択▶決定を押す

受信メール詳細画面が表示されます。

- 添付された i モーションの状態はマークで確認できます。マークの意味については「受信した i モードメールを見る」操作3をご覧ください。→p.180

- 3** 「⑧添付データを操作」を押す
添付データ操作の選択画面が表示されます。
・複数のデータが添付されている場合は、
操作する添付データを選択して**決定**を押
します。

■ i モーションを再生する場合：再生する
i モーションのファイル名を選択▶**決定**
を押す

再生終了後、受信メール詳細画面に戻り
ます。

- 再生中の操作については「動画／i
モーションの再生」操作3をご覧くだ
さい。→p.332

4 「② i モーションを保存」を押す

保存する i モーションの情報画面が表示さ
れます。

- 各項目の説明→p.333

■ i モーションの題名を確認する場合：

「⑤題名を確認」を押す

題名が表示されます。**決定**を押すと受信
メール詳細画面に戻ります。

5 **決定**を押す

ビデオ／音声を保存した旨のメッセージが
表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつ
と受信メール詳細画面に戻ります。

- ビデオ・音声一覧の「i モード」アルバ
ムに保存されます。→p.331

■ 題名を変更して保存する場合：

① 「①題名を変更」▶題名を入力
▶**決定**を押す

題名が変更されて保存する i モーション
の情報画面に戻ります。

- 36文字以内で入力します。

② **決定**を押す

ビデオ／音声を保存した旨のメッセージ
が表示されます。**決定**を押すか、約5秒
たつと受信メール詳細画面に戻ります。

■ 着信音に設定する場合： 「②着信
音に設定」▶「①音声電話着信」～
「⑥i コンシェル着信」のいずれかを押
す

保存して着信音に設定した旨のメッセー
ジが表示されます。**決定**を押すか、約5
秒たつと受信メール詳細画面に戻りま
す。

お知らせ

- 送信メール詳細画面から操作する場合は、 「⑦添付データを操作」を押します。
- i モーションによっては正しく再生できない場合
があります。
- i モーションの保存領域の空きが足りないときや
最大保存件数を超えるときは、不要なビデオ／音
声を削除するかどうかの確認画面が表示され
ます。
- i モーションを保存する場合は、画面の指示に従
いFOMA端末内の i モーションを削除します。
- メールに添付された i モーションをパソコンなど
で再生する場合は、対応のソフトが必要です。詳
細はドコモのホームページをご覧ください。

添付メロディの再生・保存

メールに添付されているメロディを再生・保存し
ます。

- 最大500件保存できます。→p.504
- 添付されたメロディは、本文の後に添付されて
いるものと、本文中に貼り付けられているもの
があります。
- 100KBを超えるメロディは再生・保存で
きません。

1 待受画面で 「①受信したメ
ールを見る」▶フォルダを選択▶**決定**
を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 メロディが添付されている i モード
メールを選択▶**決定**を押す

受信メール詳細画面が表示されます。

- 添付されたメロディの状態はマークで確
認できます。マークの意味については
「受信した i モードメールを見る」操作3
をご覧ください。→p.180

3 「⑧添付データを操作」を押す

添付データ操作の選択画面が表示され
ます。

- 複数のデータが添付されている場合は、
操作する添付データを選択して**決定**を押
します。

■ メロディを再生する場合：再生するメ
ロディのファイル名（題名）を選択▶**決定**
を押す

再生終了後、受信メール詳細画面に戻り
ます。

- 再生中に：音量を調節します。

4 「②メロディを保存」を押す

保存するメロディの情報画面が表示されます。

- 各項目の説明→p.339

■ メロディの題名を確認する場合：「⑤題名を確認」を押す

題名が表示されます。決定を押すと受信メール詳細画面に戻ります。

- 本文中に貼り付けられているメロディの場合は、「④題名を確認」を押します。

5 決定を押す

メロディを保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと受信メール詳細画面に戻ります。

- メロディ一覧の「i モード」フォルダに保存されます。→p.338

■ 題名を変更して保存する場合：

① 「①題名を変更」▶題名を入力▶決定を押す

題名を変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと保存するメロディの情報画面に戻ります。

- 全角25文字、半角50文字以内で入力します。

② 決定を押す

メロディを保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと受信メール詳細画面に戻ります。

■ 着信音に設定する場合： 「②着信音に設定」▶「①音声電話着信」～「⑤メッセージF受信」のいずれかを押す

保存して着信音を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと受信メール詳細画面に戻ります。

お知らせ

- i モードメールに添付されたメロディを自動演奏する設定にしている場合（→p.192）、メロディが添付されているメールを表示すると、メロディが自動的に再生されます。再生を止めときは決定または戻るを押します。
- 送信元の端末や受信したメロディによっては、正しく再生できない場合があります。
- 送信メール詳細画面からも同様にして再生できます。

- メロディの保存領域の空きが足りないときはや最大保存件数を超えるときは、不要なメロディを削除するかどうかの確認画面が表示されます。メロディを保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のメロディを削除します。

- 送信メール詳細画面から操作する場合は、 「⑦添付データを操作」を押します。

- 本文の文字が誤ってメロディとして認識された場合は、受信メール詳細画面で 「⑧添付データを操作」▶「⑤データ表示あり」を押すと文字として表示できます。データ表示されたメロディの先頭の行で決定を押すと、メロディの表示に戻ります。

添付トルカの表示・保存

メールに添付されているトルカを表示・保存します。

- 最大200件保存できます。→p.504

1 待受画面で 「①受信したメールを見る」▶「②フォルダを選択」▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 トルカが添付されている i モードメールを選択▶決定を押す

受信メール詳細画面が表示されます。

- 添付されたトルカの状態はマークで確認できます。マークの意味については「受信した i モードメールを見る」操作3をご覧ください。→p.180

3 「⑧添付データを操作」を押す

添付データ操作の選択画面が表示されます。

- 複数のデータが添付されている場合は、操作する添付データを選択して決定を押します。

■ トルカを表示する場合：表示するトルカのファイル名を選択▶決定を押す

を押すと、受信メール詳細画面に戻ります。

- トルカに詳細情報がある場合は、「詳細」を選択▶決定▶「①接続する」を押すと、サイトからダウンロードできます。

4 「②トル力を保存」を押す

保存するトル力の情報画面が表示されます。

■ トル力の題名を確認する場合：「⑤題名を確認」を押す

題名が表示されます。決定を押すと受信メール詳細画面に戻ります。

5 決定を押す

トル力を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと受信メール詳細画面に戻ります。

- トル力一覧の「トルカフォルダ」に保存されます。→p.299

お知らせ

- 送信メール詳細画面から操作する場合は、 「⑦添付データを操作」を押します。
- トル力の保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要なトル力を削除するかどうかの確認画面が表示されます。トル力を保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のトル力を削除します。

○ その他データの保存

メールに添付されている本FOMA端末に対応していないその他データを保存します。

- 本FOMA端末に対応していないその他データは表示できません。また、microSDカードへの保存および転送のみできます。
- その他データを保存すると、次のとおりその他データの種類によってmicroSDカードの保存先(→p.355)が変わります。
 - Flash画像：画像・音の「その他の画像」内のアルバム
 - 電話帳：個人情報データの「電話帳」
 - スケジュール帳：個人情報データの「スケジュール」
 - ブックマーク：個人情報データの「ブックマーク」
 - 上記以外のその他データ、不正データ：その他のフォルダ

1 待受画面で 「①受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 その他データが添付されている i モードメールを選択▶決定を押す

受信メール詳細画面が表示されます。

- 添付されたその他データの状態はマークで確認できます。マークの意味については「受信した i モードメールを見る」操作3をご覧ください。→p.180

3 「⑧添付データを操作」を押す

操作方法の選択画面が表示されます。

- 複数のデータが添付されている場合は、操作する添付データを選択して決定を押します。

4 「①microSDに保存」を押す

microSDに保存するかどうかの確認画面が表示されます。

■ その他データのファイル名を確認する場合：「④ファイル名を確認」を押す

ファイル名が表示されます。決定を押すと受信メール詳細画面に戻ります。

5 「①保存する」を押す

保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと受信メール詳細画面に戻ります。

お知らせ

- 送信メール詳細画面から操作する場合は、 「⑦添付データを操作」を押します。

i モードメールに添付されたデータの削除

i モードメールに添付されているデータを削除します。

- メール本文中に貼り付けられている画像やメロディ、i アプリを連動起動できるリンク項目は削除できません。

1 待受画面で 「①受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 データが添付されている i モードメールを選択▶決定を押す
受信メール詳細画面が表示されます。

3 メニュー▶「[8]添付データを操作」を押す
添付データ操作の選択画面が表示されます。
・複数のデータが添付されている場合は、操作する添付データを選択して決定を押します。

4 「[3]1件削除」または「[4]全て削除」を押す
添付データを削除するかどうかの確認画面が表示されます。
■ 画像を削除する場合：「[5]1件削除」を押す
■ その他データを削除する場合：「[2]1件削除」または「[3]全て削除」を押す

5 「[1]削除する」を押す
データを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すと受信メール詳細画面に戻ります。
・削除した添付データはファイル名が薄く表示されて選択できなくなります。

お知らせ
・送信メール詳細画面から操作する場合は、メニュー▶「[7]添付データを操作」を押します。

メールを自動的にフォルダに振り分ける

振り分け条件を設定し、受信または送信したメールを自動的にフォルダに振り分けます。(メール振り分け設定)

- ・受信／送信メールの振り分け条件は、それぞれ30件登録できます。
- ・フォルダの作成方法→p.209
- ・通常のメールを「i ボディモ」フォルダやメール連動型 i アプリ用のフォルダに振り分けることもできますが、対応する機能やメール連動型 i アプリの振り分け条件が優先されます。

メールを自動振り分けするかどうかを設定

設定した条件に従って、メールをフォルダに振り分けるかどうかを設定します。

1 待受画面で[メール]▶「[8]メールを設定する」▶「[6]メールの振り分けを設定する」を押す
メール振り分け設定画面が表示されます。

2 「[1]自動振分け設定」を押す
自動振り分けをするメールの選択画面が表示されます。
3 「[1]受信メール」または「[2]送信メール」を押す
自動でフォルダに振り分けるかどうかの確認画面が表示されます。

4 「[1]振り分ける」または「[2]振り分けない」を押す
自動振り分けを設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメールの自動振り分けを設定する画面に戻ります。

メール振り分け条件を設定

メールをフォルダに振り分ける条件を設定します。
・送受信済みのメールは振り分けられません。

〈例〉受信メールの振り分け条件を設定する

1 待受画面で[メール]▶「[8]メールを設定する」▶「[6]メールの振り分けを設定する」を押す
メール振り分け設定画面が表示されます。

2 「[2]受信振分け条件」を押す

受信振り分け条件
01/02件
01 docomo.taro.
02 議事録

- ・振り分け条件が1件も登録されていないときは振り分ける条件の選択画面が表示されます。操作4に進みます。

- マークの意味は次のとおりです
- メールアドレス（受信振り分け条件）
- メールアドレス（送信振り分け条件）
- 題名
- 電話帳No
- 電話帳グループ
- 電話帳登録なし
- 条件なし

■ 送信メールの条件を設定する場合：「③送信振分け条件」を押す

3 電話帳 ○を押す

振り分ける条件の選択画面が表示されます。

4 「①メールアドレス」を押す

入力方法の選択画面が表示されます。

■ 題名で振り分ける場合：「②題名」▶題名を入力▶決定を押す

振り分け先フォルダ選択画面が表示されます。

操作6に進みます。

- 全角100文字、半角200文字以内で入力します。
- SMSは題名では振り分けられません。

■ 電話帳Noで振り分ける場合：「③電話帳No」▶電話帳Noを入力▶決定▶振り分ける相手を選択▶決定を押す

振り分け先フォルダ選択画面が表示されます。

操作6に進みます。

- iモードメールでは電話帳のメールアドレス、SMSでは電話帳の電話番号と照合されます。

■ 電話帳グループで振り分ける場合：「④電話帳グループ」▶グループを選択▶決定を押す

振り分け先フォルダ選択画面が表示されます。

操作6に進みます。

■ 電話帳に登録されていない相手を振り分ける場合：「⑤電話帳登録なし」を押す

振り分け先フォルダ選択画面が表示されます。

操作6に進みます。

■ 条件を指定しないで振り分ける場合：

「⑥条件なし」を押す

振り分け先フォルダ選択画面が表示されます。
操作6に進みます。

5 「④直接入力する」▶メールアドレスを入力▶決定を押す

振り分け先フォルダ選択画面が表示されます。

- 半角英数字50文字以内で入力します。
- @以降の文字も含めたメールアドレス全体を指定します。
- 指定するメールアドレスがiモード端末の場合は、ドメイン(@docomo.ne.jp)を省略して指定しても振り分けられます。ただし、「携帯電話番号@docomo.ne.jp」の場合は、ドメイン(@docomo.ne.jp)を除いた携帯電話番号のみを登録してください。
- FOMA端末とドコモUIMカードの電話帳に同じメールアドレスを登録して指定した場合は、FOMA端末電話帳のメールアドレスとして振り分けられます。
- 電話番号を指定すると、SMSも振り分けられます。

■ 最近送受信した履歴から選択する場合：
「①最近送信した人」または「②最近受信した人」▶送信する履歴を選択▶決定を押す

■ 電話帳から選択する場合：「③電話帳から選ぶ」▶電話帳を検索▶振り分ける相手を選択▶決定▶メールアドレスを選択▶決定を押す

- 検索方法→p.88

6 振り分けるフォルダを選択▶決定を押す

受信振り分け条件
01/03件
01 docomo.taro.
02 議事録
<最後に追加>

選択された条件の前に振り分け条件を設定します

- ・「i ボディモ」フォルダやメール連動型
i アプリ用のフォルダを選択して決定を押すと、設定するかどうかの確認画面が表示されます。「[1]設定する」を押すと、振り分け先として設定され機能や i アプリで利用されます。

7 優先順位を選択▶決定を押す

- 振り分け条件を追加した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと操作2の画面に戻ります。
- ・1件目の振り分け条件を登録する場合は、「[最後に追加]」を選択して決定を押します。
 - ・優先順位の高い条件から順に並びます。
 - ・自動振り分け設定を「振り分けない」に設定している場合は、自動で振り分けるかどうかの確認画面が表示されます。振り分ける場合は、「[1]振り分ける」を押します。

お知らせ

- 複数の条件を設定すると、優先順位の高い条件から順に判定され、先に条件に合ったフォルダに保存されます。すべての条件に合わなかったメールは、「受信箱」または「送信箱」フォルダに保存されます。
- 受信／送信メールのフォルダー一覧から操作する場合は、▶ 「[7]振り分けを設定」を押します。

8 メール振り分け条件の削除・変更

設定したメール振り分け条件を削除したり、変更したりします。

〈例〉条件を1件削除する

1 待受画面で[1]▶「[8]メールを設定する」▶「[6]メールの振り分けを設定する」を押す

メール振り分け設定画面が表示されます。

2 「[2]受信振分け条件」を押す

振り分け条件画面が表示されます。

- 送信メールの条件を操作する場合：**「[3]送信振分け条件」を押す

3 削除する振り分け条件を選択▶[3]「[3]削除する」を押す

削除する振り分け条件の選択画面が表示されます。

- 条件を変更する場合：**変更する振り分け条件を選択▶[2]「[2]編集する」を押す

- 以降の操作は「メール振り分け条件を設定」操作4をご覧ください。→ p.189

- 優先順位を変更する場合：**変更する振り分け条件を選択▶[4]「[4]優先順位を変更」を押す

- 以降の操作は「メール振り分け条件を設定」操作7以降をご覧ください。→ p.190

4 「[1]選択1件」を押す

条件を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 全件削除する場合：**「[2]全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

5 「[1]削除する」を押す

振り分け条件を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと振り分け条件一覧画面に戻ります。振り分け条件がなくなったときは、メール振り分け設定画面に戻ります。

お知らせ

- 受信／送信メールのフォルダー一覧から操作する場合は、▶ 「[7]振り分けを設定」を押します。

i モードメールに付ける署名の登録

i モードメールの本文に付ける署名を登録します。
〈署名登録〉

- 設定した署名は i モードメールを送信するときに使用できます。→ p.160

1 待受画面で[1]▶「[8]メールを設定する」▶「[1]メールに付ける署名を登録する」▶署名を入力する

署名の入力画面が表示されます。

- 全角50文字、半角100文字以内で入力します。

2 決定を押す

署名を登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 署名も本文の文字数に含まれます。



らくらく返信を設定する

i モードメールに返信するときに、らくらく返信を利用するかどうかを設定します。〈らくらく返信設定〉

1 待受画面で [✉] ▶ 「⑧メールを設定する」 ▶ 「④らくらく返信を設定する」を押す

らくらく返信を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「①利用する」または「②利用しない」を押す

利用する／利用しないを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。



らくらく返信の本文を編集する

らくらく返信の本文を編集して、よく使う文章に変更することができます。〈らくらく返信本文編集〉

- お買い上げ時は次の例文が登録されています。お買い上げ時に登録されている例文に上書きしても、お買い上げ時の内容に戻すことができます。
 - 了解しました。
 - 今から帰ります。
 - 後で連絡します。
 - 遅くなります。
 - ありがとうございます。
 - ごめんなさい。

1 待受画面で [✉] ▶ 「⑧メールを設定する」 ▶ 「⑤らくらく返信の本文を編集する」を押す

らくらく返信本文一覧が表示されます。

2

編集する本文を選択▶決定▶本文を入力▶決定を押す

本文を上書きした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとらくらく返信本文一覧に戻ります。

- 全角20文字、半角40文字以内で入力します。

■ らくらく返信の本文を全件お買い上げ時の内容に戻す場合：

① ✖ [?] 「②初期状態に戻す」を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

② 端末暗証番号を入力▶決定を押す

本文全てをお買い上げ時の状態に戻すかどうかの確認画面が表示されます。

③ 「①戻す」を押す

本文全てをお買い上げ時の状態に戻した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとらくらく返信本文一覧に戻ります。

メール



添付データを自動受信するかどうかを設定

i モードメールに添付されているデータを種類別に自動受信するかどうかを設定します。〈添付データ受信設定〉

- 自動受信しないように設定したデータは、選択受信添付データとして受信します。→p.182

1

待受画面で [✉] ▶ 「⑧メールを設定する」 ▶ 「④受信する添付種別を選ぶ」を押す

受信する項目の選択画面が表示されます。

- 設定状態は次のとおりです。

：有効 ：無効

- ✖ [?]：すべての項目を有効／無効にします。

2

「①画像」～「④トルカ」のうち、選択する項目を押す

またはに変わります。

3

✖ [?] を押す

ファイルの種類を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- メール本文中に貼り付けられている画像やメロディは、本設定に関わらず自動受信します。

添付メロディを自動演奏するかどうかを設定

メロディが添付されている i モードメールやメッセージR/Fを表示したときに、メロディを自動的に演奏するかどうかを設定します。〈自動演奏設定〉

1 待受画面で [①] ▶ 「⑧メールを設定する」▶「⑧添付のメロディを自動演奏する」を押す

添付されたメロディを自動で演奏するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「①自動演奏する」または「②自動演奏しない」を押す

自動演奏する／自動演奏しないに設定した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- メロディの添付されたメッセージR/Fが自動表示されたときは、本機能の設定に関わらずメロディは自動的に演奏されません。

メッセージR/Fを受信したときは

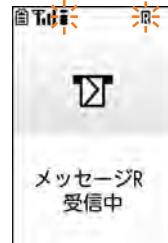
メッセージサービスは、欲しい情報が自動的にお客様のFOMA端末に届くサービスです。

メッセージR/Fを受信すると、画面表示や着信音、バイブレータ、ランプでお知らせします。〈メッセージR/F受信〉

- 受信したメッセージR/Fは受信メールの「メッセージR」フォルダまたは「メッセージF」フォルダに保存されます。→p.194

1 メッセージR/Fを受信する

■と■または■が点滅し、次の画面が表示されます。



<メッセージRの場合>

- メッセージ受信中に[決定]を押すと受信を中止できますが、受信中の状況によってはメッセージR/Fを受信する場合があります。
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「メッセージR受信中」または「メッセージF受信中」が表示されます。受信が完了すると「メッセージR受信」または「メッセージF受信」と表示されてメッセージRまたはメッセージFが表示されます。

2 メッセージの受信結果が表示される

■または■または■が表示されメッセージR/F着信音が鳴り、ランプが点滅します。



- 受信結果画面が表示されてから約15秒間、またはメッセージ着信音が鳴り終わるまでの間（鳴らす時間を15秒以上に設定している場合）何も操作しないと、自動的に受信前の画面に戻ります。
- すぐに受信前の画面に戻すときは[戻る]を押します。

■ 受信したメッセージR/Fをすぐに確認する場合：「②メッセージR」または「③メッセージF」を押す

メッセージR/F一覧が表示されます。→p.194

■受信に失敗した場合

- 「**[2]メッセージR」「[3]メッセージF**」の後ろに「×」が表示されます。
- ・メッセージR/Fを受信し直すには、iモード問い合わせを行ってください。
→p.178

■メッセージR/Fの自動表示を設定している場合

受信前の画面に戻る前に、設定に従って受信したメッセージR/Fの内容が表示されます。
→p.193

お知らせ

- ・メッセージR/Fを受信したときは、メッセージ受信時の動作に設定した着信音に従い動作します。
→p.107
- ・複数のiモードメールやSMS、メッセージR/Fを同時に受信したときは、最後に受信したiモードメールやSMS、メッセージR/Fに設定した条件に従い動作します。
- ・メッセージR/Fの保存領域の空きが足りないときや、最大保存件数を超えるときは、古いメッセージR/Fから順に削除されます。残しておきたいメッセージR/Fは保護してください。
→p.196
- 未読メッセージR/Fと保護されているメッセージR/Fで保存領域が満杯で上書きできないときは、メッセージR/Fの受信は中止され、画面には**R**(赤)や**F**(赤)のマークが表示されます。受信する場合は、未読のメッセージR/Fを表示(→p.194)したり、不要なメッセージR/Fの保護を解除(→p.196)したりしてください。
- ・FOMA端末でメッセージR/Fを受信すると、iモードセンターに保管されているメッセージR/Fは削除されます。
- ・iモードセンターにメッセージR/Fが残っているときは、**黒**(黒)**黒**(黒)や**黒**(黒)のマークが表示されます。ただし、メッセージR/Fがあつても表示されない場合もあります。また、iモードセンターの保管件数が満杯になったときは、マークが**黒**(赤)**黒**(赤)や**黒**(赤)に変わります。
iモードセンターに残っているメッセージR/Fを受信する場合は、iモード問い合わせ(→p.178)を行ってください。
- ・次のような場合に送られてきたメッセージR/Fはiモードセンターに保管されます。
 - 電源が入っていないとき
 - お預かりセンター接続中
 - セルフモード中
 - おまかせロック中
 - 受信に失敗したとき
 - iモード圏外のとき
 - SMS受信中

- 赤外線通信中

- 未読メッセージR/Fと保護されているメッセージR/Fで保存領域が満杯のとき
- ・他の機能を起動中※、オールロック中、個人情報表示制限中、開閉ロック中(FOMA端末を開いている状態)にメッセージR/Fを自動受信すると、受信中画面や受信結果画面は表示されず、着信音とランプも動作しません。受信したメッセージR/Fを確認するには、他の機能を終了、各制限を解除してください。

※ 音声電話、テレビ電話、エアメール内容表示画面、カメラ、ストリーミングタイプのiモーション再生、ワンセグ、iアブリ、目覚まし、予定の通知、お知らせタイマー、ワンタッチブザー以外の機能の場合、ランプが約1秒間点灯します。また、バイブレータをメッセージ受信時の動作で振動するように設定している場合は、約3秒間振動します。FOMA端末を閉じているときには着信音やバイブレータ、ランプが鳴動しますが、聞くと鳴動は停止します。

メ
ール

○メッセージR/Fの未読メッセージ自動表示の設定

自動受信したメッセージR/Fの内容を受信前の画面に戻るときに、自動的に(約15秒間)表示するかどうかを設定します。

- 待受画面で**[1]**▶「**[8]メールを設定する**」▶「**[9]未読メッセージを自動で表示する**」を押す
自動で表示するメッセージの選択画面が表示されます。

- [1]メッセージRのみ**～**[5]自動表示しない**のいずれかを押す
メッセージの自動表示方法を設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- ・メッセージR/Fの内容は約15秒間表示されます。自動表示中にボタン操作を行わなかった場合は、メッセージR/Fは未読の状態で保存されます。
- ・受信結果画面からメールやメッセージR/Fの表示操作を行った場合は自動表示されません。また、iモード問い合わせでメッセージR/Fを受信したときは、自動表示されません。
- ・待受画面／メニュー画面以外(他の機能が起動中)からは自動表示できません。



受信したメッセージR/Fの表示

保存されているメッセージR/Fを表示します。

〈メッセージR/F〉

- ・メッセージRは最大100件、メッセージFは最大50件保存できます。→p.504

1 待受画面で✉▶「**①受信したメールを見る**」を押す

フォルダ一覧が表示されます。

2 「メッセージR」または「メッセージF」を選択▶決定を押す

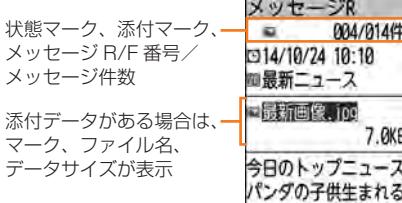


- ・マークの意味は次のとおりです。

マーク	説明
状 態	✉ 未読メッセージ
	✉ 既読メッセージ
	✉ 保護されたメッセージ
添 付	✉ 画像が添付
	✉ メロディが添付
	✉ トルカが添付
	✉ 複数添付データあり

- ・メッセージR/Fが保存されていないときは、メッセージがない旨のメッセージが表示されます。

3 表示するメッセージR/Fを選択▶決定を押す



- ・✉ ✉：すべて表示されていない場合は、画面をスクロールできます。
- ・✉ ✉：前後のメッセージR/Fを表示できます。

- ・マークの意味は次のとおりです。

C：受信した日時

題：題名

お知らせ

- ・メッセージR/Fに添付されたメロディを自動演奏するように設定している場合（→p.192）、メロディが添付されているメッセージR/Fを表示すると、メロディが自動的に再生されます。再生を止めるときは決定または戻るを押します。
- ・本文中に画像が挿入されている場合に画像が受信できなかったときは✉ / X / ✉ が表示されます。→p.219

② メッセージR/Fの添付データの表示・保存

メッセージR/Fに添付されているデータを表示・保存します。

〈例〉画像を保存する

1 待受画面で✉▶「**①受信したメールを見る**」を押す

フォルダ一覧が表示されます。

- ・添付データの意味をマークで確認できます。→p.194

2 「メッセージR」または「メッセージF」を選択▶決定▶画像が添付されているメッセージR/Fを選択▶決定を押す

メッセージR/F詳細画面が表示されます。

3 保存する画像のファイル名を選択▶

▶「**⑥添付データを操作**」▶

「**②画像を保存**」を押す

- ・以降の操作は「サイトから画像をダウンロード」操作3以降をご覧ください。→p.230

- メロディを保存する場合：保存するメロディのファイル名を選択▶「⑥添付データを操作」▶「②メロディを保存」を押す
- 以降の操作は「サイトからメロディをダウンロード」操作3をご覧ください。→p.231

- トルカを保存する場合：保存するトルカのファイル名を選択▶「⑥添付データを操作」▶「②トルカを保存」を押す
- 以降の操作は「サイトからトルカをダウンロード」操作3をご覧ください。→p.232

- 画像やメロディ、トルカを表示・再生する場合：表示・再生するファイル名を選択▶「決定」を押す
- 添付データが画像の場合は、画像の表示／非表示が切り替わります。

- メロディやトルカの題名を表示する場合：確認するファイル名を選択▶「⑥添付データを操作」▶「③題名を確認」を押す
- 画像の添付データは操作できません。

- 本文中の画像を保存する場合：「④画像を保存」を押す
- 以降の操作は「サイトから画像をダウンロード」操作2以降をご覧ください。→p.230

- 本文中の背景画像を保存する場合：「⑤背景画像を保存」を押す
- 以降の操作は「サイトから画像をダウンロード」操作2以降をご覧ください。→p.230

③ メッセージR/Fの保存件数の確認

メッセージR/Fが何件保存されているかを確認します。

- 1 待受画面で「①受信したメールを見る」を押す
フォルダ一覧が表示されます。

- 2 「メッセージR」または「メッセージF」を選択▶「⑤メッセージ件数確認」を押す
フォルダ内の保存件数が表示されます。
決定を押すとフォルダ一覧に戻ります。

④ メッセージR/Fの削除

保存されているメッセージR/Fを削除します。

- 保護されているメッセージR/Fは削除できません。全件削除しても保護されているメッセージR/Fは残ります。保護を解除してから削除してください。

〈例〉メッセージR/Fを1件削除する

- 1 待受画面で「①受信したメールを見る」を押す
フォルダ一覧が表示されます。

- 2 「メッセージR」または「メッセージF」を選択▶「決定」を押す
メッセージR/F一覧が表示されます。

- 受信メール・メッセージR/Fを全件削除する場合：「④メッセージを削除」▶「③受信全件」▶端末暗証番号を入力▶「決定」を押す
全てのメール・メッセージを削除するかどうかの確認画面が表示されます。
操作4に進みます。

- 3 削除するメッセージR/Fを選択▶「①削除する」▶「①選択1件」を押す
メッセージを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 複数選択して削除する場合：「①削除する」▶「②選択複数件」▶削除するメッセージR/Fを選択▶「決定」▶「○」を押す
 - から✓に変わります。
 - 決定**：メッセージR/Fを選択／解除します。
 - ：すべてのメッセージR/Fを選択／解除します。

- 既読のみ削除する場合：「①削除する」▶「③既読のみ全件」を押す

- 全件削除する場合：「①削除する」▶「④メッセージ全件」▶端末暗証番号を入力▶「決定」を押す

4 「①削除する」を押す

メッセージを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメッセージ一覧に戻ります。

- ・メッセージがなくなった場合は、メッセージがない旨のメッセージが表示されます。決定を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- ・メッセージR/F詳細画面から削除する場合は、 「①削除する」を押します。

● メッセージR/Fの保護／解除

保存領域の空きがなくなっていても、メッセージR/Fを受信したときに上書きされないようにメッセージR/Fを保護します。

- ・未読のメッセージR/Fは保護できません。
- ・メッセージRは最大50件、メッセージFは最大25件保護できます。→p.504

〈例〉メッセージR/Fを1件保護する

1 待受画面で□ 「①受信したメールを見る」を押す

フォルダ一覧が表示されます。

2 「メッセージR」または「メッセージF」を選択▶決定を押す

メッセージR/F一覧が表示されます。

3 保護するメッセージR/Fを選択▶ 「②保護／解除する」▶ 「①選択1件保護」を押す

メッセージR/Fが保護されます。

- ・状態マークが●に変わります。

■ 保護を1件解除する場合：保護を解除するメッセージR/Fを選択▶ 「②保護／解除する」▶ 「②選択1件解除」を押す

■ 保護を全件解除する場合： 「②保護／解除する」▶ 「③全件解除」を押す

お知らせ

- ・メッセージR/F詳細画面から保護／保護を解除する場合は、 「②保護する」または「②保護を解除する」を押します。

● メッセージR/F一覧の並び順変更

メッセージR/F一覧の並び順（「日付順」）を一時的に並べ替えます。

1 待受画面で□ 「①受信したメールを見る」を押す

フォルダ一覧が表示されます。

2 「メッセージR」または「メッセージF」を選択▶決定を押す

メッセージR/F一覧が表示されます。

3 「③並び順を変更」を押す

並び順の条件選択画面が表示されます。

4 「①日付順」～「③メッセージサイズ順」のいずれかを押す

メッセージR/Fが一時的に並び替わります。

お知らせ

- ・題名に、全角や半角、英字、漢字、URL表示のものが混在していると、「題名順」の並べ替えの結果が50音順にならない場合があります。

● メッセージR/F一覧の表示方法の変更

メッセージR/F一覧を一時的にメッセージの状態別に表示します。

1 待受画面で□ 「①受信したメールを見る」を押す

フォルダ一覧が表示されます。

2 「メッセージR」または「メッセージF」を選択▶決定を押す

メッセージR/F一覧が表示されます。

3 「④表示方法を変更」を押す

表示方法の選択画面が表示されます。

4 「①全て表示」～「④保護のみ表示」のいずれかを押す

選択した表示方法で表示されます。

お知らせ

- ・メッセージR/F一覧の表示を終了すると「全て表示」に戻ります。
- ・「既読のみ表示」では、保護されているメッセージR/Fは表示されません。



緊急速報「エリアメール」とは

気象庁から配信される緊急地震速報などを受信することができるサービスです。

- ・エリアメールは受信メールのフォルダに保存されます。→p.179
- ・最大30件保存できます。→p.504
- ・i モードを契約しなくても、エリアメールの受信ができます。
- ・受信できなかったエリアメールを後で受信することはできません。
- ・次のような場合は受信できません。
 - 電源が入っていない場合や窓外の場合
 - 音声電話中やテレビ電話中
 - おまかせロック中やセルフモード中
 - お預かりセンター接続中
 - 赤外線通信／microSDカード使用中などのデータ転送モード中
 - 国際ローミング中
 - ソフトウェア更新中
- ・次のような場合は、受信できないことがあります。
 - i モード通信中
 - パソコンとつないだパケット通信中、64K データ通信中
 - パターンデータ更新中
- ・次のような場合は、受信しても受信完了画面または内容表示画面は表示されません。
 - 公共モード（ドライブモード）中
 - ストリーミングタイプの i モーション再生中
 - カメラ起動中
 - アラーム鳴動中



緊急速報「エリアメール」を受信したときは

エリアメールは自動的に受信します。〈エリアメール受信〉



緊急地震速報のエリアメールを受信したときは

■が点灯し、ランプが赤色で点滅し、専用のブザー警報音が鳴り、バイブレータが振動し、内容表示画面が表示されます。

- ・内容表示画面は、**決定**、**戻る**、**（ナカカ）**のいずれかを押すと消去されます。
- ・ブザー警報音の音量は「メール・メッセージ受信音量を調節する」の「音量6」で、音量の変更はできません。
- ・バイブレータはブザー警報音に連動して振動します。
- ・ランプの点滅時間はブザー警報音の鳴動時間に連動して点滅します。
- ・お買い上げ時はマナーモード中、公共モード（ドライブモード）中でも、鳴動します。なお、各モードに従い鳴動しないように設定できます。→p.198
- ・FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「メッセージ受信 エリアメール」が表示されます。



緊急地震速報以外のエリアメールを受信したときは

■が点灯し、ランプが赤色で点滅し、専用のエリアメール着信音が鳴り、受信完了画面または内容表示画面が表示されます。

- ・エリアメール受信時の着信音、受信完了画面または内容表示画面のどちらが表示されるかは配信元の設定によります。
- ・内容表示画面は**決定**、**戻る**、**（ナカカ）**のいずれかを押すと、受信完了画面は任意のボタンを押すか約15秒間何も操作しないと消えます。
- ・エリアメール着信音の音量はメール・メッセージ受信音量に従います。→p.109
- ・エリアメール着信音の鳴動時間はメール・メッセージ受信時の着信音の「鳴らす時間」に従います。→p.107
- ・バイブレータは、エリアメール着信音に連動して振動します。ただし、バイブレータ設定で「振動させない」に設定している場合は、振動しません。→p.110

- ・ランプの点滅時間はエリアメール着信音の鳴動時間に連動して点滅します。
- ・お買い上げ時はマナーモード中、公共モード（ドライブモード）中でも、鳴動します。なお、各モードに従い鳴動しないように設定できます。
→p.198
- ・FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「メッセージ受信 エリアメール」が表示され、受信完了後にメールが表示されます。

お知らせ

- ・受信メールの保存領域の空きや最大保存件数に関わらず、エリアメールの最大保存件数を超えるときは、古いエリアメールから順に削除されます。
- ・エリアメールの内容表示画面が表示されているときは、目覚ましやスケジュール帳などの指定日時になってもアラームは鳴りません。

メール

緊急速報「エリアメール」の設定を行う

エリアメールに関するさまざまな設定をします。
(エリアメール設定)

エリアメールを利用するかどうかを設定する

緊急速報「エリアメール」を受信するかを設定します。(受信設定)

1 待受画面で[メール]▶「⑧メールを設定する」▶「①エリアメールを設定する」▶「②エリアメールの利用を設定する」を押す

エリアメールのご注意についての画面が表示されます。

2 「ご注意」を確認[電話帳]を押す

エリアメール機能を利用するかどうかの確認画面が表示されます。

- ・[電話帳]は「ご注意」の内容をすべて表示させると操作できます。

3 「①利用する」または「②利用しない」を押す

受信設定を設定／解除した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

ブザー音の鳴動時間を設定する

緊急情報を受信したときに鳴る専用のブザー警報音の鳴動時間を設定します。(ブザー鳴動設定)

1 待受画面で[メール]▶「⑧メールを設定する」▶「①エリアメールを設定する」▶「②ブザーを鳴らす時間を設定する」を押す

ブザー音を鳴らす時間の入力画面が表示されます。

2 ブザーを鳴らす時間を入力[決定]を押す

ブザーを鳴らす時間を設定した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- ・1~30秒の間で入力します。

マナー／公共モード時の動作を設定する

マナーモード中、公共モード（ドライブモード）中にエリアメールを受信したときの鳴動方法を設定します。(マナー／公共モード時設定)

1 待受画面で[メール]▶「⑧メールを設定する」▶「①エリアメールを設定する」▶「③マナー／公共モード時動作を設定する」を押す

着信音を鳴らすかどうかの確認画面が表示されます。

2 「①鳴らす」または「②各モードに従う」を押す

マナー／公共モード時の動作を設定した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

エリアメールの着信音を確認する

エリアメール専用のブザー警報音、専用着信音を確認します。(エリアメール着信音確認)

1 待受画面で[メール]▶「⑧メールを設定する」▶「①エリアメールを設定する」▶「④着信音を確認する」を押す

確認する着信音の選択画面が表示されます。

2 「[1]緊急地震速報」または「[2]災害・避難情報」を押す

着信音が再生されます。決定を押すと確認する着信音の選択画面に戻ります。

3 利用するエリアメールを登録／削除する

緊急地震速報、津波警報、災害・避難情報の他に受信するエリアメールを登録します。〈受信登録〉

- ・最大20件登録できます。
- ・一覧に「津波警報」の表示がなくても「津波警報」を受信することができます（登録の必要はありません）。
- ・緊急情報を受信する場合には受信登録の必要はありません。

〈例〉登録する

1 待受画面で[メール]▶「[8]メールを設定する」▶「[0]エリアメールを設定する」▶「[5]その他の設定をする」▶「[1]エリアメールの受信登録を設定する」を押す

受信登録一覧が表示されます。

2 登録する項目を選択▶決定▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

エリアメールの受信登録画面が表示されます。

■ 編集する場合：

① 編集する登録名を選択▶[○]▶「[1]編集する」を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

② 端末暗証番号を入力▶決定を押す

エリアメールの受信登録画面が表示されます。

■ 削除する場合：

① 削除する登録名を選択▶[○]▶「[2]削除する」を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

② 端末暗証番号を入力▶決定を押す

削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと受信登録一覧に戻ります。

3 「[1]エリアメール名」▶任意のエリアメール名を入力▶決定を押す

エリアメールの受信登録画面に戻ります。

- ・全角15文字、半角30文字以内で入力します。

4 「[2]Message ID」▶4桁の

Message IDを入力▶決定を押す

エリアメールの受信登録画面に戻ります。

- ・緊急情報以外のエリアメールを受信するにはサービス提供者から付与されるMessage IDの入力が必要です。

5 電話帳[○]を押す

受信登録を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと受信登録一覧に戻ります。

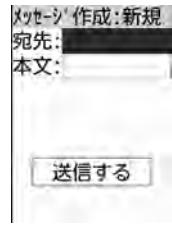
6 SMSを作成して送信する

携帯電話番号を宛先にして文字メッセージを送信します。〈SMS作成・送信〉

メ
ール

・海外通信事業者をご利用のお客様との間でも、送受信できます。ご利用可能な国・海外通信事業者については、『ご利用ガイドブック（国際サービス編）』またはドコモの「国際サービスホームページ」をご覧ください。

1 待受画面で[□]▶「[9]SMSを使う」▶「[1]SMSを作る」を押す



<SMS作成画面>

2 宛先欄を選択▶決定を押す

宛先の入力方法の選択画面が表示されます。

- ワンタッチダイヤルボタンから宛先を選択する場合：宛先欄を選択▶ワンタッチダイヤルボタン[1]～[3]のいずれかを押す

ワンタッチダイヤルに登録した名前が宛先欄に入力されます。

操作4に進みます。

- ・ワンタッチダイヤルにはあらかじめ登録しておく必要があります。→p.97

- すでに宛先が入力された宛先欄を選択して操作すると、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。上書きするときは「**[1]上書きする**」を押します。

3 「④直接入力する」 ▶宛先を入力 ▶ 次へ

▶ 決定を押す

操作1の画面に戻ります。

- 半角数字20文字以内で入力します。
 - 宛先が海外通信事業者の場合は、「+」を含めた21文字まで入力して送信できます。
 - 宛先が海外通信事業者の場合は、「+」((**0*****を1秒以上押す)「国番号」「相手の携帯電話番号」の順で入力するか、または「010」「国番号」「相手の携帯電話番号」の順で入力します(受信した海外からのSMSに返信する場合も、「+」または「010」を入力します)。携帯電話番号が「0」で始まる場合は「0」を除いて入力します。

- 最近送受信した履歴から選択する場合：
「①最近送信した人」または「②最近受信した人」▶送信する履歴を選択▶決定を押す

操作1の画面に戻ります。選んだ宛先が
宛先欄に入力されています

- ・  : 押すたびに一覧画面と詳細画面が切り替わります。

- 電話帳から選択する場合：「③電話帳から選ぶ」▶電話帳を検索▶送信する相手を選択▶決定▶電話番号を選択▶決定を押す

操作1の画面に戻ります。電話帳の名前
が空き欄に入力されています

- 檜南古注 p.89

4 本文欄を選択▶決定▶本文を入力

▶ 決定を押す

操作1の画面に戻ります。

- SMS設定で送信文字種（→p.208）を「日本語」に設定した場合は、70文字以内で入力します。「英語」に設定した場合は、半角の英数字と記号で160文字以内で入力します（「、」「。」を除く）。
 - ：文中で改行することができます（半角数字入力モード時を除く）。ただし、受信側の端末によっては空白に置き換わって表示されます。改行も本文の文字数に含まれます。

- SMS設定の送信文字種（→p.208）を日本語に設定した場合は、音声で文字入力できます。→p.409

5 「送信する」を選択▶決定を押す

SMSが送信されます。

送信が終了すると、送信した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- ・発信者番号通知を「通知しない」に設定していても、SMS送信時は送信先に発信者番号が通知されます。
 - ・送信が正常に終了したときは、SMSが送信メールのフォルダ（→p.201）に保存されます。送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、保護されていない古い送信メールから順に削除されます。残しておきたい送信メールは保護してください。→p.211
 - ・未送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、SMSを作成できない旨のメッセージが表示され、SMSを作成できません。未送信メールのフォルダから不要な i モードメール、SMSを削除してください。→p.210
 - ・送信するSMSのサイズが送信メールの保存領域の空きを超えるときは、不要な送信メールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。送信する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のメールを削除します。
 - ・送信文字種が日本語の場合は、半角カタカナを使うと、受信側に正しく表示されない場合があります。絵文字を使うと♥は●に、☎以外の絵文字は空白に置き換わって表示されます。
 - ・送信文字種が英語の場合は、記号（| ^ {} [] ~ ¥）を入力すると送信できる文字数が少なくなります。また、記号（`）は入力できますが、送信すると受信側で空白に置き換わって表示されます。
 - ・電波状態や送信する文字の種類、相手の端末によっては、相手に文字が正しく表示されない場合があります。
 - ・送信文字種や送達通知を受け取るかどうかは、あらかじめSMS設定で設定します。→p.208
 - ・SMS作成画面で送達通知を受け取るかどうかを設定する場合は、▶ 「④SMS送達通知」を押します。ただし、この場合は作成中のSMSにのみ設定が有効になります。
 - ・送信に失敗したときはエラーメッセージが表示され、SMSが未送信メールのフォルダに保存されます。未送信メールのフォルダからSMSを編集して送信できます。→p.201

- 送達通知を「要求する」に設定して送信した場合は、SMSが相手のFOMA端末に届いたことをお知らせする送達通知が送られてきます。送達通知は「受信箱」フォルダに保存されます。ただし、他社携帯電話宛に送信したときは、送達通知が届かない場合があります。



作成中のSMSをあとで送信する

作成中のSMSを送信せずに保存したり、保存したSMSを再編集して送信したりできます。〈SMS保存〉



作成中のSMSの保存

作成途中のSMSを送信せずに保存します。

- 保存したSMSは未送信メールのフォルダに保存されます。→p.201

1

- 待受画面で✉▶「⑨SMSを使う」
▶「①SMSを作る」▶SMSを編集
SMS作成画面が表示されます。
・編集方法は「SMSを作成して送信する」操作2~4をご覧ください。→p.199

2

- ✖▶「②保存する」を押す
メールを保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 未送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要な未送信メールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内の未送信メールを削除します。



送信・保存したSMSの編集・送信

送信したSMSや、送信せずに保存したり送信に失敗したりしたSMSを編集して送信できます。

〈例〉未送信SMSを再編集する

1

- 待受画面で✉▶「④未送信のメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

未送信メール一覧が表示されます。

- 送信メールを表示する場合：待受画面で

✉▶「⑤送信したメールを見る」▶
フォルダを選択▶決定を押す

- SMSは✉が表示されます。

2

- 編集するSMSを選択▶決定を押す

編集中のSMS作成画面が表示されます。

- 送信したSMSを再編集する場合：編集するSMSを選択▶決定を押す

- 以降の操作は「SMSを作成して送信する」操作2以降をご覧ください。→ p.199

メール



未送信／送信したSMSを見る

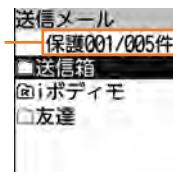
保存した未送信SMSや送信した送信SMSを表示します。〈未送信／送信SMS〉

- 未送信／送信SMSそれぞれ最大200件保存できます。→p.504

〈例〉送信したSMSを表示する

1

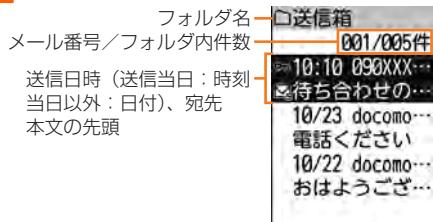
- 待受画面で✉▶「⑤送信したメールを見る」を押す



- 未送信メールを表示する場合：待受画面で✉▶「④未送信のメールを見る」を押す

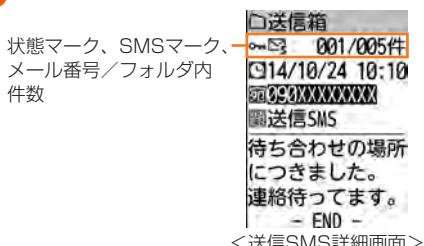
- フォルダの状態をマークで確認できます。マークの意味については「未送信／送信した i モードメールを見る」操作1をご覧ください。→p.174

2 フォルダを選択▶決定を押す



- SMSは~~□~~が表示されます。
- 宛先を電話帳に登録しているときは、電話帳の名前が表示されます。→p.84
- メールの状態をマークで確認できます。マークの意味については「未送信／送信したメールを見る」操作2をご覧ください。→p.175
- 海外滞在時（GMT+09:00を除く）に保存、送信したSMSは日時の後ろに~~□~~が表示される場合があります。

3 表示するSMSを選択▶決定を押す



- 未送信SMSではSMS編集画面が表示されます。→p.201
- ~~(□)~~: 前後のSMS／メールを表示できます。
- マークの意味は次のとおりです。
①: 送信した日時
宛: 送信先の電話番号または電話帳の名前
題: 題名「送信SMS」

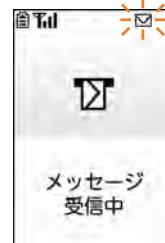
SMSを受信したときは

SMSが送られてきたときは自動的に受信し、画面表示や着信音、バイブレータ、ランプでお知らせします。〈SMS受信〉

- 受信したSMSは受信メールのフォルダに保存されます。→p.204

1 SMSを受信する

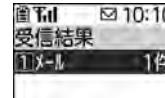
~~□~~が点滅し、次の画面が表示されます。



- メッセージ受信中に~~○~~を押すと受信を中止できますが、受信中の状況によってはSMSを受信する場合があります。
- 送信元の電話番号をワンタッチダイヤルに登録していて、着信画像を設定している場合は、その画像と相手の名前が表示されます。→p.97、p.101
- FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイに「メッセージ受信中」が表示されます。受信が完了すると「メッセージ受信」と送信元の電話番号または電話帳の名前が表示されて~~メール~~が表示されます。

2 SMSの受信結果が表示される

~~□~~が表示されメール着信音が鳴り、ランプが点滅します。



- 受信結果画面が表示されてから約15秒間、またはメール着信音が鳴り終わるまでの間（鳴らす時間を15秒以上に設定している場合）何も操作しないと、自動的に受信前の画面に戻ります。
- すぐに受信前の画面に戻すときは~~戻る~~を押します。

■ 受信したSMSをすぐに確認する場合：

「[1]メール」を押す

受信メールのフォルダ一覧が表示されます。→p.204

■ 受信に失敗したとき

「[1]メール」の後ろに「×」が表示されます。

・SMSを受信し直すには、SMS問い合わせを行ってください。→p.203

お知らせ •••••

- ・SMSを受信したときは、メール受信時の動作に設定した着信音の優先順位に従い動作します。→p.107
- ・複数の i モードメールやSMS、メッセージR/Fを同時に受信したときは、最後に受信した i モードメールやSMS、メッセージR/Fに設定した条件に従い動作します。
- ・受信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、保護されていない未読以外の古い受信メールから順に削除されます。残しておきたい受信メールは保護してください。→p.211

未読メールと保護されているメールで保存領域が満杯で上書きできないときは、SMSの受信は中止され、画面には✉(赤) や✉のマークが表示されます。受信する場合は、未読の受信メールを表示(→p.179) したり、不要な受信メールの保護を解除(→p.211) したりしてください。

- ・ドコモUIMカードにSMSが20件(送達通知を除く) 保存されているときは、受信メールのフォルダに空きがあってもSMSを受信できない場合があり、画面には✉や✉のマークが表示されます。FOMA端末本体に移動するか、ドコモUIMカードのSMSを削除してください。→p.207
- ・他の機能を起動中※、オールロック中、個人情報表示制限中、開閉ロック中(FOMA端末を開いている状態)にSMSを自動受信すると、受信中画面や受信結果画面は表示されず、着信音とランプも動作しません。受信したSMSを確認するには、他の機能を終了、各制限を解除してください。

※ 音声電話、テレビ電話、エリアメール内容表示画面、カメラ、ストリーミングタイプの i モーション再生、ワンセグ、i アプリ、目覚まし、予定の通知、お知らせタイマー、ワンタッチブザー以外の機能の場合、ランプが約1秒間点灯します。また、バイブレータをメール受信時の動作で振動するように設定している場合は、約3秒間振動します。FOMA端末を閉じているときには着信音やバイブレータ、ランプが鳴動しますが、開くと鳴動は停止します。

- ・i モードメール、メッセージR/F、エリアメール受信中は、SMSを自動受信しません。また、i モードメール、メッセージR/F、エリアメールの受信完了後も自動受信はされません。SMS問い合わせを行ってください。→p.203
- ・FOMA端末でSMSを受信すると、SMSセンターに保管されているSMSは削除されます。



SMSがあるかどうかの問い合わせ

窓外にいた間や電源を切っていた間などにSMSが届いていないかを問い合わせます。〈SMS問い合わせ〉

- ・電波状態によってはSMS問い合わせができない場合があります。
- ・受信するまでに時間がかかる場合があります。

1 待受画面で [✉] ▶ 「⑨SMSを使う」 ▶ 「②届いているSMSを受信する」 を押す

SMS問い合わせが実行されます。問い合わせ後、メッセージの問い合わせが終わった旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。SMSセンターにSMSが保管されなければ受信します。

- ・SMS問い合わせ中やSMS受信中に①を押すと、問い合わせを中止できますが、問い合わせの状況によってはSMSを受信する場合があります。

メール

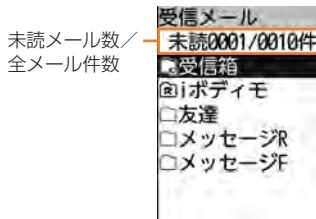


受信したSMSを見る

保存されている受信メールを表示します。〈受信SMS〉

- 最大1000件保存できます。→p.504

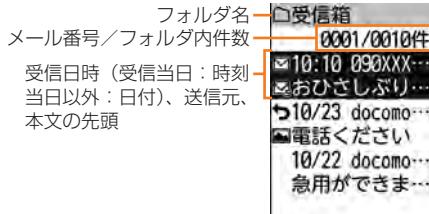
1 待受画面で^①「[1]受信したメールを見る」を押す



- フォルダの状態をマークで確認できます。マークの意味については「受信したメールを見る」操作1をご覧ください。→p.179

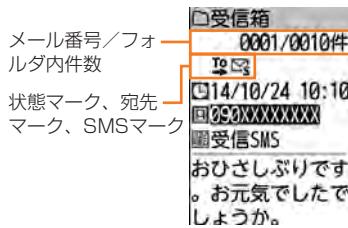
メール

2 フォルダを選択▶決定を押す



- SMSは^④が表示されます（情報通知のSMSを除く）。
- 送信元を電話帳に登録しているときは、電話帳の名前が表示されます。→p.84
- メールの状態をマークで確認できます。マークの意味については「受信したメールを見る」操作2をご覧ください。→p.179
- 海外滞在時（GMT+09:00を除く）に受信したSMSは受信日時の後ろに^⑤が表示される場合があります。

3 表示するSMSを選択▶決定を押す



<受信SMS詳細画面>

- :すべて表示されていない場合は、画面をスクロールできます。
- :前後のSMS／メールを表示できます。
- マークの意味は次のとおりです。
- :情報通知のSMS
- :受信した日時
- :送信元の電話番号または電話帳の名前
- :送信元（返信不可）
- 題:題名「受信SMS」

お知らせ

- 受信したSMSに、区点コード一覧に記載されていない全角文字（ラテン文字やギリシア文字などの特殊文字）は、空白で表示されます。
- 海外通信事業者からSMSを受信した場合は、送信元のアドレスに自動的に「+」が付きます。電話帳に「+」を付けて登録していると、電話帳で登録している名前が表示されます。
- スキャン機能設定（→p.499）のメッセージキャンを「有効にする」に設定しているときには、電話番号やURLの記載が含まれているSMSを表示しようとすると、注意する旨のメッセージが表示されます。電話帳▶「[1]続ける」を押すと、SMS詳細画面が表示されます。



SMSに返事を出す

受信したSMSに返事を出します。〈SMS返信〉

- 送信元に「非通知設定」「公衆電話」「通知不可能」や×のマークが表示される受信SMSには返信できません。

- 待受画面で[✉]▶「①受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す
受信メール一覧が表示されます。

- 返信するSMSを選択▶電話帳を押す
宛先欄に送信元の電話番号または電話帳の名前が入力されて、SMS作成画面が表示されます。
 - 以降の操作は「SMSを作成して送信する」操作4以降をご覧ください。→ p.200
 - 返信すると、受信SMSの状態マークが、表示なし（既読）／✉／●から✉／✉／✉に変わります。マークの意味については「受信した i モードメールを見る」操作2をご覧ください。→ p.179

- お知らせ**
- 返信するSMSには受信SMSの本文は引用されません。



SMSを他の宛先に転送する

受信したSMSを他の宛先に転送します。〈SMS転送〉

- SMSで転送されます。

- 待受画面で[✉]▶「①受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す
受信メール一覧が表示されます。

- 転送するSMSを選択▶メニュー▶「②転送する」を押す
本文欄に受信SMSの本文が入力されたSMS作成画面が表示されます。
 - 以降の操作は「SMSを作成して送信する」操作2以降をご覧ください。→ p.199

- 転送すると、受信SMSの状態マークが、表示なし（既読）／✉／●から✉／✉／✉に変わります。マークの意味については「受信した i モードメールを見る」操作2をご覧ください。→ p.179

お知らせ

- ドコモUIMカード内のSMSから転送した場合、送信したSMSは本体の送信メールのフォルダに保存されます。→ p.201



SMSのドコモUIMカードへの保存

送受信したSMSを、FOMA端末本体から移動／コピーしてドコモUIMカードに保存できます。

SMSをドコモUIMカードに移動／コピー

FOMA端末本体に保存している受信／送信SMSを、ドコモUIMカードに移動／コピーします。

- 未送信SMSは、ドコモUIMカードに保存できません。
- 送信SMSを移動／コピーすると、対応する送達通知が同時にドコモUIMカードの受信SMSに移動／コピーされます。送達通知だけを移動／コピーすることはできません。
- 最大20件保存できます。→ p.504

〈例〉受信SMSをドコモUIMカードに移動／コピーする

- 待受画面で[✉]▶「①受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す
受信メール一覧が表示されます。

- 移動／コピーするSMSを選択▶メニュー▶「⑥UIMカードへ保存」を押す
ドコモUIMカードへの保存方法の選択画面が表示されます。

- 「①移動する」または「②コピーする」を押す
移動／コピーするかどうかの確認画面が表示されます。

4 「[1]移動する」または「[1]コピーする」を押す

メッセージを移動／コピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと受信メール一覧に戻ります。

お知らせ

- ドコモUIMカードの最大保存件数を超えるときは移動／コピーできません。ドコモUIMカードから不要なSMSを削除してください。→p.207
- 送信メール一覧から操作する場合は、移動／コピーするSMSを選択▶「[5]UIMカードへ保存」を押します。
- 受信SMS詳細画面、送信SMS詳細画面からも同様にしてドコモUIMカードへ移動／コピーができます。
- 保護したSMSをドコモUIMカード内に移動／コピーをすると、移動先／コピー先でSMSの保護は解除されます。

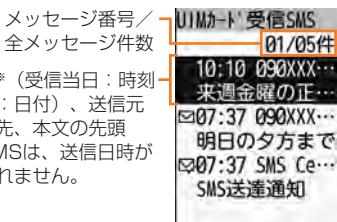
メール

④ ドコモUIMカード内SMSの表示

ドコモUIMカードに保存されているSMSを表示します。

〈例〉受信SMSを表示する

1 待受画面で「[1] SMSを使う」▶「[4] ドコモUIMカードの受信SMSを見る」を押す



- 送信SMSは、ドコモUIMカードに移動／コピーした場合、ドコモUIMカードの送信SMSから送信日時のデータが消去され、表示されません。ただし、送達通知のある送信SMSの場合は、表示されます。
- 送信元を電話帳に登録しているときは、電話帳の名前が表示されます。→p.84

- マークの意味は次のとおりです。

✉: 未読SMS

✉: 表示なし：既読SMS

✉: 未読SMS（返信不可）

✉: 既読SMS（返信不可）

✉: 情報通知のSMS

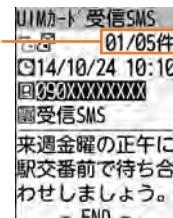
✉: SMS違反

- 海外滞在時（GMT+09:00を除く）に送受信したSMSは日時の後に⌚が表示される場合があります。

■ 送信SMSを表示する場合：待受画面で

「[1] SMSを使う」▶「[5] ドコモUIMカードの送信SMSを見る」を押す

2 表示するSMSを選択▶決定を押す



- ✉: すべて表示されていない場合は、画面をスクロールできます。
- ✉: 前後のメールを表示できます。
- マークの意味は次のとおりです。

✉: 受信SMS

✉: 受信SMS（返信不可）

✉: 送信SMS

✉: 情報通知のSMS

✉: ドコモUIMカード内のSMS

上記以外のマークについては「未送信／送信したSMSを見る」操作3→p.202、「受信したSMSを見る」操作3をご覧ください。→p.204

お知らせ

- ドコモUIMカード内のSMSからも、返信／転送、電話帳登録などの操作ができます。操作方法は本体に保存されているSMSと同様です。→p.205、p.215
- ドコモUIMカード内のSMSを送信した場合、送信したSMSは本体の送信メールのフォルダに保存されます。→p.201

④ SMSをFOMA端末本体に移動／コピー

ドコモUIMカードに保存されているSMSを、FOMA端末本体の受信／送信メールのフォルダに移動／コピーします。

- ・送信SMSを移動／コピーすると、対応する送達通知が同時に受信メールのフォルダに移動／コピーされます。送達通知だけを移動／コピーすることはできません。

〈例〉受信SMSをFOMA端末本体に移動／コピーする

- 1 待受画面で**▶「⑨SMSを使う」
▶「④ドコモUIMカードの受信SMSを見る」を押す
受信SMS一覧が表示されます。
- 2 移動／コピーするSMSを選択**▶「④本体へ保存」を押す
本体への保存方法の選択画面が表示されます。
- 3 「①移動する」または「②コピーする」を押す**
移動／コピー先の選択画面が表示されます。
- 4 移動／コピー先のフォルダを選択**
▶「決定」を押す
メッセージを移動／コピーした旨のメッセージが表示されます。「決定」を押すか、約5秒たつと受信SMS一覧に戻ります。
 - ・「iボディモ」フォルダやメール運動型 iアプリ用のフォルダの場合は、移動／コピーするかどうかの確認画面が表示されます。「①移動する」または「②コピーする」を押すと、移動／コピーされ、機能やiアプリで利用されます。

お知らせ

- ・受信／送信メールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、移動／コピーできません。保護されていないSMSやiモードメールがあっても上書きされません。
- ・送信SMS一覧から操作する場合は、移動／コピーするSMSを選択▶「④本体へ保存」を押します。
- ・受信SMS詳細画面、送信SMS詳細画面からも同様にして、本体へ移動やコピーができます。

⑤ ドコモUIMカード内SMSの削除

ドコモUIMカードに保存されているSMSや送達通知を削除します。

- ・送信SMSを削除した場合、対応する送達通知がドコモUIMカード内にあれば、同時に削除されます。

〈例〉受信SMSを1件削除する

- 1 待受画面で**▶「⑨SMSを使う」
▶「④ドコモUIMカードの受信SMSを見る」を押す
ドコモUIMカード内のSMS一覧が表示されます。
- 2 削除するSMSを選択**▶「③削除する」を押す
削除するメッセージの選択画面が表示されます。
- 3 「①選択1件」を押す**
メッセージを削除するかどうかの確認画面が表示されます。
 - **複数選択して削除する場合**：「②選択複数件」▶「④削除するSMSを選択」
▶「決定」▶「電話帳」を押す
 - ・からに変わります。
 - ・**決定**：SMSを選択／解除します。
 - ・：すべてのSMSを選択／解除します。
 - **ドコモUIMカード内のメッセージを全件削除する場合**：「③UIMカード内全件」
▶「暗証番号を入力」▶「決定」を押す
 - **ドコモUIMカード内の送達通知を全件削除する場合**：「④送達通知全件」▶「暗証番号を入力」▶「決定」を押す
 - ・受信SMSのみ操作できます。
- 4 「①削除する」を押す**
メッセージを削除した旨のメッセージが表示されます。「決定」を押すか、約5秒たつと受信SMS一覧に戻ります。
 - ・メッセージがなくなった場合は、メッセージがない旨のメッセージが表示されます。「決定」を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 送信SMS一覧から操作する場合は、削除するSMSを選択▶①▶「②削除する」を押します。
- 受信SMS詳細画面、送信SMS詳細画面から削除する場合は、①▶「削除する」を選択▶②決定▶「①削除する」を押します。

.....

SMSの設定をする

SMSを利用する際の各種条件を設定します。
〈SMS設定〉

通常はSMSC、アドレス、Type of Numberの設定を変更する必要はありません。

1 待受画面で①▶「⑨SMSを使う」

▶「③SMSを設定する」を押す

SMS設定の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

① 送信文字種：日本語のメッセージを送信するか、英語のメッセージを送信するかを選択します。送信文字種により送信できる文字数が異なります。

② 送達通知：SMSを送信する際に、相手に届いたことを知らせる送達通知の配信を要求するかどうかを設定します。

③ 有効期間：送信したSMSを相手が受け取れないときに、SMSセンターで保管する期間を選択します。

2 「①送信文字種」～「③有効期間」のいずれかを押す

■ 送信文字種を設定する場合：「①送信文字種」▶「①日本語」または「②英語」を押す

SMS設定の選択画面に戻ります。

■ 送達通知を設定する場合：「②送達通知」▶「①要求する」または「②要求しない」を押す

SMS設定の選択画面に戻ります。

■ 有効期間を設定する場合：「③有効期間」

▶「①0日」～「④3日」のいずれかを押す

SMS設定の選択画面に戻ります。

- 「0日」に設定すると、一定時間再送された後、削除されます。

■ ドコモ以外のSMSサービスを受ける場合：

① ①を押す

変更する項目の選択画面が表示されます。

② 「①SMSC」▶「②その他」を押す

変更する項目の選択画面に戻ります。

- 「①ドコモ」：ドコモからSMSサービスを受ける場合に設定します。

③ 「②アドレス」▶アドレスを入力▶②決定を押す

変更する項目の選択画面に戻ります。

- 半角数字20文字以内で入力します。

④ 「③Type of Number」▶

「①international」または

「②unknown」を押す

変更する項目の選択画面に戻ります。

- SMSCで「その他」を設定し、かつアドレスを設定した場合は、Type of Numberを「unknown」に設定する必要があります。

3 電話帳を押す

SMSを設定した旨のメッセージが表示されます。②決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 送達通知を「要求する」に設定して送信した場合は、SMSが相手のFOMA端末に届いたことを知らせる送達通知（題名「SMS送達通知」）が送られてきます。送達通知は受信メールのフォルダに保存されます。→p.204
- 送信文字種、有効期間、SMSC、Type of Numberの設定は、ドコモUIMカードに保存されます。

.....



メールの管理

FOMA端末には、メールをより使いやすくするためのさまざまな管理機能があります。



メールのフォルダ作成

メールのフォルダを作成します。

- お買い上げ時に登録されているフォルダとメール連動型 i アプリ用フォルダ以外に、受信メールでは最大40個、未送信／送信メールでは最大20個のフォルダを作成できます。

〈例〉受信メールのフォルダを追加する

1

待受画面で [✉] ▶ 「①受信したメールを見る」を押す

フォルダ一覧が表示されます。

2

[✖] ▶ 「①フォルダを追加」 ▶ フォルダ名を入力する

フォルダ名の入力画面が表示されます。

- 全角7文字、半角14文字以内で入力します。

■ フォルダ名を変更する場合：フォルダ名を変更するフォルダを選択 [✖] ▶ 「③ フォルダ名変更」 ▶ フォルダ名を入力する

- お買い上げ時に登録されているフォルダとメール連動型 i アプリ用フォルダのフォルダ名は変更できません。

3

決定を押す

フォルダを追加した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとフォルダ一覧に戻ります。



メールのフォルダ削除

受信／送信／未送信メールから不要なフォルダを削除します。

- お買い上げ時に登録されているフォルダは削除できません。
- 保護されているメールがあるフォルダは削除できません。保護を解除してからフォルダを削除してください。
- メール連動型 i アプリ用のフォルダは、そのフォルダに対応する i アプリがあるときは削除できません。

〈例〉受信メールのフォルダを削除する

1

待受画面で [✉] ▶ 「①受信したメールを見る」を押す

フォルダ一覧が表示されます。

2

削除するフォルダを選択 [✖] ▶ 「② フォルダを削除」を押す

フォルダとフォルダ内の全てのメールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- フォルダ内にメールが残ったままフォルダを削除するときは、端末暗証番号を入力 [決定] を押します。

3

「①削除する」を押す

フォルダを削除した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとフォルダ一覧に戻ります。

4

他のフォルダへのメール移動

メール

受信／送信／未送信メールを別のフォルダに移動します。

〈例〉受信メールを他のフォルダに移動する

1

待受画面で [✉] ▶ 「①受信したメールを見る」 ▶ フォルダを選択 [決定] を押す

受信メール一覧が表示されます。

2

移動するメールを選択 [✖] ▶ 「⑤ フォルダへ移動」を押す

移動先フォルダ選択画面が表示されます。

3

移動先のフォルダを選択 [決定] を押す

メールを移動した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと受信メール一覧に戻ります。

- 「i ボディモ」フォルダやメール連動型 i アプリ用のフォルダの場合は、移動するかどうかの確認画面が表示されます。移動する場合は「①移動する」を押します。移動したメールは機能や i アプリで利用されます。

お知らせ

- 送信メール一覧から操作する場合は、移動するメールを選択▶[4]「[4] フォルダへ移動」を押します。

メールの保存件数の確認

受信／送信／未送信メールのフォルダごとにメールが何件保存されているかを確認します。

〈例〉受信メールの保存件数を確認する

- 待受画面で[]▶「[1]受信したメールを見る」を押す
フォルダ一覧が表示されます。
- 件数を確認するフォルダを選択▶[メニュー]▶「[5]メール件数確認」を押す
フォルダ内の保存件数が表示されます。
・[決定]を押すとフォルダ一覧に戻ります。

メールの削除

受信／送信／未送信メールから不要なメールを削除します。

- 保護されているメールは削除できません。まとめて削除する場合でも、保護されているメールは削除されずに残ります。保護を解除してから削除してください。

〈例〉受信メールを1件削除する

- 待受画面で[]▶「[1]受信したメールを見る」を押す
フォルダ一覧が表示されます。
- フォルダを選択▶[決定]を押す
受信メール一覧が表示されます。
 - 受信メール、メッセージR/Fを全件削除する場合：**[メニュー]▶「[4]メールを削除」▶「[3]受信全件」▶端末暗証番号を入力▶[決定]を押す
全てのメール・メッセージを削除するかどうかの確認画面が表示されます。
操作5に進みます。

- 未送信／送信メールを全件削除する場合：**[メニュー]▶「[4]メールを削除」▶「[2]未送信メール全件」または「[2]送信メール全件」▶端末暗証番号を入力▶[決定]を押す

全てのメールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。
操作5に進みます。

3 削除するメールを選択▶[○]▶「[3]削除する」を押す

削除するメールの選択画面が表示されます。

- 送信メール一覧から操作する場合：**削除するメールを選択▶[メニュー]▶「[2]削除する」を押す

4 「[1]選択1件」を押す

メールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 複数選択して削除する場合：**「[2]選択複数件」▶削除するメールを選択

▶[決定]▶[○]を押す

- ・[□]から[✓]に変わります。
- ・[決定]：メールを選択／解除します。
- ・[○]：すべてのメールを選択／解除します。

- フォルダ内の既読メールを削除する場合：**「[3]フォルダ内既読」を押す

- フォルダ内の受信メールを全件削除する場合：**「[4]フォルダ内全件」▶端末暗証番号を入力▶[決定]を押す

- フォルダ内の未送信／送信メールを全件削除する場合：**「[3]フォルダ内全件」▶端末暗証番号を入力▶[決定]を押す

5 「[1]削除する」を押す

メールを削除した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すか、約5秒たつと受信メール一覧に戻ります。

- 受信メールがなくなった場合は、受信メールがない旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すと、受信メールのフォルダ一覧に戻ります。

お知らせ

- 受信メールを複数選択しているときにメールを受信すると、選択状態を解除した旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すか、約5秒たつと選択状態が解除されて、受信メール一覧に戻ります。

メールの保護／解除

受信／送信／未送信メールを誤って削除したり、保存領域の空きがなくなつて上書きされないように、メールを保護します。

- 未読メール、エリアメールは保護できません。
- 受信メールは最大500件、送信／未送信メールはそれぞれ最大100件保護できます。→p.504

〈例〉受信メールを保護する

- 待受画面で[1]「受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

- 保護するメールを選択▶[2]「保護／解除する」を押す

保護／保護解除するメールの選択画面が表示されます。

- [3]「[1]選択1件保護」または「[2]全件保護」を押す

メールが保護されます。

- メールを保護すると状態マークが次のいずれかに変わります。

受信メール：●(既読)、✉(返信不可)、

✉(返信済み)、✉(転送済み)

未送信／送信メール：●

- 保護を解除する場合：[3]選択1件解除または[4]全件解除を押す
メールの保護が解除されます。

お知らせ

- 送信メール一覧から操作する場合は、保護するメールを選択▶[2]「[3]保護／解除する」を押します。
- メール詳細画面から操作する場合は、[2]「保護する」または「保護を解除」を選択▶決定を押します。
- 全件保護の途中で最大保護件数を超える場合は、日時が新しいメールから順に、最大保護件数に達するまで保護されます。

メール一覧の並び順変更

受信／送信メール一覧の並び順（「日付順」）を一時的に並べ替えます。

〈例〉受信メール一覧を並べ替える

- 待受画面で[1]「受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

- [2]「[7]並び順を変更」を押す

並び順の条件選択画面が表示されます。

- [3]「[1]日付順」～「[4]メールサイズ順」のいずれかを押す

メールが一時的に並び替わります。

お知らせ

- 送信メール一覧から操作する場合は、[2]「[6]並び順を変更」を押します。
「[1]日付順」「[2]宛先順」「[3]題名順」「[4]メールサイズ順」から選択できます。
- 「差出人順」または「宛先順」の場合は、メールアドレスが電話帳に登録されていても電話帳の名前ではなく、メールアドレスのアルファベット順に並び替わります。
- 題名に全角／半角の文字や漢字が混在していると、「題名順」の並べ替えた結果が50音順にならない場合があります。
- フォルダ内にSMSが含まれているときに題名順で並べ替えると、一覧画面ではSMSは題名部分にメッセージの本文の先頭が表示されるため50音順にはなりません。

メール一覧の表示方法変更

受信メール一覧を一時的にメールの状態別に表示します。

- 待受画面で[1]「受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

- [2]「[8]表示方法を変更」を押す

表示方法の選択画面が表示されます。

3 「①全て表示」～「④保護のみ表示」のいずれかを押す

選択した表示方法で表示されます。

お知らせ

- 受信メール一覧の表示を終了すると「全て表示」に戻ります。
- 「既読のみ表示」では、保護されている受信メールは表示されません。

4 メールの表示サイズ設定

受信／送信メール、例文などの内容を表示するときのサイズを変更します。

- 本機能の設定は受信／送信メール、例文表示、microSDカード内のメール、ドコモUIMカード内のSMS、メール作成中の本文すべてに反映されます。

〈例〉受信メール詳細画面の表示サイズを変更する

1 待受画面で[メール]▶「①受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定▶メールを選択▶決定を押す

受信メール詳細画面が表示されます。

2 [メニュー]▶「⑦表示サイズを変更」を押す

表示サイズの選択画面が表示されます。

3 「①大きく表示」～「③小さく表示」のいずれかを押す

表示サイズが変わります。

お知らせ

- 送信メール詳細画面、microSDカード内のメール詳細画面、ドコモUIMカード内の受信／送信SMS詳細画面から操作する場合は、[表示サイズを変更]を選択▶決定を押します。
- 例文表示画面から操作する場合は、[表示サイズを変更]を押します。
- 表示サイズを変更すると、次にメールを表示するときも同じ表示サイズで表示されます。

5 メールの送信元／宛先確認

メールに表示されているメールアドレスや電話帳の名前がすべて表示されない場合は、この方法でメールアドレスを確認できます。

〈例〉受信メールのメールアドレスを確認する

1 待受画面で[メール]▶「①受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定を押す

受信メール一覧が表示されます。

2 メールアドレスを表示するメールを選択[メニュー]▶「⑨差出人等を確認」を押す

差出人確認
題名:
お知らせ
差出人:
docomo.△△△.taro@ docomo.ne.jp
宛先(To):
docomo.taro.△△@d ocomo.ne.jp

受信メールの場合、自分以外の宛先があると「宛先(To)」、「Cc:」が表示

- メールアドレスが「携帯電話番号@docomo.ne.jp」の場合やSMSでは、電話番号が表示されます。
- 決定を押すと受信メール一覧に戻ります。

お知らせ

- 未送信／送信メール一覧から操作する場合は、メールアドレスを表示するメールを選択[メニュー]▶「宛先を確認」を選択▶決定を押します。宛先確認では「題名:」「差出人:」は表示されません。
- 受信／送信メール、受信／送信SMS詳細画面から操作する場合は、[表示サイズを変更]▶「⑨差出人を確認」または「⑩宛先を確認」を押します。



メールの送受信履歴を利用する

送受信したメールの宛先や送信元をメールの履歴として記録しておく機能です。この履歴を利用して、メールを作成したり、電話帳に登録したりできます。(メール送受信履歴)

- ・送信履歴と受信履歴はそれぞれ最大30件記録されます。
- ・同じ宛先にメールを送信した場合は、送信履歴には最新の1件が記録されます。
- ・返信不可の i モードメールやSMSの受信メールは受信履歴に記録されません。



メール送受信履歴の表示

記録されているメール送受信履歴を表示します。

- 1 待受画面で [①] ▶ 「①メールを送受信した人を見る」▶「①最近送信した人を見る」または「②最近受信した人を見る」を押す**

最近送信した人	最近送信した人
1/2件 携帯花子 docomo.taro....	1/2件 10/24 10:10 携帯花子 docomo.DΔΔ.taro@ docomo.ne.jp
✉ 090XXXXXXX	

<送信履歴一覧画面>

<送信履歴詳細画面>

- ・ [①] : 押すたびに一覧画面と詳細画面が切り替わります。
- ・ マークの意味は次のとおりです。
表示なし: i モードメールの送受信履歴
✉: SMSの送受信履歴
⌚: 海外滞在時 (GMT+09:00を除く) の送受信履歴*
- ※ 送受信日時が記録されていないときなど、表示されない場合があります。

メール送受信履歴の利用

メール送受信履歴表示中に次の操作ができます。

- i モードメールを作成する場合 :** 送受信履歴一覧で i モードメールを作成する i モードメールの履歴を選択▶[決定]を押す
選択した履歴のメールアドレスを宛先にしたメール作成画面が表示されます。
- ・ 以降の操作は「簡単な操作で i モードメールを作成・送信」操作4以降→p.156、「i モードメールの作成・送信」操作4以降をご覧ください。→p.160

SMSを作成する場合 : 送受信履歴一覧で SMS を作成する SMS の履歴を選択▶[決定]を押す

選択した履歴の電話番号を宛先にしたSMS作成画面が表示されます。

- ・ 以降の操作は「SMSを作成して送信する」操作4以降をご覧ください。→p.200

電話帳に新規登録する場合 : 送受信履歴一覧で電話帳に登録する履歴を選択▶[②] ▶ 「③電話帳に登録」を押す

名前の入力画面が表示されます。

- ・ 以降の操作は「電話帳に名前を登録する」操作2以降をご覧ください。→p.85

電話帳に追加登録する場合 :

- ①** 送受信履歴一覧で電話帳に追加登録する履歴を選択▶[④] ▶ 「④電話帳に追加」を押す
電話帳の検索画面が表示されます。

② 登録先の相手を選択▶[決定]を押す

電話帳に追加した旨のメッセージが表示されます。

- [決定]を押すか、約5秒たつとワンタッチダイヤルに登録するかどうかの確認画面が表示されます。

③ 「②終了する」を押す

メニュー画面に戻ります。

- ・ ワンタッチダイヤルに登録するときは「①登録する」▶「①ワンタッチダイヤル1」～「③ワンタッチダイヤル3」のいずれかを押します。

以降の操作は「ワンタッチダイヤルに電話番号を登録する」以降をご覧ください。→ p.97

- ・ 検索方法→p.88

メール送受信履歴の削除

メール送受信履歴を削除します。

〈例〉送受信履歴を1件削除する

- 待受画面で[メール]▶「①メールを送受信した人を見る」▶「②最近送信した人を見る」または「③最近受信した人を見る」を押す
送受信履歴一覧が表示されます。

- 削除する履歴を選択▶メニュー▶「⑤削除する」を押す
削除する履歴の選択画面が表示されます。

- 「①選択1件」を押す
削除するかどうかの確認画面が表示されます。
■ 送受信履歴を全件削除する場合：「②全件」▶端末暗証番号を入力▶決定を押す

- 「①削除する」を押す
履歴を削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと履歴一覧画面に戻ります。
・履歴がなくなった場合は、履歴がない旨のメッセージが表示されます。決定を押すと、メニュー画面に戻ります。



メールの便利な機能

モードメール、SMSの本文中の文字をコピーします。本文中に電話番号やメールアドレスがあるときは、FOMA端末電話帳に登録したり、URLがあるときは、ブックマークに登録したりできます。

メールの本文などのコピー

表示中のメールやSMSの詳細画面の内容をコピーします。コピーした文字はメール作成画面などの入力欄に貼り付けることができます。

- コピーした文字は新たにコピーを行うか電源を切るまで記録され、何度でも貼り付けられます。

コピーする項目	説明
選択中の項目	反転表示されている項目(メールアドレス、電話番号など)をコピーします。
宛先／差出人／メールアドレス	宛先や送信元、同報メールのメールアドレスをコピーします。
題名	題名をコピーします。
本文	本文中の指定した範囲の文字をコピーします。例文、テンプレート一覧の場合は本文をすべてコピーします。

〈例〉受信メール詳細画面からコピーする

- 待受画面で[メール]▶「①受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定▶メールを選択▶決定を押す
受信詳細画面が表示されます。

- メニュー▶「⑨内容をコピー」を押す
コピーする項目の選択画面が表示されます。

- 「①選択中の項目」～「④メールアドレス」のいずれかを押す

コピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと受信メール詳細画面に戻ります。

- 「メールアドレス」を押した場合に、複数のメールアドレスがあるとき（同報メール）は、コピーするメールアドレスを選択して決定を押します。
- 例文、テンプレート一覧以外で「本文」を押した場合はコピーする範囲を指定します。以降の操作は「文字のコピー／切り取り／貼り付け」操作3～4をご覧ください。→p.407

- 貼り付け方法については「文字のコピー／切り取り／貼り付け」操作5をご覧ください。→p.408

お知らせ

- 送信メール詳細画面、ドコモUIMカードの送受信SMS詳細画面、例文一覧、テンプレート一覧から操作する場合は、 「内容をコピー」を押します。
コピーできる内容はコピー元によって異なります。

メール本文中の電話番号やメールアドレスの電話帳登録

- i モードメール、SMSの詳細画面からメールアドレスや電話番号をFOMA端末電話帳に登録します。

〈例〉受信メール詳細画面から電話帳登録する

- 待受画面で 「①受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定▶メールを選択▶決定を押す
受信詳細画面が表示されます。

- 項目を選択▶ 「②登録する」を押す
登録先の選択画面が表示されます。

- 「①電話帳新規登録」または「②電話帳追加登録」を押す

■ 新規登録する場合：「①電話帳新規登録」を押す

名前の入力画面が表示されます。

- 以降の操作は「電話帳に名前を登録する」操作2以降をご覧ください。→ p.85

操作後に受信メール詳細画面に戻ります。

■ 追加登録する場合：

- 「②電話帳追加登録」▶電話帳を検索▶登録先の相手を選択▶決定を押す

追加した旨のメッセージが表示されます。

- 決定を押すか、約5秒たつとワンタッチダイヤルに登録するかどうかの確認画面が表示されます。

・検索方法→p.88

- 登録先の相手にすでに3件登録しているときは、上書きする電話番号やメールアドレスの選択画面が表示されます。

②「②終了する」を押す

受信メール詳細画面に戻ります。

- ワンタッチダイヤルに登録するときは「①登録する」▶「①ワンタッチダイヤル1」～「③ワンタッチダイヤル3」のいずれかを押します。

以降の操作は「ワンタッチダイヤルに電話番号を登録する」以降をご覧ください。→p.97

お知らせ

- 送信メール詳細画面、ドコモUIMカード内の受信SMS詳細画面や送信SMS詳細画面から操作する場合は、 「登録する」を選択▶決定を押します。

- メール本文などに複数のメールアドレスが列記されている場合は、登録できないことがあります。

メール本文中のURLのブックマーク登録

- i モードメール、SMSの本文中にURLがあるとき、メール詳細画面から直接、URLをブックマークに登録できます。

〈例〉受信メール詳細画面からブックマーク登録する

- 待受画面で 「①受信したメールを見る」▶フォルダを選択▶決定▶メールを選択▶決定を押す
受信詳細画面が表示されます。

- URLを選択▶ 「②登録する」を押す
登録先の選択画面が表示されます。

- 「③ブックマーク登録」▶登録先フォルダを選択▶決定を押す

ブックマークを追加した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと受信メール詳細画面に戻ります。

お知らせ

- 送信メール詳細画面、ドコモUIMカード内の受信SMS詳細画面や送信SMS詳細画面から操作する場合は、「登録する」を選択決定を押します。

メ
ール

i モード

i モードとは	218
---------------	-----

サイトを表示する

サイトの表示	218
サイトの見かたと操作	220
マイメニューを使う	222
i モード用パスワードの変更	223
インターネットホームページの表示	<インターネット接続> 223
サイトやホームページを登録してすばやく表示する	<ブックマーク> 225
サイトの内容を保存する	<画面メモ> 228

サイトから画像やメロディなどをダウンロードする

サイトから画像をダウンロード	<画像保存> 230
サイトからメロディをダウンロード	<i メロディ> 231
サイトからトル力をダウンロード	231
サイトからマチキャラをダウンロード	232
サイトからスケジュールをダウンロード	233

i モードの便利な機能

i モードの便利な機能	233
-------------------	-----

i モードの設定を行う

i モードの詳細機能を設定する	236
-----------------------	-----

証明書を利用する

証明書を操作する	238
----------------	-----



i モードとは

i モードでは、i モード対応端末のディスプレイを利用して、サイト接続、インターネット接続、i モードメールなどのオンラインサービスをご利用いただけます。

- ・ i モードはお申し込みが必要な有料サービスです。
- ・ i モードサービスの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。



i モードのご使用にあたって

- ・ サイトやインターネット上のホームページの内容は、一般に著作権法で保護されています。これらサイトやインターネットホームページから i モード対応端末に取り込んだ文章や画像などのデータを、個人として楽しむ以外に、著作権者の許可なく一部あるいは全部をそのまま、または改変して販売、再配布することはできません。
- ・ 異なるドコモUIMカードに差し替えたり、ドコモUIMカードを取り付けずに電源を入れたりした場合、機種によってサイトから取り込んだ静止画、i モーション、メロディやメールで送受信した添付データ（静止画、動画、メロディなど）、画面メモおよびメッセージR/Fなどは表示、再生できません。
- ・ ドコモUIMカードのセキュリティ機能が設定されているデータを待受画面や着信音などに設定している場合、異なるドコモUIMカードに差し替えたり、ドコモUIMカードを取り付けずに電源を入れたりすると、設定内容はお買い上げ時の状態に戻ります。

i モード

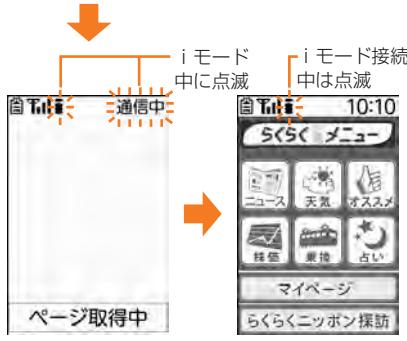


サイトの表示

i モードに接続して、さまざまなサイトを表示します。

- ・ サイト画面はイメージです。実際に表示される画面とは異なる場合があります。

1 待受画面で [■] ▶ 「① i Menuを見る」を押す



- ・ i モード接続中画面で **決定** : 接続を中止します。
- ・ ページ取得中画面で **電話帳** : ページの読み込みを中止します。

2 見たい項目を選択▶**決定** を押す

サイトに接続されます。以降目的のページが表示されるまで、操作を繰り返します。

- ・ ①、②などの番号付きの項目は、項目に対応するボタンを押して選択できる場合があります（ダイレクトキー機能）。

3 サイトを見終わったら ▶「①終了する」を押す

お知らせ

- i モードボタン設定を「① i Menuへ接続」にすると  を押して i モードサイトに接続できます。→p.237
-  を押しても i モードサイトに接続できます。
- この端末から i モードセンターに接続すると、最初にらくらく i メニューが表示されます。通常の i MENUを表示する場合は、らくらく i メニュー画面で「i メニュー設定」を選択▶[決定]を押したあと、表示される画面の指示に従って操作してください。
- サイト表示中にらくらく i メニューを表示する場合は、 「① i Menu」を押します。
- サイト表示中の文字の大きさを変更できます。→ p.236
- サイトによっては、利用するために情報料が必要なもの（i モード有料サイト）があります。
- IP（情報サービス提供者）が提供するサービスには、ご利用の際に別途お申し込みが必要なものがあります。
- サイトによっては、項目選択時にお客様の携帯電話情報を送信するかどうかの画面が表示される場合があります。「①送信する」を押すと、お客様の携帯電話情報が送信されます。
送信される製造番号は、IP（情報サービス提供者）がお客様を識別し、お客様にカスタマイズした情報を提供したり、IP（情報サービス提供者）の提供するコンテンツが、お客様の携帯電話で使用できるかを判定したりするために使われます。
- 送信するお客様の携帯電話情報（FOMA端末の製造番号、ドコモUIMカードの製造番号）はインターネットを経由してIP（情報サービス提供者）に送信されるため、場合によっては第三者に知得されることがあります。なお、この操作によりご使用の電話番号、お客様の住所や年齢、性別がIP（情報サービス提供者）などに通知されることはありません。
- サイトからユーザ名、パスワードの入力を要求されたときはユーザ名、パスワードの入力画面が表示されます。サイトのユーザ名、パスワードを入力し、「送信」を選択して[決定]を押します。
- 画像を含むサイトを表示したとき、画像の代わりに次のマークが表示される場合があります。
 -  : 画像表示・照明設定（→p.236）で「画像を「表示しない」に設定しているとき
 -  : 画像のデータが不正なときや画像が見つからないとき、受信中に圏外になるなどで画像を受信できなかったとき
 -  : 画像のURLの誤りなどで画像が表示できないとき

- i モードは通信を使ったサービスのため、 表示されている場合はご利用になれません。

SSL対応ページの接続

SSLに対応したサイトやホームページに接続できます。

- SSLとは、認証／暗号技術を使用して安全にデータ通信を行う方式のことです。SSLページではデータを暗号化して送受信することにより、通信途中での盗聴、なりすましや書き換えを防止し、クレジットカード番号や住所などお客様の個人情報をより安全にやり取りできるようにしています。
- SSL対応のページによっては、日付・時刻の設定をしないと接続できない場合があります。→ p.51
- SSL通信を行うには、接続先とFOMA端末に同じ認証機関が発行した「証明書」という電子情報が必要です。→p.238

■ SSL対応のページに接続する

SSL対応のページに接続する場合は、SSL通信を開始する旨のメッセージが表示されます。

- SSL対応のページが表示されるとディスプレイ上部の  (点滅) が  に変わります。
- 表示中のページに使われている証明書を表示する場合は、 「[*]URL等を確認」▶「②証明書詳細表示」を押します。→p.238

■ SSL対応のページから通常のページに進む

SSL対応のページから通常のページに進む場合は、SSLページを終了するかどうかの確認画面が表示されます。

- 「①終了する」を押すと通常のページが表示され、ディスプレイ上部の  (点滅) に変わります。

お知らせ

- 接続先との通信の安全性が確認できない場合、接続するかどうかの確認画面が表示されます。接続するときは「**[1]接続する**」を押します。

● 最後に表示したページに再接続

最後に表示したサイトやホームページのURLはFOMA端末に記録されています。ラストURLを利用すると、最後に表示したページに簡単に再接続できます。〈ラストURL〉

1 待受画面で**[■]**▶「**[3]最後に表示したサイトを見る**」▶**決定**を押す

サイトに接続されます。

- ラストURLが記録されていないときは、最後に表示したURL情報がない旨のメッセージが表示されます。

お知らせ

- 最後に表示したページによっては、表示できない場合や、異なるページを表示する場合があります。

● サイトの見かたと操作

サイト表示中の基本的な操作方法について説明します。

● Flash画像の表示

FOMA端末ではFlash画像を表示できます。

Flash画像により、サイトの表現力がさらに豊かになります。

- 画像表示・照明設定の「画像」を「表示しない」に設定した場合は、Flash画像は表示されません。→p.236
- Flash画像が表示されているときは、表示動作が通常のサイト表示と異なる場合があります。
- Flash画像によってはガイド行に△が表示されていない場合でも、Flash画像の操作ができる場合があります。

- Flash画像を写真のアルバム、画面メモ、microSDカードなどに保存して再生した場合、保存箇所により見えかたが異なる場合があります。
- Flash画像が表示されていても、正しく動作しない場合や、再生中にエラーが発生したFlash画像は保存できない場合があります。
- Flash画像によっては効果音が鳴る場合があります。ただし、音声読み上げ機能を設定している場合は、音声読み上げが優先されます。効果音を鳴らさない場合は、画像表示・照明設定の「効果音設定」を「再生しない」に設定してください。→p.236
- Flash画像によっては、バイブレータ設定（→p.110）を「振動させない」に設定しても、再生中にFOMA端末を振動させる場合がありますのでご注意ください。
- 再生中に30秒以上操作しなかった場合は、一時停止します。再生を再開するには□、◀、▶、□、決定、○、戻る以外のボタンを押してください。
- Flash画像を最初から再生する場合は、▶「**[■]表示を設定**」▶「**[4]リトライ**」を押してください。
- Flash画像が画面に収まっていない場合は、スクロールにより画面内に収まった時点で動作が開始されます。
- Flash画像によっては、端末情報データを利用するものがあります。端末情報データを利用するためには、画像表示・照明設定（→p.236）の「端末情報利用」で設定できます。
- 待受画面に設定されたFlash画像の効果音は鳴りません。

② リンク先や項目の選択

i モード中、サイトによっては次のような操作ができます。

リンク先

表示中のページから関連するページに進むための項目です。選択すると反転表示され、**決定**を押すとリンク先のサイトが表示されます。

文字入力欄

入力欄を選択すると文字を入力できます。

入力欄を選択して**決定**を押すと文字を入力できます。

ラジオボタン

選択肢の中から1つだけ選択する場合のマークです。

ラジオボタンを選択して**決定**を押します。

: 選択されていない状態
 : 選択されている状態

チェックボックス

選択肢の中から複数項目を選択できる場合のマークです。チェックボックスを選択して**決定**を押します。

: 選択されていない状態
 : 選択されている状態

プルダウンメニュー

選択すると、隠れている選択肢が表示されるメニューです。

選択肢を選択して**決定**を押します。

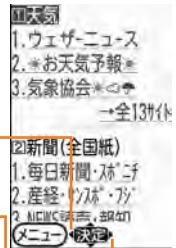
お知らせ

- 音声読み上げ機能を設定している場合は、サイト情報の内容を選択すると深緑色（背景や文字の色により色が変化します）に反転表示されますが、リンク情報ではありません。
- プルダウンメニューによっては、選択画面で項目を選択**決定**を押す操作を繰り返すことにより、複数の項目が選択できます。選択後に**戻る**を押すと、選択項目がすべて反映された画面に戻ります。
- 文字入力欄、ラジオボタン、チェックボックス、プルダウンメニューのそれぞれに入力した内容は、登録したブックマークや画面メモなどには反映されません。

③ 前のページへの戻りかた・進みかた

FOMA端末は、サイトやホームページなどの表示履歴を一時的に端末内の「キャッシュ」という場所に記録します。この履歴を利用することで通信を行わずに前のページに戻ったり、次のページに進んだりできます。

- 表示履歴は最大20件記録されます。
- 端末のキャッシュサイズをオーバーしていたり、必ず最新情報を読み込むように設定されたサイトを表示したりするときは通信を行います。



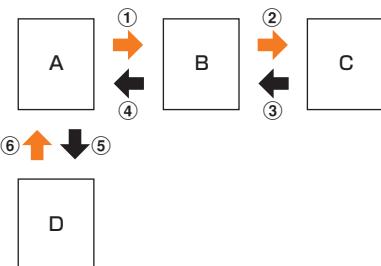
前のページに戻ることを示します。

次のページに進むことを示します。

- [左] / [右]** : 前のページに戻る／次のページに進みます。

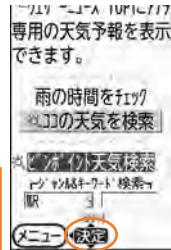
お知らせ

- 入力した文字や設定などの情報は記録されません。
- i モードを終了すると、記録されたページはすべて消去されます。
- Flash画像が表示されている場合は、ページの操作方法が異なることがあります。
- ページA→B→Cの順に表示（①、②）した後でページAに戻り（③、④）、ページDに進む（⑤）と、ページA→B→Cの表示履歴は消去されます。ページDからページAには戻れます（⑥）、さらにページBへ戻る（①）ことはできません。



○ 画面のスクロール

サイトやインターネットホームページの内容などを表示中に画面をスクロールします。



すべての行が表示されていないとき、またはリンク項目に移動できるときは▲や▼が表示されます。

- ① [] : スクロールします。1秒以上押すと連続スクロールします。
- ② [] : 1秒以上押すと画面単位でスクロールします。

○ サイト情報の再読み込み

i モード
ページの情報が正常に受信できなかった場合に、再読み込みを行ってページの情報を受信し直します。

1 サイト表示中に [] 「[5] 再読み込み」を押す

ページの情報を受信し、ページが再表示されます。

○ URLの表示

サイトやインターネットホームページのURLを表示します。

〈例〉サイトのURLを表示する

1 サイト表示中に [] 「[] URL等を確認」▶「[1] URLを表示」を押す

URLが表示されます。決定を押すとサイト表示に戻ります。

お知らせ

- URL履歴一覧、ブックマーク一覧、画面メモ一覧から操作する場合は、[]▶「URLを表示」を選択▶決定を押します。

○ マイメニューを使う

よく利用するサイトをマイメニューに登録すると、次回から簡単に接続できます。

- 有料サイトに申し込むと自動的にマイメニューに登録されます。

○ マイメニューへの登録

マイメニューにサイトを登録します。

- マイメニュー登録には i モードパスワードが必要です。
- マイメニューに登録できるのは i モードのサイトだけです。ただし、登録できないサイトもあります。登録できないサイトやインターネットホームページはブックマークに登録してください。
- 最大45件登録できます。

1 マイメニューに登録するサイトを表示し、「マイメニュー登録」を選択

▶決定を押す

i モードパスワード入力画面が表示されます。

- 各サイトによりページ構成が異なりますので、該当する番号のボタンを押すか、該当する項目を選択▶決定を押します。

2 i モードパスワード欄を選択

▶決定▶ i モードパスワードを入力

▶決定を押す

入力したパスワードは「*」で表示されます。

- i モードパスワードはご契約時は「0000」に設定されています。

3 「登録する」を選択▶決定を押す

サイトがマイメニューに登録されます。

○ マイメニューからのサイト表示

マイメニューに登録したサイトを表示します。

1 待受画面で [] ▶「[1] i Menuを見る」▶「マイページ」を選択▶決定を押す

マイページが表示されます。

- 2** マイメニュー内から表示するサイトを選択▶決定を押す
サイトが表示されます。

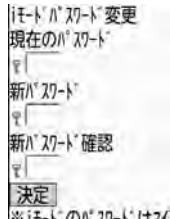


i モード用パスワードの変更

マイメニュー登録／削除、メッセージサービスやiモード有料サイトの申し込み／解約、メール設定を行うときはiモードパスワードが必要です。iモードパスワードはiモードご契約時には「0000」に設定されていますが、安全のためお客様独自のiモードパスワードに変更してください。なお、iモードパスワードは他人に知られないように十分にご注意ください。

- ・iモードパスワード欄には、4桁の数字を入力します。入力したパスワードは「*」で表示されます。
- ・iモードパスワードをお忘れの場合は、ご契約者本人であることを確認できるもの（運転免許証など）をドコモショップの窓口で確認させていただいた上で、iモードパスワードを「0000」にリセットさせていただきます。

- 1** 待受画面で[■]▶「[1] i Menuを見る」▶「お客様サポート・お知らせ」を選択▶決定▶「お客様サポートお知らせ [無料]」を選択▶決定▶「暗証番号・パスワード」を選択▶決定▶「iモードパスワード変更」を選択▶決定を押す



- 2** 現在のパスワード欄を選択▶決定▶現在のiモードパスワードを入力▶決定を押す

操作1の画面に戻ります。

- 3** 新パスワード欄を選択▶決定▶新しいiモードパスワードを入力▶決定を押す
操作1の画面に戻ります。

- 4** 新パスワード確認欄を選択▶決定▶操作3で入力した新しいiモードパスワードを入力▶決定を押す
操作1の画面に戻ります。

- 5** 「決定」を選択▶決定を押す

- ・iモードパスワードが変更されます。
- ・入力した内容に誤りや抜けがあったときは、エラー画面が表示されます。「再入力」を選択▶決定を押して操作2からやり直してください。



インターネットホームページの表示

インターネットに接続して、iモード対応のホームページにアクセスします。

接続先はインターネットホームページのアドレス(URL)で指定します。(インターネット接続)

- ・iモード対応のインターネットホームページ以外は正しく表示されない場合があります。

- 1** 待受画面で[■]▶「[4] インターネットに接続する」▶「[1] URLを入力して接続する」を押す

- URL入力画面が表示されます。
・2回目からは前回接続したURLが表示されます。

- 2** 決定▶インターネットホームページのURLを入力▶決定▶電話機を押す

インターネットホームページに接続されます。

- ・半角英数字256文字以内で入力します。
- ・半角英字入力モード時に[あ] :「.」「/」「-」などの記号を入力できます。
- ・半角英字入力モード時に[ア] :「.com」「ne.jp」「co.jp」「http://www.」「.html」などを入力できます。

お知らせ

- ・サイト表示画面から操作する場合は、 「⑧インターネットに接続」▶「①URLを入力」を押します。
- ・インターネットホームページ表示中の操作方法は、iモードのサイトの場合と同様です。
- ・受信データが1ページの最大サイズを超えたときはメッセージが表示され、**決定**を押すと受信できた分のデータが表示されます。

URL履歴を使って表示

URLを入力して接続したインターネットホームページのURLはFOMA端末に記録されています。このURL履歴からインターネットホームページに接続できます。

- ・最大5件記録されます。5件を超えると、古いものから順に削除されます。

1 待受画面で▶「④インターネットに接続する」▶「②サイトの入力履歴から接続する」を押す



- ・URL履歴が記録されていないときは、URL履歴がない旨のメッセージが表示されます。

2 表示するインターネットホームページのURLを選択▶**決定**を押す

インターネットホームページに接続されます。

■ URL履歴を削除する場合：

① 削除するURLを選択▶▶「②削除する」▶「①選択1件」を押す

URL履歴を削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- ・URLをすべて削除するときは、▶「②削除する」▶「②全件」▶端末暗証番号を入力▶**決定**を押します。

②「①削除する」を押す

- URL履歴を削除した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとURL履歴一覧に戻ります。
 - ・URL履歴がなくなった場合は、URL履歴がない旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- サイト表示画面から操作する場合は、▶「⑧インターネットに接続」▶「②履歴から接続」を押します。

文字を正しく表示

サイトやインターネットホームページの文字が正しく表示されないときは、文字コードを変更して正しく表示できる場合があります。〈文字コード〉

- 文字コードとは、文字をコンピュータで利用可能にするために作られた文字の番号体系のことです。FOMA端末でサイトやインターネットホームページを表示する際に、文字コードが一致していないと文字が正しく表示されません。

1 サイトやインターネットホームページ表示中に▶「④表示を設定」▶「③文字コード変更」▶「①切替え」を押す

文字コードを変更して再表示します。

- 操作1を繰り返すたびに、文字コードが自動選択→SJIS→EUC→JIS→UTF8の順に切り替わります。操作を5回繰り返すと元の表示に戻ります。
- サイトやインターネットホームページを表示した時点では「自動で選択」に設定されています。

お知らせ

- 画面メモ表示画面から操作する場合は、▶「⑨表示を設定」▶「①文字コード変更」を押します。

① サイトやホームページを登録してすばやく表示する

よく見るサイトやインターネットホームページをブックマークに登録しておくと、ブックマークを選択するだけで、サイトやインターネットホームページをすばやく表示することができます。〈ブックマーク〉

- ・ブックマークに登録できるURLの文字数は、半角で最大256文字です。ただし、サイトやホームページによっては、ブックマークに登録できない場合があります。
- ・題名が登録可能な最大文字数を超える場合は、超えた部分が削除されて登録されます。

② ブックマークの登録

ブックマークを5個のフォルダに分けて登録できます。

- ・最大100件登録できます。→p.504

1 ブックマークに登録するサイトを表示して^{メニュー}▶「②ブックマークに登録」を押す

登録先フォルダ選択画面が表示されます。

2 登録先フォルダを選択▶決定を押す

ブックマークを追加した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

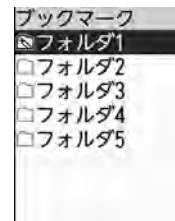
お知らせ

- ・ブックマークが最大保存件数を超えるときは、登録済みのブックマークを書き換えるかどうかの確認画面が表示されます。保存する場合は、画面の指示に従い書き換えるブックマークを選択します。
- ・すでに同じURLが登録されているときは、ブックマークを書き換えるかどうかの確認画面が表示されます。書き換える場合は「①書きかえる」を押します。
- ・URL履歴一覧、画面メモ一覧、画面メモ表示画面から操作する場合は、^{メニュー}▶「ブックマークに登録」を選択▶決定▶登録先フォルダを選択▶決定を押します。
- ・メッセージR/F詳細画面から操作する場合は、^{メニュー}▶「③登録する」▶「③ブックマーク登録」を押します。

② ブックマークからサイトやホームページを表示

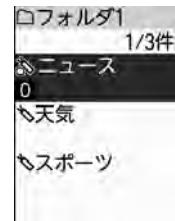
登録したブックマークからサイトやインターネットホームページを表示します。

1 待受画面で^{メニュー}▶「②ブックマークを見る」を押す



- ・マークの意味は次のとおりです。
☑: ブックマークが保存されている
□: ブックマークが保存されていない

2 フォルダを選択▶決定を押す



- ・マークの意味は次のとおりです。
☑: 簡易接続に登録されていない→ p.226
□: 簡易接続に登録されている
0~9: 簡易接続に登録されているボタンの番号

3 表示するブックマークを選択▶決定を押す

サイトやインターネットホームページに接続されます。

お知らせ

- ・サイト表示画面から操作する場合は、^{メニュー}▶「③ブックマークを見る」を押します。

② ブックマークのフォルダ名変更

ブックマークのフォルダ名を変更します。

1 待受画面で [□] ▶ 「②ブックマークを見る」を押す

ブックマークのフォルダ一覧が表示されます。

2 フォルダ名を変更するフォルダを選択 ▶ [□] ▶ 「③フォルダ名変更」 ▶ フォルダ名を入力する

フォルダ名の入力画面が表示されます。

- ・全角7文字、半角14文字以内で入力します。

3 決定を押す

フォルダ名を変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとブックマークのフォルダ一覧に戻ります。

③ ブックマークの題名変更

ブックマークの題名を変更します。

- ・ブックマークのURLは変更できません。

1 待受画面で [□] ▶ 「②ブックマークを見る」 ▶ フォルダを選択 ▶ 決定を押す

ブックマーク一覧が表示されます。

2 題名を変更するブックマークを選択 ▶ [□] ▶ 「①題名を変更」 ▶ 題名を入力する

題名の入力画面が表示されます。

- ・全角12文字、半角24文字以内で入力します。

3 決定を押す

題名を変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとブックマーク一覧に戻ります。

- ・題名を入力しないで決定を押すと、ブックマーク一覧ではURLが表示されます。

④ 少ないボタン操作でのサイト表示

ブックマークを簡易接続に登録すると、待受画面から手早くサイトやインターネットホームページを表示できます。

簡易接続に登録する

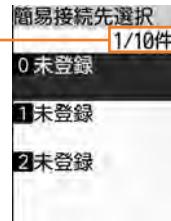
少ないボタン操作で表示したいブックマークを簡易接続に登録します。

- ・1つのダイヤルボタンにつき1件、合計10件まで登録できます。

1 待受画面で [□] ▶ 「②ブックマークを見る」 ▶ フォルダを選択 ▶ 決定を押す

ブックマーク一覧が表示されます。

2 登録するブックマークを選択 ▶ [□] ▶ 「②簡易接続に登録」を押す



- ・簡易接続先選択画面の番号（0～9）が、サイト表示に使用するダイヤルボタン（[0~9]～[9~WXY]）に対応しています。
- ・[□]：簡易接続先選択画面を切り替えます。

■ 簡易接続の登録を解除する場合：解除するブックマークを選択 ▶ [□] ▶ 「②簡易接続を解除」を押す

簡易接続先を解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとブックマーク一覧に戻ります。

3 登録先を選択 ▶ 決定を押す

簡易接続先に登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとブックマーク一覧に戻ります。

- ・登録済みの登録先を選択した場合は、上書きするかどうかの確認画面が表示されます。上書きするときは、「①上書きする」を押します。

- ・ブックマーク一覧で、登録したブックマークのマークが**△**から**▲**に変わり、対応するダイヤルボタンの番号(0~9)が表示されます。

簡易接続に登録したサイトを表示する

待受画面から少ないボタン操作でサイトを表示します。

- 待受画面で簡易接続に登録した番号(0~9)を入力▶「[8]简易サイト接続」を押す

簡易接続に登録したサイトやインターネットホームページに接続されます。

○ ブックマークの削除

1 件ずつ削除したり、フォルダ内のブックマークをまとめて削除したり、すべてのブックマークをまとめて削除したりします。

- ・ブックマークのフォルダは削除できません。

〈例〉ブックマークを1件削除する

- 待受画面で「[1]」▶「[2] ブックマークを見る」を押す

ブックマークのフォルダ一覧が表示されます。

- フォルダを選択▶「[2] ブックマークを見る」を押す▶「[3] 削除する」を押す

■ 全件削除する場合: 「[2] 全て削除」▶端末暗証番号を入力▶「[3] 削除する」を押す操作4に進みます。

- 「[1] 選択1件」を押す

ブックマークを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

■ フォルダ内のブックマークを全件削除する場合: 「[2] フォルダ内全件」▶端末暗証番号を入力▶「[3] 削除する」を押す操作4に進みます。

- 「[1] 削除する」を押す

ブックマークを削除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとブックマーク一覧に戻ります。

- ・フォルダ内のブックマークがなくなった場合は、ブックマークがない旨のメッセージが表示されます。決定を押すとブックマークのフォルダ一覧に戻ります。

お知らせ

- ・簡易接続に登録したブックマークを削除すると、簡易接続登録も解除されます。

○ ブックマークを他のフォルダに移動

ブックマークを他のフォルダに移動します。

- 待受画面で「[1]」▶「[2] ブックマークを見る」▶「[3] フォルダを選択」▶「[4] 決定」を押す

ブックマーク一覧が表示されます。

- 移動するブックマークを選択▶「[4] フォルダへ移動」を押す

移動先フォルダ選択画面が表示されます。

- 移動先フォルダを選択▶「[4] 決定」を押す

ブックマークを移動した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとブックマーク一覧に戻ります。

○ ブックマーク一覧の並び順変更

ブックマーク一覧の並び順（「アクセス日付順」）を一時的に並べ替えます。並べ替えはすべてのフォルダが対象になります。

- 待受画面で「[1]」▶「[2] ブックマークを見る」を押す

ブックマークのフォルダ一覧が表示されます。

- フォルダを選択▶「[4] 決定」▶「[5] 並び順を変更」を押す

並び順の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

① アクセス日付順: アクセス日時が新しい順に並べ替えます。

② 題名順: 題名を50音順に並べ替えます。

③ URL順: URLをアルファベット順に並べ替えます。

④ アクセス回数順: アクセス回数が多い順に並べ替えます。

- 「[1] アクセス日付順」～「[4] アクセス回数順」のいずれかを押す

ブックマーク一覧が一時的に並び替わります。

お知らせ

- ・題名に全角／半角の文字や英字、漢字、URL表示になっているものが混在していると、「題名順」の並べ替えた結果が50音順にならない場合があります。

サイトの内容を保存する

表示中のサイトの内容を画面メモとして保存します。〈画面メモ〉

画面メモの保存

表示中のサイトを画面メモとして保存します。

- ・保存できる画面メモのデータサイズは、1件あたり最大100Kバイトです。
- ・最大100件登録できます。→p.504

1 画面メモに保存するサイトを表示して [○]▶「[4]画面メモに保存」を押す

画面メモに保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

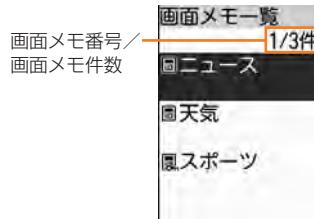
お知らせ

- ・画面メモの保存領域の空きが足りないときや、最大保存件数を超えるときは、保存されている画面メモを書き換えるかどうかの確認画面が表示されます。画面メモを保存する場合は、画面の指示に従い保存可能な空き容量に達するまで書き換える画面メモを選択します。保護されている画面メモは書き換えられません。
- ・サイト側が画面メモ保存不可の指定をしている場合などは登録できないことがあります。

画面メモの表示

保存した画面メモを表示します。

1 待受画面で[○]▶「[5]画面メモを見る」を押す



- ・マークの意味は次のとおりです。
 - ：通常の画面メモ
 - ：保護されている画面メモ
 - ：画面メモが保存されていないときは、画面メモがない旨のメッセージが表示されます。

2 表示する画面メモを選択▶決定を押す

- 画面メモの内容が表示されます。
- ・画面メモ表示画面の操作方法は、一部を除きサイト表示中と同様です。

お知らせ

- ・画面メモ表示画面でもう一度アニメーションやFlash画像を動作させるときは、[○]▶「[9]表示を設定」▶「[2]リトライ」を押します。
- ・Flash画像が画面メモ表示画面に収まっていない場合は、スクロールにより画面内に収まった時点で動作が開始されます。

画面メモの題名変更

画面メモの題名を変更します。

1 待受画面で[○]▶「[5]画面メモを見る」を押す

画面メモ一覧が表示されます。

2 題名を変更する画面メモを選択 [○]▶「[1]題名を変更」▶題名を入力する

題名の入力画面が表示されます。

- ・全角12文字、半角24文字以内で入力します。

3 決定を押す

題名を変更した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと画面メモ一覧に戻ります。

- ・題名を入力しないで**決定**を押すと、画面メモ一覧では「無題」と表示されます。

4 画面メモの削除

1件ずつ削除したり、すべての画面メモをまとめ削除したりできます。

- ・保護されている画面メモは削除できません。全件削除しても保護されている画面メモは残ります。保護を解除してから削除してください。

〈例〉画面メモを1件削除する

1 待受画面で^{メニュー}▶「[5]画面メモを見る」を押す

画面メモ一覧が表示されます。

2 削除する画面メモを選択^{メニュー}▶「[3]削除する」▶「[1]選択1件」を押す

画面メモを削除するかどうかの確認画面が表示されます。

- 全件削除する場合：^{メニュー}▶「[3]削除する」▶「[2]全件」▶端末暗証番号を入力▶**決定**を押す

3 「[1]削除する」を押す

画面メモを削除した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと画面メモ一覧に戻ります。

- ・画面メモがなくなった場合は、画面メモがない旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- ・画面メモ表示画面から操作する場合は、^{メニュー}▶「[3]削除する」▶「[1]削除する」を押します。

○画面メモの保護／解除

画面メモを保護すると、誤って削除したり、保存領域が足りずに上書きされたりすることを防げます。

- ・最大50件保護できます。→p.504

〈例〉画面メモを保護する

1 待受画面で^{メニュー}▶「[5]画面メモを見る」を押す

画面メモ一覧が表示されます。

2 保護する画面メモを選択^{メニュー}▶「[4]保護する」を押す

画面メモが保護されます。

- ・画面メモ一覧で、保護された画面メモのマークが□から■に変わります。

- 保護を解除する場合：保護されている画面メモを選択^{メニュー}▶「[4]保護を解除する」を押す



サイトから画像をダウンロード

サイトから、お気に入りの画像やフレームなどをFOMA端末に保存します。保存した画像は表示したり、待受画面などに設定したりできます。〈画像保存〉

- ・保存できる画像のデータサイズは、1件あたり最大100Kバイトです。
- ・GIF形式、JPEG形式、SWF形式の画像を保存できます。
- ・最大2000件保存できます。→p.504

1 画像のあるサイトを表示して「[6]画像を保存」を押す

保存する画像に枠が表示されます。

■ サイトの背景画像を保存する場合：背景
画像のあるサイトを表示して「[7]背景画像を保存」を押す

2 保存する画像を選択▶決定を押す

保存する画像の情報画面が表示されます。

- ・各項目の説明→p.326

3 決定を押す

保存先アルバム選択画面が表示されます。

- ・フレームを保存する場合は、保存先アルバム選択画面は表示されず、「アイテム」アルバムに保存されます。画像を保存した旨のメッセージが表示され、**決定**を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

■ 題名を変更して保存する場合：

① 「[1]題名を変更」▶題名を入力
▶決定を押す

題名を変更した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと保存する画像の情報画面に戻ります。

- ・36文字以内で入力します。

② 決定を押す

操作4に進みます。

■ 待受画面または背面待受画面に設定する場合：

① 「[2]画面に貼る」▶「[1]待受画面」または「[2]背面待受画面」を押す

待受画面に設定するかどうかの確認画面が表示されます。

② 「[1]設定する」を押す

写真・画像一覧の「iモード」アルバムに保存され、待受／背面待受画面に設定した旨のメッセージが表示されます。

決定を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

- ・iアプリ待受画面を設定しているときは、解除するかどうかの確認画面が表示されます。「[1]解除する」を押すとiアプリ待受画面が解除され、待受画像に設定されます。

■ ワンタッチダイヤル画面に設定する場合：

「[2]画面に貼る」▶「[3]ワンタッチダイヤル画面」▶「[1]ワンタッチダイヤル1」～「[3]ワンタッチダイヤル3」のいずれかを押す

写真・画像一覧の「iモード」アルバムに保存され、ワンタッチダイヤルに設定した旨のメッセージが表示されます。

決定を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

4 保存先アルバムを選択▶決定を押す

画像を保存した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

お知らせ

- ・画像の保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要な写真を削除するかどうかの確認画面が表示されます。画像を保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内の画像を削除します。削除する前に、画像一覧で「[2]削除」を押すと画像表示とリスト表示が切り替わり、「[1]」を押すと画像の詳細情報を表示できます。
- ・画像入りのサイトを表示する際、画像の横幅がディスプレイより大きいときは縮小して、画像サイズが240×400以下の場合は2倍に拡大して表示されます。
- ・画像によっては正しく表示できない場合があります。

- 横縦（または縦横）のサイズが次の大きさを超える画像は保存できません。
GIF形式：480×960（ドット）
JPEG形式：3000×4000（ドット）
- フレームの場合は、横縦（または縦横）のサイズが480×640（ドット）、480×800（ドット）以外は保存できません。
- 画像サイズが20×20（ドット）で90Kバイト以内の再配布可能なJPEG／GIF形式の画像の場合は、「デコメ絵文字フォルダ」内のアルバムに保存されます。



サイトからメロディをダウンロード

サイトからお気に入りのメロディをダウンロードし、FOMA端末に保存します。保存したメロディを再生したり、着信音に設定したりできます。（iメロディ）

- 保存できるメロディのデータサイズは1件あたり最大100Kバイトです。
- SMF形式、MIDI形式のメロディを保存できます。
- 最大500件保存できます。→p.504

1 メロディのあるサイトを表示し、ダウンロードするメロディを選択▶決定を押す

操作の選択画面が表示されます。

- ダウンロード中に●：ダウンロードを中止します。

2 「②保存する」を押す

保存するメロディの情報画面が表示されます。

- 各項目の説明→p.339

■ メロディを再生する場合：「①再生する」を押す

- 再生中に●／○／+/-：音量を調節します。

3

決定を押す

メロディを保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

- メロディ一覧の「iモード」フォルダに保存されます。→p.338

■ 題名を変更して保存する場合：

① ● 「①題名を変更」▶題名を入力

▶決定を押す

題名を変更した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと保存するメロディの情報画面に戻ります。

- 全角25文字、半角50文字以内で入力します。

②決定を押す

メロディを保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

■ 着信音に設定する場合：● 「②着信音に設定」▶「①音声電話着信」～「⑤メッセージF受信」のいずれかを押す

保存して着信音を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

iモード

お知らせ

- メロディの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要なメロディを削除するかどうかの確認画面が表示されます。メロディを保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のメロディを削除します。削除する前に、メロディ一覧で●を押すとメロディを再生し、●を押すとメロディの詳細情報を表示できます。
- メロディによっては正しく再生できない場合があります。



サイトからトル力をダウンロード

サイトからトル力をダウンロードし、FOMA端末に保存します。保存したトル力は、チラシやレストランカード、クーポン券などの用途で利用できます。

- 保存できるトル力のデータサイズは、1件あたり最大1Kバイトです。トル力（詳細）は1件あたり最大100Kバイトです。
- 最大200件保存できます。→p.504

1 トル力のあるサイトを表示し、ダウンロードするトル力を選択▶決定を押す

操作の選択画面が表示されます。

- ・ダウンロード中に：ダウンロードを中止します。

2 「②保存する」を押す

保存するトル力の情報画面が表示されます。

- トル力を表示する場合：「①トル力を見る」を押す

3 決定を押す

トル力を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

- ・トル力一覧の「トルカフォルダ」に保存されます。→p.299

お知らせ

- ・トル力の保存領域の空きが足りないときは、最大保存件数を超えるときは、不要なトル力を削除するかどうかの確認画面が表示されます。トル力を保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のトル力を削除します。削除する前にトル力一覧でを押すとトル力を表示できます。

サイトからマチキャラをダウンロード

サイトからマチキャラをダウンロードし、FOMA端末に保存します。保存したマチキャラを設定すると待受画面にキャラクタを表示できます。

- ・保存できるマチキャラのデータサイズは、1件あたり最大2Mバイトです。
- ・最大50件保存できます。→p.504

1 マチキャラのあるサイトを表示し、ダウンロードするマチキャラを選択

- ▶決定を押す

操作の選択画面が表示されます。

- ・ダウンロード中に：ダウンロードを中止します。

2 「②保存する」を押す

保存するマチキャラの情報画面が表示されます。

- マチキャラを表示する場合：「①表示する」を押す

3 決定を押す

マチキャラを保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

- ・FOMA端末内のマチキャラの「iモード」フォルダに保存されます。→p.342

■ 題名を変更して保存する場合：

- ①▶「①題名を変更」▶題名を入力

- ▶決定を押す

保存するマチキャラの情報画面が表示されます。

- ・36文字以内で入力します。

- ②決定を押す

マチキャラを保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

■ マチキャラに設定する場合：▶「②設定する」を押す▶決定を押す

保存してマチキャラに設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

お知らせ

- ・マチキャラは日付・時刻が設定されていない場合、ダウンロードができないことがあります。
- ・マチキャラの保存領域の空きが足りないときは、最大保存件数を超えるときは、不要なマチキャラを削除するかどうかの確認画面が表示されます。マチキャラを保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のマチキャラを削除します。削除する前にマチキャラ一覧でを押すとマチキャラを表示し、を押すとマチキャラの詳細情報を表示できます。
- ・マチキャラのダウンロードを中止したり通信が中断されたりしたとき、再開の確認画面が表示される場合があります。「②再開しない」を押すと、部分保存できる場合は部分保存の確認画面が表示されます。「①部分保存する」を押すと、FOMA端末内のマチキャラの「iモード」フォルダに部分保存されます。部分保存したデータの残りは、FOMA端末内のマチキャラの「iモード」フォルダで部分保存したデータを選択してダウンロードできます。

サイトからスケジュールをダウンロード

サイトからスケジュール／i スケジュールをダウンロードし、FOMA端末に保存します。保存したスケジュールはスケジュール帳に登録されます。

- ・ダウンロードするにはiコンシェルでの契約が必要です。
- ・保存できるスケジュールのデータサイズは、1件あたり最大1Mバイトです。
- ・最大2600件保存できます。→p.504

1 スケジュールのあるサイトを表示し、ダウンロードするスケジュールを選択

▶決定を押す

操作の選択画面が表示されます。

- ・ダウンロード中に：ダウンロードを中止します。

2 「①保存する」を押す

スケジュールを保存した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとサイト表示に戻ります。

- ・FOMA端末内のスケジュール帳に保存されます。→p.385
- ・すでに同じスケジュールが保存されていると上書きの確認画面が表示されます。上書きする場合は「①上書きする」を押してください。

お知らせ

- ・スケジュール／i スケジュールの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要なスケジュール／i スケジュールを削除するかどうかの確認画面が表示されます。スケジュール／i スケジュールを保存する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のスケジュール／i スケジュールを削除します。削除する前にスケジュール／i スケジュール一覧でを押すとスケジュール／i スケジュールの詳細情報を表示できます。
- ・iスケジュールの保存を中止した場合は、一部保存される場合があります。再ダウンロードする際は、一部保存されたiスケジュールを削除してください。

iモードの便利な機能

表示中の画面（サイト、画面メモ、メッセージR/Fなど）の電話番号やe-mailアドレス、URLから直接電話をかけたり、メールを作成したり、サイトに接続したりすることができます。また、FOMA端末電話帳に登録することもできます。

- ・サイトやホームページ、パソコンなどから送信されたメールによっては利用できない機能があります。

2 表示中画面からの電話発信・SMS送信

表示中の画面にある電話番号から、直接電話（テレビ電話を含む）をかけたり、SMSを送信したりします。〈Phone To (AV Phone To)・SMS To機能〉

〈例〉サイト内の電話番号に電話をかける

1 サイトを表示し、電話番号を選択

▶決定を押す

操作の選択画面が表示されます。

2 「①音声電話」または「②テレビ電話」を押す

電話をかけるかどうかの確認画面が表示されます。

- ・以降の操作は「電話帳から発信方法を選択して電話をかける」操作3をご覧ください。→p.92

■ SMSを送信する場合 (SMS To) :

「③SMSを作る」▶「①送信する」を押す

選択した電話番号を宛先にしたSMS作成画面が表示されます。

- ・SMSの作成・送信方法→p.199

● 表示中画面からのメール送信

表示中の画面にあるメールアドレスから、直接 i モードメールを作成します。〈Mail To機能〉

〈例〉サイト内のメールアドレスに i モードメールを送信する

1 サイトを表示し、メールアドレスを選択▶決定を押す

選択したメールアドレスを宛先にしたメール作成画面が表示されます。

- ・ i モードメールの作成・送信方法→ p.156、p.160

お知らせ

- ・複数のメールアドレスが列記されている場合、正しく Mail To機能を使用できない場合があります。
- ・表示しているサイトのURLをメールの本文に挿入して、メールを作成することができます。サイト表示中に 「[9]メールを作る」を押します。

● 表示中画面からのインターネット接続

表示中の画面にあるURLから、直接サイトやインターネットホームページに接続します。〈Web To機能〉

〈例〉画面メモに表示されているURLに接続する

1 画面メモを表示し、URLを選択▶決定を押す

選択したURLサイトに接続します。

- ・画面メモ表示方法→p.228

お知らせ

- ・表示中の画面によってはURLを選択▶決定を押すと、i モードに接続してサイトを表示するかどうかの確認画面が表示されます。「[1]接続して表示」を押すとサイトに接続します。

● 表示中画面からのワンセグ起動

表示中の画面にある番組情報から、直接ワンセグの視聴や視聴予約ができます。〈Media To機能〉

〈例〉サイト内の番組情報から視聴予約する

1 サイトを表示し、番組情報を選択

▶決定を押す

選択した番組情報が入力された視聴予約画面が表示されます。

- ・以降の操作は「視聴予約の登録」操作2以降をご覧ください。→p.277

● URLのコピー

表示中のサイトや画面メモのURLをコピーします。コピーした文字は、メール作成画面などの入力欄に貼り付けることができます。

- ・コピーした文字は新たにコピーを行うか電源を切るまで記録され、何度でも貼り付けられます。

〈例〉サイトのURLをコピーする

1 サイトのURLを表示して ▶[1]URLをコピー」を押す

コピー開始位置の選択画面が表示されます。

- ・サイトのURLの表示方法→p.222

2 コピー開始位置を選択▶決定▶コピー終了位置を選択▶決定▶コピーを押す

URLをコピーした旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとURL表示画面に戻ります。

- ・コピー開始位置を選択し直すときは戻るを押します。
- ・コピー開始位置を選択する前に全文が選択されます。
- ・コピー開始位置選択後にカーソルが文頭／文末に移動します。
- ・貼り付け方法は「文字のコピー／切り取り／貼り付け」操作5をご覧ください。→p.408

お知らせ

- ・URL履歴一覧、ブックマーク一覧、画面メモ一覧から操作する場合は、 「URLをコピー」を選択▶決定を押します。これらの画面から操作する場合はURL全体がコピーされます。

● 電話番号やメールアドレスの電話帳登録

表示中の画面にある電話番号やメールアドレスをFOMA端末電話帳に登録します。新規に登録することも、登録済みの電話帳に追加することもできます。

〈例〉サイト内の電話番号やメールアドレスを登録する

1 サイトを表示し、登録する電話番号やメールアドレスを選択▶「①電話帳に登録」を押す

登録方法の選択画面が表示されます。

2 「①新規に登録」または「②追加で登録」を押す

■ 新規登録する場合：「①新規に登録」を押す

名前の入力画面が表示されます。

- 以降の操作は「電話帳に名前を登録する」操作2以降をご覧ください。→ p.85

操作後にサイト表示に戻ります。

■ 追加登録する場合：

①「②追加で登録」▶「電話帳を検索」▶「登録先の相手を選択」▶「決定」を押す

追加した旨のメッセージが表示されます。

「決定」を押すか、約5秒たつとワンタッチダイヤルに登録するかどうかの確認画面が表示されます。

- 検索方法→p.88
- 登録先の相手にすでに3件登録しているときは、上書きする電話番号やメールアドレスの選択画面が表示されます。

②「②終了する」を押す

サイト表示に戻ります。

- ワンタッチダイヤルに登録するときは「①登録する」▶「①ワンタッチダイヤル1」～「③ワンタッチダイヤル3」のいずれかを押します。

以降の操作は「ワンタッチダイヤルに電話番号を登録する」以降をご覧ください。→p.97

お知らせ

- メッセージR/F詳細画面から操作する場合は、登録する電話番号やメールアドレスを選択▶「③登録する」▶「①電話帳新規登録」または「②電話帳追加登録」を押します。

● 位置情報を利用する

表示中の画面にある位置情報のリンク項目を利用して、地図の表示やGPS対応 i アプリの起動、位置情報をURLに変換してメールに貼り付けができます。

- 位置情報送信用のリンク項目を選択して位置情報を送信することもできます。→p.311

〈例〉サイト画面の位置情報のリンク項目から地図を表示する

1 サイトを表示し、位置情報を選択

▶「決定」を押す

位置情報送信先の選択画面が表示されます。

2 「②地図を見る」を押す

位置情報が表示されます。

■ i アプリを利用する場合：

①「① i アプリを使う」を押す

GPS対応 i アプリ選択画面が表示されます。

② GPS対応 i アプリを選択▶「決定」を押す

③「決定」を押す

i アプリが起動します。

■ 位置情報をメールに貼り付ける場合：

①「③メールに貼付け」を押す

位置情報URLをメールに貼付けるかどうかの確認画面が表示されます。

②「①貼付ける」を押す

メール作成画面が表示されます。

・ i モードメールの作成・送信方法→p.156、p.160

・「②貼付けない」：メールに貼り付けることを中止します。

・「③位置情報を見る」：位置情報の内容を確認します。

3 「決定」を押す

位置情報がナビソフトの情報提供者に送信され、ナビソフトが起動し、地図が表示されます。

- 地図表示画面で「③」▶「①終了する」を押すとサイト表示に戻ります。



i モードの詳細機能を設定する

サイトやメッセージR/Fなどの詳細機能を設定します。

文字のサイズ設定

サイトを表示するときの文字の大きさを設定します。

- 1** 待受画面で ▶ 「⑨ i モードを設定する」▶ 「①文字の大きさを選ぶ」を押す

文字の大きさの選択画面が表示されます。

- 2** 「①標準の大きさ」または「②大きく表示」を押す

i モードサイト表示の文字の大きさを設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

画像表示・照明設定

サイトや画面メモ、メッセージR/F、ワンセグのデータ放送サイトなどの内容を表示したときの画像やFlash画像の効果音、ワンセグのデータ放送やデータ放送サイトの効果音を設定します。

- ・ワンセグの表示・効果設定から「照明設定」「端末情報利用」は設定できません。

- 1** 待受画面で ▶ 「⑨ i モードを設定する」▶ 「②画像表示・照明を設定する」を押す

画像・照明の設定画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

- ① 画像**：画像を表示するかしないかを設定します。
- ② 照明設定**：ディスプレイの照明方法を設定します。

2

「①画像」または「②照明設定」を押す

- 画像を表示するかどうかを設定する場合：「①画像」▶ 「①表示する」または「②表示しない」を押す

- ・「表示しない」に設定すると、詳細の「アニメーション」「端末情報利用」は設定できません。

- 照明方法を設定する場合：「②照明設定」

- ▶ 「①常に点灯」または「②1分で消灯」を押す

- ・「1分で消灯」に設定すると、何も操作しないで約1分経過すると消灯します。
- ・照明設定（→p.118）で「さらに暗く設定」に設定している場合は設定できません。

3

を押す

変更する項目の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

- ① 効果音設定**：Flash画像やデータ放送、データ放送サイトの効果音を再生するかしないかを設定します。

- ② アニメーション**：アニメーションを再生するかしないかを設定します。

- ③ 端末情報利用**：Flash画像を表示するときにFOMA端末内の登録データを利用するかしないかを設定します。

4

「①効果音設定」～「③端末情報利用」のいずれかを押す

- 効果音を鳴らすかどうかを設定する場合：「①効果音設定」▶ 「①再生する」または「②再生しない」を押す

- アニメーションを再生するかどうかを設定する場合：「②アニメーション」▶ 「①再生する」または「②再生しない」を押す

- 端末情報を利用するかどうかを設定する場合：「③端末情報利用」▶ 「①利用する」または「②利用しない」を押す

5 電話帳 ○を押す

画像表示・照明を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- ・エコモードを「設定する」に設定している場合、照明設定を「常に点灯」に設定すると、エコモードを解除するかどうかの確認画面が表示されます。

お知らせ

- ・サイト表示画面から操作する場合は、 「[■]
表示を設定」▶「[1]表示・効果設定」を押します。
 - ・データ放送を表示している画面から操作する場合は、 「[7]ワンセグの設定」▶「[3]表示・効
果設定」を押します。
 - ・「画像」を「表示する」に設定しても、画像が正し
く表示されない場合があります。
 - ・「画像」を「表示しない」に設定すると、画像の位
置に[■]が表示されます。
 - ・「アニメーション」を「再生しない」に設定したと
きは、アニメーションの最初の画像が表示されま
す。ただし、Flash画像は再生されます。
 - ・「画像」の設定は、メッセージR/Fの画像の表示／
非表示には影響しません。
 - ・「端末情報利用」を「利用する」に設定すると、電
池残量、受信レベル、時刻情報、電話着信音量、
言語情報、機種情報がインターネットを経由して
IP（情報サービス提供者）に送信される場合があ
るため、第三者に知得される可能性があります。

i モードボタン設定

待受画面で*[電源]*を押したときに、iモードサイトに接続するか、iモードメニューを表示するかを設定します。

1 待受画面で [■] ▶ 「⑨ i モードを設定する」▶「⑥ i モードボタンを設定する」を押す

待受画面で  を押した時の動作の選択画面が表示されます。

2 「**[1]** i Menuへ接続」または「**[2]** i モードメニュー表示」を押す

i モードボタンの動作を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

モードからの接続先変更

モード端末の接続先を設定します。〈接続先設定〉

ドコモの i モードサービスをご利用の場合は、設定を変更する必要はありません。

- ・ iモード契約時の接続先は、ご契約いただいた地域により異なります。
 - ・ 通信中は接続先の設定／変更はできません。
 - ・ 最大10件登録できます。

ISP接続通信とは

ドコモの i モード端末の接続先を切り替えることで、各種プロバイダ (ISP) への接続が可能になります。プロバイダに接続した際にパケット通信料がかかります。

※ ドコモへの新たなお申し込みは不要です。

プロバイダ契約について

- ISP接続通信をご利用いただくには、別途プロバイダへのお申し込みが必要です。各プロバイダのサービス内容（サイト接続、インターネット接続、メール機能など）、お申し込み方法については各プロバイダにお問い合わせください。
 - プロバイダが提供するサービス内容によっては、別途情報料などかかる場合がありますが、ドコモからご請求することはできません。
 - お客様が閲覧されるサイトによっては、お客様の電話番号が実際に閲覧されるサイトを提供するプロバイダに通知される場合があります。

1 待受画面で [■] ▶ 「9」モードを設定する」▶「[4]接続先番号を設定する」を押す

接続先一覧画面が表示されます。

2 編集するユーザ設定を選択▶□を押す

端末暗証番号入力画面が表示されます。

■ i モードを利用する設定に戻す場合は、「i モード」を選択▶[決定]を押す

が に変わります

操作8に進みます。

接続先を選択▶決定を押す

が ✓ に変わります。

操作8に進みます。

3 端末暗証番号を入力▶決定を押す
i モード接続先の設定画面が表示されます。

4 「①接続先名称」▶接続先名を入力▶決定を押す
i モード接続先の設定画面に戻ります。
• 全角6文字、半角12文字以内で入力します。

5 「②接続先」▶接続先を入力▶決定を押す
i モード接続先の設定画面に戻ります。
• 半角英数字99文字以内で入力します。
• 一部の記号や半角空白などを入力すると登録できません。

6 「③接続先アドレス」▶アドレスを入力▶決定を押す
i モード接続先の設定画面に戻ります。
• 半角英数字30文字以内で入力します。
■ i チャネルの接続先を設定／変更する場合
合：「①接続先アドレス2」▶アドレスを入力▶決定を押す

7 電話帳 ▶編集した接続先を選択▶決定を押す

選択した接続先の□が☑に変わります。

8 電話帳 ▶を押す
接続先設定を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 接続先を変更すると、i チャネルの情報が初期化され、待受画面に i チャネルのテロップは表示されなくなります。待受画面で^{戻る}を押してチャネル一覧を表示すると、最新の情報を受信し、テロップも表示されます。

証明書を操作する

SSL通信時に必要な証明書の操作を行います。

○ 証明書を表示して有効／無効を設定

SSL通信用の証明書を表示して確認したり、有効／無効を設定したりできます。〈証明書表示／使用設定〉

- SSLページに接続するには、次の証明書が必要です。
- CA証明書：認証会社が発行した証明書で、お買い上げ時の端末内に保存されています。

1 待受画面で^{戻る}▶「⑨ i モードを設定する」▶「⑤証明書の表示と使用を設定する」を押す

証明書一覧
CA証明書1
CA証明書2
CA証明書3
CA証明書4
CA証明書5
CA証明書6
CA証明書7
CA証明書8

- 設定状態は次のとおりです。

：有効 ：無効

2 表示する証明書を選択▶決定を押す

証明書内容表示画面が表示されます。

- ：前後の証明書を表示できます。

■ 証明書の有効／無効を設定する場合：

① 設定する証明書を選択▶□を押す

- またはに変わります。
- 無効に設定すると、その証明書を使うページに接続できなくなります。

② □を押す

SSL通信に使用する証明書を登録した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

i モーション／i チャネル／i コンシェル

i モーションを利用する

- i モーションを取得する 240
- i モーションの動作を設定する <i モーション設定> 242

i チャネルを利用する

- i チャネルとは 243
- i チャネルを表示する 243
- i チャネルの設定をする 244

i コンシェルを利用する

- i コンシェルとは 245
- インフォメーションを受信したときは <インフォメーション受信> 246
- i コンシェルの詳細を表示する 246
- インフォメーションの表示を設定する <インフォメーション表示設定> 247



i モーションを取得する

サイトやインターネットホームページから映像や音を取り、再生したり、保存したりできます。保存した映像や音は i モーションとして再生したり、着モーションに設定できます。

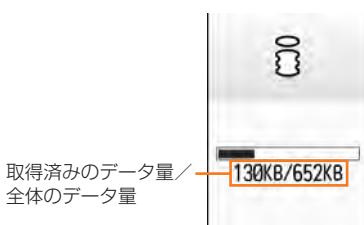
- ・再生時の音量は i モーションの音量設定に従います。→p.338
- ・最大 100 件保存できます。→p.504
- ・i モーションには、次のような種類があります。種類は取得元のサイトにより異なり、取得するときに変更したり、選択したりできません。

種類	再生動作
標準タイプ（保存可 [※] ）	i モーションのデータを取得しながら再生します（最大 10MB）。取得完了後は、データを取得した後に再生するときと同様に操作できます。 i モーションのデータをすべて取得した後に再生します（最大 10MB）。
ストリーミングタイプ（保存不可）	i モーションのデータを取得しながら再生します（最大 10MB）。再生が終わった i モーションデータは消去され、繰り返し再生したり、FOMA 端末に保存することはできません。

※ 保存できない i モーションもあります。

1 i モーションのあるサイトを表示し、取得する i モーションを選択▶決定を押す

i モーションの取得が始まります。



- ・データ取得中や再生中に電話帳または戻るを押して中断しようとすると、中断するかどうか、または再開するかどうかの確認画面が表示される場合があります。中断するかどうかの確認画面で「[1] 中断する」を押すと中断します。再開するかどうかの確認画面で「[2] 再開しない」を押すと、操作の選択画面が表示されます。→p.242 「i モーションを取得する」のお知らせ

■ データを取得しながら再生する i モーション（標準タイプ）のとき

取得しながら再生されます。



- ・再生中は次の操作ができます。再生終了後は、データを取得した後に再生する i モーションと同様に操作できます。

決定：休止（データの取得は継続します）／再生

/ : 音量調節
 : 停止（データの取得は継続します）

: 中断（取得中）／終了（取得完了後）

/ : 縦画面と横画面の切り替え（画像によっては横ワイド画面にも切り替え）

■ データを取得した後に再生する i モーション（標準タイプ）のとき

取得が完了すると自動的に再生されます。



- 再生中は次の操作ができます。

決定：休止／再生

 /  /  / ：音量調節

 / ：停止

 / ：巻き戻し再生／早送り再生

：約10秒巻き戻し（再生開始から10秒未満の場合は先頭から再生）

：約30秒早送り（再生終了まで30秒未満の場合は再生終了1秒前から再生）

 / ：画面表示を右に90度回転

 / ：画面表示を左に90度回転

：縦画面と横画面の切り替え（画像によっては横ワイド画面にも切り替え）

- チャプター情報を持つ i モーションの再生中は次の操作ができます。

 / ：前のチャプター／次のチャプターの先頭から再生

 / ：チャプター選択による再生

- 休止中に  を押すと、再生バー上に位置指定つまみが表示されます。
 で移動して **決定** を押すと、指定した位置から再生します。位置指定つまみは  を押すごとに最大90秒単位で移動しますが、およそ20分以上の i モーションの場合は、2秒以上押すと最大180秒単位で移動できます。

■ データを取得しながら再生する i モーション（ストリーミングタイプ）のとき

ストリーミング再生するかどうかの確認画面が表示され、「①再生する」を押すと取得しながら再生されます。



- 再生中は次の操作ができます。

決定 / ：中断

 /  /  / ：音量調節

 / ：縦画面と横画面の切り替え（画像によっては横ワイド画面にも切り替え）

2 サイトから i モーションを取得し、再生が終了する

操作の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

① **再生する**： i モーションを再生します。

② **保存する**： i モーションを保存します。

③ **情報を表示する**： i モーションの情報を表示します。→p.333

④ **戻る**：サイト表示に戻ります。 i モーションが保存されていないときは保存するかどうかの確認画面が表示されます。「②保存しない」を押すと、サイト表示に戻ります。

3 「②保存する」を押す

保存する i モーションの情報画面が表示されます。

・各項目の説明→p.333

・ストリーミングタイプの i モーションは「①再生する」「②保存する」は選択できません。

4 決定を押す

ビデオを保存した旨のメッセージが表示されます。 **決定** を押すか、約5秒たつと操作の選択画面に戻ります。

・ビデオ・音声一覧の「 i モード」アルバムに保存されます。→p.331

■ 題名を変更して保存する場合：

①  「①題名を変更」▶題名を入力

▶ **決定** を押す

題名が変更され、保存する i モーションの情報画面が表示されます。

・36文字以内で入力します。

② **決定** を押す

ビデオを保存した旨のメッセージが表示されます。 **決定** を押すか、約5秒たつと操作の選択画面に戻ります。

■ 着信音に設定する場合： 「②着信音に設定」▶「①音声電話着信」～「⑥ i コンシェル着信」のいずれかを押す

保存して着信音に設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと操作の選択画面に戻ります。

お知らせ

- ・ i モーションには、次のような再生制限が設定されている場合があります。
 - 再生回数制限：設定回数まで再生が可能
 - 再生期限制限：設定期限後の再生／保存／取得が不可
 - 再生期間制限：設定期間前の保存／取得が可能、再生は不可。期間後の再生／保存／取得が不可
- ・ データ取得中に再生期限、再生期間が過ぎた場合は再生および保存はできません。
- ・ データが不正だった場合、取得が中止されることがあります。
- ・ i モーション設定（→p.242）を「自動再生しない」に設定しているときは、標準タイプの i モーションは自動的に再生されません。
- ・ i モーションを取得しながら再生しているときにデータの受信待ちになり、再生が一時停止する場合があります。データを受信し始めると自動的に再生を再開します。
- ・ 表示サイズ設定（→p.337）が「元の大きさで表示する」に設定されている場合、再生する i モーションのサイズによっては、縮小して再生する旨のメッセージが表示されます。
- ・ i モーションにテキスト、音声、映像が含まれていてもそれらを再生できない場合は、その旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すと再生できる部分があれば再生されます。
- ・ i モーションを取得しながら再生しているときに、電波状態などにより再生できなくなったり、停止したり、画像が乱れたりする場合があります。そのような場合でも、データを正常に受信していれば取得後に再生できます。ただし、 i モーションによってはデータを取得できても、正しく再生できない場合があります。
- ・ i モーションのデータが不正だった場合、 i モーションの受信が中止されることがあります。
- ・ ストリーミングタイプの i モーションを取得しながら再生しているときに、FOMA端末を閉じたり、電話がかかってきたり、ワンセグの視聴予約や目覚ましや予定の通知の時刻になった場合は、取得、再生が中断されます。
- ・ 標準タイプの i モーションを取得しながら再生しているときに、FOMA端末を閉じると、再生は停止しますが取得は継続されます。

- ・ データ取得中に通信が中断されると、再開するかどうかの確認画面が表示される場合があります。「②再開しない」を押すと、操作の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。
 - ① **再生する**： i モーションを再生します。
 - ② **部分保存する**：取得したところまでを部分保存します。**決定**を押すと保存され、残りは取得できます。→p.331「動画／ i モーションの再生」
 - ③ **情報を表示する**： i モーションの情報を表示します。→p.333
 - ④ **戻る**：サイト表示に戻ります。 i モーションが保存されていないときは保存するかどうかの確認画面が表示されます。「②保存しない」を押すと、サイト表示に戻ります。
- ・ i モーションの保存領域の空きが足りないときや、最大保存件数を超えるときは、画面の指示に従い保存可能な空き容量が確保できるまでFOMA端末に保存されている動画／ i モーションを削除してください。削除する前に、動画／ i モーション一覧で  を押すと動画／ i モーションを再生し、  を押すと動画／ i モーションの詳細情報を表示できます。



i モーションの動作を設定する

標準タイプの i モーションを自動的に再生するかどうかを設定します。（ i モーション設定）

1 待受画面で ▶「⑨ i モードを設定する」▶「③ i モーションの再生を設定する」を押す

i モーションを自動で再生するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「①自動再生する」または「②自動再生しない」を押す

i モーションの設定を変更した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 「自動再生しない」に設定しても、取得完了後に表示される画面から手動で再生できます。
- ストリーミングタイプの i モーションは本設定に関わらずストリーミング再生するかどうかの確認画面が表示されます。
- サイト表示画面から操作する場合は、 「[#] 表示を設定」▶「[2] i モーション設定」を押します。



i チャネルとは

ニュースや天気などの情報が i チャネル対応端末に配信されるサービスです。自動的に受信した最新の情報が待受画面にテロップとして流れたり、 を押すことで最新情報がチャネル一覧に表示されたりします（チャネル一覧の表示方法→ p.243）。

また、i チャネルにはドコモが提供する「ベーシックチャネル」とIP（情報サービス提供者）が提供する「おこのみチャネル」の2種類があります。「ベーシックチャネル」は、配信される情報の自動更新時にパケット通信料はかかりません。お好きなチャネルを登録し利用できる「おこのみチャネル」は、情報の自動更新時に別途パケット通信料がかかります。「ベーシックチャネル」「おこのみチャネル」とともに詳細情報を閲覧する場合は、別途パケット通信料がかかりますのでご注意ください。国際ローミングサービスご利用の際は、自動更新・詳細情報の閲覧とともにパケット通信料がかかります。

- i チャネルはお申し込みが必要な有料サービスです（お申し込みには i モード契約が必要です）。
- i チャネルの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。



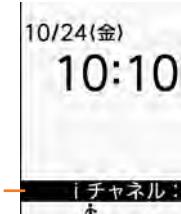
i チャネルを表示する

i チャネルを表示すると、テロップで流れている情報の詳細を見ることができます。

1

i チャネル情報を受信する

情報を受信したタイミングで待受画面にテロップが流れます。



テロップ

i チャネル
え

- 情報受信中は  と **通信中** が点滅します。
- 使用状況によりチャネル一覧を表示したときに情報を受信する場合があります。
- テロップを表示するかどうかや、テロップの表示速度を設定することができます。
→p.244

2

待受画面で を押す

チャネル一覧が表示されます。

- i アプリ待受画面を設定しているときや、i チャネルボタン設定を「利用しない」に設定しているとき（→p.244）は、待受画面で  「[7] i チャネルを見る」を押します。

3

表示する情報を選択▶決定を押す

サイトに接続され、詳細情報画面が表示されます。

お知らせ

- FOMA端末の電源が入っていないときや圏外などで情報を受信できなかったときは、チャネル一覧を表示して情報を受信すると、待受画面にテロップが流れれるようになります。ただし、テロップ表示設定を「表示しない」に設定している場合は、テロップは流れません。
- 情報を受信しても、着信音、バイブレータ、ランプは動作しません。

- ・次の場合は、テロップは表示されません。
 - ドコモUIMカードを正しく取り付けていないときやドコモUIMカードに異常があるとき
 - 公共モード（ドライブモード）中
 - オールロック中
 - おまかせロック中
 - 個人情報表示制限中
 - 開閉ロック中
- ・他の i チャネル対応端末にドコモUIMカードを差し替えたときや、接続先を変更したとき（→ p.237）は、待受画面で [戻る] を押してチャネル一覧を表示すると、最新の情報を受信し、テロップが表示されるようになります。
- ・ i チャネルサービスまたは i モードサービスを解約するとテロップは表示されなくなり、待受画面で [戻る] を押すと未契約時の画面が表示されます。ただし、解約の手続きが完了するまではテロップが表示され、待受画面で [戻る] を押すと最後に受信した情報がチャネル一覧に表示される場合があります。



i チャネルの設定をする

待受画面や背面待受画面に表示されるテロップの設定をしたり、チャネル一覧を表示するボタンを割り当てたりします。



i チャネルのテロップ表示を設定

待受画面や背面待受画面に i チャネルのテロップを表示するかどうかを設定します。テロップの表示速度も設定できます。〈テロップ表示設定〉

1 待受画面で [戻る] ▶ 「⑧ i チャネルを設定する」▶ 「① i チャネルの表示を設定する」を押す

テロップ表示の設定画面が表示されます。

項目の意味は次のとおりです。

① 表示設定：待受画面にテロップを表示するかどうかを設定します。

② 表示速度：テロップの表示速度を設定します。設定画面のプレビュー表示で表示速度を確認できます。

2 「①表示設定」を押す

待受画面にテロップを表示するかどうかの確認画面が表示されます。

3 「①表示する」を押す

テロップ表示の設定画面に戻ります。

■ 表示しない場合：「②表示しない」を押す

操作6に進みます。

4 「②表示速度」を押す

テロップの表示速度の選択画面が表示されます。

5 「①速く表示」～「③遅く表示」のいずれかを押す

テロップ表示の設定画面に戻ります。

6 電話帳を押す

待受画面のテロップ表示を設定／解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- ・ i チャネルサービス解約前に i モードサービス解約を行った場合、本機能の表示設定は「表示する」に設定されたままになっています。
- ・ i アプリ待受画面を設定している場合、表示設定を「表示する」に設定すると、 i アプリ待受画面は解除されます。

チャネル一覧を表示するボタンの設定

待受画面で [戻る] を押してチャネル一覧を表示するかどうかを設定します。〈 i チャネルボタン設定〉

1 待受画面で [戻る] ▶ 「⑧ i チャネルを設定する」▶ 「② i チャネルボタンを設定する」を押す

待受画面で戻るボタンを i チャネルボタンとして利用するかどうかの確認画面が表示されます。

2 「①利用する」または「②利用しない」を押す

i チャネルボタンを利用する／利用しないに設定した旨のメッセージが表示されます。

決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- 「利用する」に設定しても、i アプリ待受画面を設定しているときは利用できません。待受画面で [戻る] ▶ 「[7] i チャネルを見る」を押してください。

i チャネルの更新通知を設定

i チャネルの更新通知を、待受画面でお知らせ情報として表示するかを設定します。(i チャネル更新通知)

- 待受画面で [戻る] ▶ 「[8] i チャネルを設定する」▶ 「[3] i チャネル更新通知を設定する」を押す

- 「[1]表示する」または「[2]表示しない」を押す

i チャネル更新通知の表示を設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

i チャネルを初期化する

i チャネルをお買い上げ時の状態に戻します。(i チャネル初期化)

- テロップ表示設定の表示速度の設定は保持されます。

- 待受画面で [戻る] ▶ 「[8] i チャネルを設定する」▶ 「[4] i チャネルを初期化する」を押す

チャネル情報を初期化するかどうかの確認画面が表示されます。

- 「[1]初期化する」を押す

チャネル情報を初期化した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

お知らせ

- i チャネル初期化を行うと、待受画面のテロップは表示されなくなります。待受画面で [戻る] を押してチャネル一覧を表示すると、最新の情報を受信し、待受画面にテロップが表示されるようになります。



i コンシェルとは

i コンシェルとは、執事やコンシェルジュのように、お客様の生活をサポートするサービスです。お客様のさまざまなデータ（お住まいのエリア情報、スケジュール、トルカ、電話帳など）をお預かりし、生活エリアやお客様の居場所、趣味嗜好にあわせた情報を適切なタイミングでお届けします。FOMA 端末に保存されたスケジュールやトルカなどを自動で最新の情報に更新したり、電話帳にお店の営業時間などの役立つ情報を自動で追加したりもします。また、お預かりしているスケジュールや画像を友達や家族などのグループと共有することができます。お預かりしている画像は簡単にプリントすることもできます。i コンシェルの情報は、待受画面上でマチキャラ（待受画面上のキャラクタ）がお知らせします。

- i コンシェルはお申し込みが必要な有料サービスです（お申し込みには i モードの契約が必要です）。
- ケータイデータお預かりサービス（→p.136）のご契約をされていないお客様が、i コンシェルを新たにご契約になる場合、同時にケータイデータお預かりサービスにもご契約いただされることになります。
- コンテンツ（インフォメーション、i スケジュールなど）によっては、i コンシェルの月額使用料のほかに、別途情報料がかかる場合があります。
- インフォメーションの受信には一部を除いて別途パケット通信料がかかります。
- 詳細情報のご利用には別途パケット通信料がかかります。
- i コンシェルを海外でご利用になるには、海外利用設定が必要となります。海外でご利用になる場合は待受画面で [戻る] ▶ 「[7] i コンシェルを使う」▶ 「設定」を選択▶ 「決定」▶ 「[2] 基本設定をする」▶ 「[2] お客様情報の設定や海外利用の設定をする」▶ 「海外利用設定」内の「変更する」を押して設定を変更してください。なお、国際ローミングサービスご利用の際は、受信・詳細情報の閲覧とともにパケット通信料がかかります。また、海外でご利用の場合は、国内でのパケット通信料と異なります。
- i スケジュール・トルカ・電話帳などの自動更新時には別途パケット通信料がかかります。

- ・ i コンシェルの詳細については、ドコモのホームページをご覧ください。
- ・ スケジュール／ i スケジュールのダウンロード
→p.233

インフォメーションを受信したときは

FOMA端末が圏内にあるときには、自動的にインフォメーションが送られてきます。〈インフォメーション受信〉

- ・ 受信したインフォメーションは i コンシェルのインフォメーション一覧に最大50件保存されます。超過すると古いものから上書きされます。

1 インフォメーションを受信する

- が点灯し、ランプが点灯または点滅し、 i コンシェル着信音が鳴ってインフォメーションが表示されます。
- ・ 複数のインフォメーションを受信した場合は  が15秒間点滅します。
 - ・ FOMA端末を閉じているときは、背面ディスプレイにインフォメーションが表示されます。受信が完了すると  インフォメーションが表示されます。

2 ポップアップメッセージが表示された待受画面で決定を押す

- インフォメーションによって、 i コンシェルのインフォメーション一覧やリンク先のサイトが表示されます。
- ・ i コンシェルのインフォメーション一覧が表示された場合は、「 i コンシェルの詳細を表示する」操作2以降をご覧ください。→p.246
 - ・  または  を押すと待受画面に戻ります。
 - ・ 一度に複数のインフォメーションを受信した場合は、最新の1件が待受画面に表示されます。

お知らせ

- ・ インフォメーション表示設定が「表示しない」の場合は、インフォメーションは表示されません。
- ・ インフォメーションによっては、受信時に  の点灯、ランプの点灯または点滅、 i コンシェル着信音は鳴動しません。
- ・ インフォメーション受信時は、エコモードが一時的に解除されます。



i コンシェルの詳細を表示する

受信したインフォメーションの詳細を表示したり、 i コンシェルメニューから簡単にFOMA端末のスケジュール帳やトルカを表示したりできます。

1 待受画面で 「⑦ i コンシェルを使う」を押す

- i コンシェルのインフォメーション一覧が表示されます。

2 インフォメーションを選択▶決定を押す

- ・ インフォメーションには、スケジュールや i スケジュール、トルカが添付されていたり、より詳細な情報や関連情報を見るためのサイトへのリンク項目があつたりする場合があります。内容を確認するにはアイコンを選択します。

■ 削除する場合：インフォメーションを選択▶ 「①削除する」を押す

- ・ インフォメーションによっては削除できない場合があります。

■ FOMA端末のスケジュール帳／トルカを表示する場合： 「スケジューラへ」または「トルカへ」を選択▶決定を押す

■ i コンシェルでのオートGPSを設定する場合： 「オートGPSへ」を選択▶決定▶「② i コンシェルオートGPSの設定をする」▶「②設定する」または「③設定しない」を押す

- オートGPSを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- ・ 「③設定しない」を押して、設定サービス情報を解除するかどうかの確認画面が表示された場合、「①解除する」を押すとオートGPSサービス情報が解除されます。



インフォメーションの表示を設定する

コンシェルのインフォメーションを受信したときに、待受画面や背面待受画面に表示するかを設定します。〈インフォメーション表示設定〉

1 待受画面で^{メニュー} ▶ 「**④設定を行う**」 ▶ 「**①画面の設定を行う**」 ▶ 「**② i コンシェル情報表示を設定する**」を押す

2 「**①表示する**」または「**②表示しない**」を押す

インフォメーションの表示を設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメニュー画面に戻ります。

- コンシェル待受画面を設定しているときは、解除するかどうかの確認画面が表示されます。「**①解除する**」を押すとコンシェル待受画面が解除され、待受画像に設定されます。

カメラ

カメラをご使用になる前に	250
写真撮影をする	252
拡大鏡の利用	256
手書きメモの作成	256
ビデオ撮影をする	257
撮影時の設定をする	259
バーコードリーダーでの情報読み取り	264

カメラをご使用になる前に

保存した写真やビデオでできること

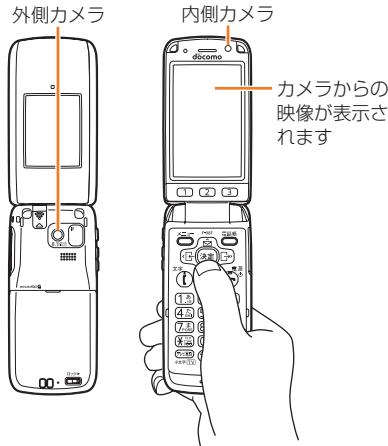
カメラを使って撮影した写真やビデオは、表示／再生するだけでなく、次の操作ができます。

- ・ i モードメールに添付して送信→p.325、
p.333
- ・ 待受画面に設定→p.326
- ・ microSDカードに保存して利用→p.345、
p.351
- ・ 赤外線通信を利用して送信→p.361

カメラのご使用について

FOMA端末を開いて撮影する

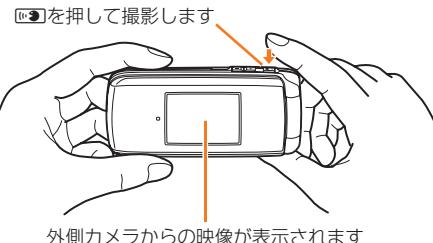
外側カメラで人や風景などを撮影したり、内側カメラで自分を撮影したりできます。カメラからの映像はディスプレイに表示されます。



カメラ

FOMA端末を閉じて撮影する

写真撮影画面やビデオ撮影画面でFOMA端末を閉じると、外側カメラからの映像を背面ディスプレイに表示させて撮影できます。[REC]で撮影や撮影の停止、[ZOOM]でズームの操作ができます。



お知らせ

- ・ 写真／ビデオ撮影待機中は約5分間、拡大鏡を使っているときは約30分間何も操作しないと、終了する旨のメッセージが表示され、カメラは自動的に終了します。
- ・ FOMA端末を開いてビデオ撮影中（休止中を含む）にFOMA端末を閉じると、撮影が中断され、それまで撮影したビデオが保存されます。ただし、保存される前に開くと、ビデオの確認画面が表示される場合があります。
- ・ FOMA端末を閉じてビデオ撮影中にFOMA端末を開くと、撮影が中断され、それまで撮影したビデオの確認画面が表示されます。
- ・ カメラの操作時、ランプの点灯・点滅に合わせて、撮影お知らせランプも赤色で点灯・点滅します。
- ・ お買い上げ時には外側カメラのレンズ部分に保護用のシールが貼ってあります。シールをはがしてからカメラをお使いください。

撮影時の留意事項

- カメラは非常に精密度の高い技術で作られていますが、常時明るく見えたり暗く見えたりする画素や線もあります。また、特に光量が少ない場所での撮影では、白い線などのノイズが増えますが、故障ではありませんのであらかじめご了承ください。
- FOMA端末を暖かい場所や直射日光が当たる場所に長時間放置したりすると、撮影する画像や映像が劣化することがあります。
- 太陽やランプなどの強い光源を直接撮影しようとすると、画質が暗くなったり写真やビデオが乱れたりする場合があります。
- レンズの特性により、写真やビデオがゆがんで見える場合があります。
- 蛍光灯、水銀灯、ナトリウム灯などの高速で点滅している照明下で撮影すると、画面がちらついたり縞模様が現れたりするフリッカー現象が起きる場合があり、撮影のタイミングによっては写真やビデオの色合いが異なることがあります。「明るさの調節」の設定を変更することで、ちらつきや縞模様を軽減できる場合があります。
→p.262
- カメラで撮影した写真やビデオは、実際の被写体と色味や明るさが異なる場合があります。
- レンズに指紋や油脂などが付くと、きれいに撮影できません。撮影前に柔らかい布で拭いてください。
- 撮影の際、レンズ部分を指などで覆わないでください。
- 手ぶれにご注意ください。FOMA端末が動かないようにしっかりと持って撮影するか、FOMA端末を安定した場所に置き、セルフタイマー機能を利用して撮影することをおすすめします。
- シャッター音が鳴ってから実際に撮影されるまでに、多少の時間差があります。シャッター音が鳴ってから少しの間、FOMA端末を動かさないでください。また、速く動いている被写体を撮影すると、シャッター音が鳴ったときにディスプレイに表示されていた位置とは少しずれて撮影されることがあります。
- 動きの激しいものをビデオ撮影すると、映像が乱れる場合があります。
- i アプリからカメラを利用した場合、変更できない設定や表示されないアイコン、起動しない機能があります。
- microSDカードをご利用になるには、別途 microSDカードが必要です。お持ちでない場合は、家電量販店などでお買い求めいただけます。

- 撮影した写真やビデオの確認画面で電池残量がなくなると、写真やビデオは自動的に保存されます。
- カメラは電力の消費が非常に早いため、カメラを長時間起動したり、撮影後に保存せず長時間放置したりしないでください。
- 設定によっては、カメラを起動してから撮影画面に映像が表示されるまでに時間がかかる場合があります。

著作権・肖像権について

FOMA端末を利用して撮影および録音したものなど、およびサイトやインターネットホームページ上の著作物を権利者に無断で複製、改変、編集などする行為は、個人で楽しむなどの場合を除き、著作権法上禁止されておりますので控えください。また、他人の肖像や氏名を無断で使用、改変などすると、肖像権の侵害となる場合がありますので控えください。撮影または録音したものなどをインターネットホームページなどで公開する場合も、著作権や肖像権に十分ご注意ください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人として楽しむなどの目的であっても、撮影または録音などが禁止されている場合がありますので、ご注意ください。

カメラ付き携帯電話を利用して撮影や画像送信を行う際は、プライバシーなどにご配慮ください。お客様が本FOMA端末を利用して公衆に著しく迷惑をかける不良行為等を行う場合、法律、条例（迷惑防止条例等）に従い処罰されることがあります。

カメラ

保存形式について

カメラで撮影した写真（静止画ファイル）やビデオ（動画ファイル）の保存形式は次のとおりです。

静止画ファイル

項目	説明
ファイル形式	JPEG (Exif形式、PRINT Image Matching III※対応)
画像サイズ	外側カメラ • 待受 (480×800) • L (1080×1920) • 2L (1536×2048) • 3L (1960×3264) • 4L (2448×3264) 内側カメラ • VGA (640×480)
拡張子	jpg

項目	説明
ファイル名	撮影日時により自動設定 <例> 2014年10月24日13時25分1秒に撮影した場合 →「20141024132501」
最大保存件数	本体2000件 microSDカード9999件 • ファイルサイズや他のデータの有無によっては実際に保存できる件数が少なくなる場合があります。
※ 手書きメモで撮影した場合は非対応です。	
動画ファイル	
項目	説明
ファイル形式	MP4 (MobileMP4)
符号化方式	映像: MPEG-4、H.264* 音声: AAC LC
画像サイズ	外側カメラ • QCIF (176×144) • VGA (640×480) * 内側カメラ • QCIF (176×144)
拡張子	3gp
ファイル名	撮影日時により自動設定 <例> 2014年10月24日13時25分1秒に撮影した場合 →「20141024132501」
ファイルサイズ (容量)	メール添付・小: 最大500KB メール添付・大: 最大2MB microSD・無制限*
最大保存件数	本体100件 microSDカード4095件 • ファイルサイズや他のデータの有無によっては実際に保存できる件数が少くなる場合があります。

※ 画質が「最高画質」のとき



写真撮影をする

カメラが自動的に設定変更や画像補正などをして、簡単にきれいな写真（静止画）を撮影できます（おまかせカメラ）。

- 外側カメラで撮影するときは、自動シーン認識機能により、カメラを向けるだけで設定が切り替わります。
- 自動シーン認識の利用・設定→p.254
- 自動シーン認識が「設定しない」のときは、撮影する直前に自動的にピントを合わせます。約30cm以上離れて撮影してください。
- 撮影時に、自動縦横判定が動作します。FOMA端末の傾きを検知して、保存する写真の天地を自動的に調整します。
- 外側カメラで撮影中、レンズに被っている指を検出すると、指がかりお知らせアラームが表示されます。アラームの表示中も撮影はできます。
- 外側カメラでは、自動的に手ぶれ補正が機能します。被写体に応じて、手ぶれなどの振動による画像の乱れを補正します。
- 外側カメラでは、自動的にコントラスト補正が機能します。逆光での撮影時などに自然な画像になるよう、部分的に補正します。

1

待受画面で を押す

写真撮影画面が表示され、ランプが青色で約1秒間隔で点滅します。

自動シーン認識での撮影では、ピントを合わせていることを表すフォーカス枠が表示されます。

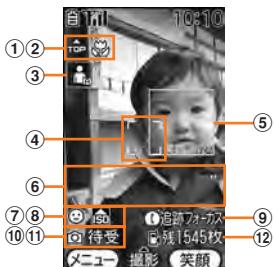
- 「[7]写真を見る」を押すと「撮影した写真」アルバムに保存されている写真を見ることができます。microSDカードを取り付けているときは、 「[7]写真を見る」▶「[1]本体の写真」または「[2]microSDの写真」を押すと、「撮影した写真」アルバムまたはmicroSDに保存されている写真を見ることができます。
→p.324、p.355

■ 起動時サイズ設定を「起動時に確認」に設定しているとき

写真の大きさの選択画面が表示されます。「[1]待受 (480×800)」～「[5]4L (2448×3264)」のいずれかを押します。決定を押すか、約5秒たつと写真撮影画面が表示されます。

- i アプリ待受画面を設定しているときは、「[1]待受 (480×800)」以外は選択できません。

■撮影画面の見かた



① 自動縦横判定

4方向に回転して、上方向を示します。

② 接写→p.259

③ 自動シーン認識で認識中のシーン

- 標準
- 風景
- 夜景
- 人物
- マクロ（接写）

④ フォーカス枠

⑤ 顔検出枠と笑顔度

「指がレンズに被っています」とメッセージが表示されます。

⑦ 笑顔度の設定→p.255

微笑（30%）

笑い（50%）

大笑（70%）

⑧ 高感度→p.255

⑨ 追跡フォーカス→p.255

追跡フォーカスが操作できることを示します。追跡フォーカスを起動させると、起動状態を表示します。

⑩ 使用中のカメラ機能

通常撮影

拡大鏡

手書きメモ

⑪ 撮影サイズ→p.261

⑫ 保存先の残り撮影可能枚数の目安

本体

microSDカード

2

被写体にカメラを向ける

自動シーン認識のフォーカス枠がオレンジ色になってピントを合わせます。

・自動シーン認識が「設定する」のときは、画面にQRコードが検出されると、自動的にデータを読み取ります。→p.264

3

決定を押す（FOMA端末を閉じているときは[③]を押す）

撮影確認音（シャッター音）が鳴り、写真が撮影されます。ランプが赤色で点灯して、撮影した写真の確認画面が表示されます。

- ・FOMA端末を閉じて撮影したときは、撮影後すぐに保存されます。写真を保存した旨のメッセージが表示され、写真撮影画面に戻ります。
- ・自動保存の設定が「自動で保存する」のときは、撮影後すぐに保存され、写真を保存した旨のメッセージが表示されます。
- ・決定を押すか、約5秒たつと写真撮影画面に戻ります。

4

撮影した写真を確認する

■写真に位置情報を貼り付ける場合：

▶ 「①位置情報を付加」を押す

- ・以降の操作は「位置情報貼付け／送信／登録」操作2をご覧ください。→ p.311
- ・位置情報が貼り付けられると確認画面に②が表示されます。
- ・ガイド行の左側に「メニュー」と表示されるまで時間がかかることがあります。表示されるまでこの操作はできません。

5

決定を押す

撮影した写真の操作選択画面が表示されます。

6

「①保存する」を押す

写真を保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと写真撮影画面に戻ります。

- ・microSDカードを取り付けているときは、「①microSDに保存」または「②本体に保存」を押します。
- ・「①保存する」または「②本体に保存」を押したときは、写真・画像一覧の「撮影した写真」アルバムに保存されます。→p.324
- ・「①microSDに保存」を押したときは、写真・画像一覧の「microSDの写真」アルバムの「①写真」に保存されます。→p.324

■ i モードメールで送る場合 :

① 「**[2]メールで送る**」を押す

写真を保存した旨のメッセージが表示されます。

- microSDカードを取り付けているときは、「**[3]メールで送る**」を押します。

② **決定**または約5秒後▶「**[1]小さくして送る**」または「**[2]このまま送る**」を押す

メール作成画面が表示されます。

- i モードメールの作成・送信方法→ p.156、p.160

■ 待受画面や背面待受画面に設定する場合 :

③ 「**[3]待受画面に貼る**」または「**[4]背面画面に貼る**」を押す

写真を保存して画面を設定した旨のメッセージが表示されます。

- microSDカードを取り付けているときは、「**[4]待受画面に貼る**」または「**[5]背面画面に貼る**」を押します。

■ 保存しないで撮影し直す場合 : 「**[5]撮りなおす**」を押す

写真撮影画面に戻ります。

- microSDカードを取り付けているときは、「**[6]撮りなおす**」を押します。

■ 撮影した写真の確認画面に戻る場合 :

○を押す

操作4に戻ります。

お知らせ

- 待受画面で**○**を1秒以上▶「**[1]写真撮影**」を押しても起動できます。
- 自動保存の設定が「自動で保存する」でmicroSDカードが挿入されている場合、撮影した写真是microSDカードに保存されます。
- 自動保存の設定が「手動で保存する」でmicroSDカードが挿入されている場合、FOMA端末を閉じて撮影したときの保存先は撮影サイズによって変わります。
 - 待受(480×800)の場合:本体
 - L(1080×1920)以上の場合は: microSDカード

※ 現在の保存先は、FOMA端末を開いたときに画面下部のアイコンで確認できます。

- 画像の保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要な写真を削除するかどうかの確認画面が表示されます。撮影(保存)する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内の画像を削除してください。
- 撮影した写真のファイルサイズや空き容量によっては、写真撮影画面に表示される残り枚数が減らない場合があります。

- 撮影した直後に電話がかかってくると、タイミングによっては撮影した写真が破棄される場合があります。
- 肌色に近い被写体が画面端に写りこんだ場合、指がかりお知らせアラームが表示されることがあります。
- 次の場合やその他撮影条件により、指がかりお知らせアラームが表示されないことがあります。
 - 指が陰になり、極端に黒く写り込んでいる
 - 青白い光が射し込む環境で、指が極端に白く写りこんでいる
 - 指が画面全体に対して極端に小さい、大きい、暗い

● 自動シーン認識の利用・設定

被写体に自動的にピントを合わせます。また、撮影状況を判断して、最適な撮影シーンに切り替えます。

- 自動シーン認識利用中は、人物の顔に顔検出枠と笑顔度が表示されます。最も強く検出されている顔には緑色の枠が、それ以外には白色の枠が表示されます。
- 顔検出枠があるときは緑色の顔検出枠に、顔検出枠がないときは画面中央にピントを合わせます。
- 撮影シーンは、標準・風景・夜景・人物・マクロ(接写)のいずれかから選択されます。
- 自動シーン認識利用中、撮影画面にQRコードを認識すると、自動的に読み取って、データを表示します。ただし、読み取ったQRコードが分割されたQRコードだった場合は、バーコードリーダーに切り替わります。最初のQRコードから改めて順番に読み取ってください。
バーコードリーダー→p.264
- 被写体から約8.5cm以上離して利用してください。
- セルフタイマー設定中は、操作できません。

自動シーン認識の設定

自動シーン認識を利用するかどうかを設定します。

1 写真撮影画面で**○**▶「**[0]写真機能選択**」▶「**[3]自動シーン設定**」を押す

2 「**[1]設定する**」または「**[2]設定しない**」を押す

自動シーン認識を設定または解除した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと写真撮影画面に戻ります。

お知らせ

- 顔検出枠は最大10個表示されます。
- 次の場合や、その他撮影条件により、顔検出されないことがあります。
 - 顔が横や斜めを向いている、傾いている
 - 眼鏡や帽子、マスク、影などで顔の一部が隠れている
 - 顔が画面全体に対して極端に小さい、大きい、暗い
 - 顔が画面の端にある

❬ 追跡フォーカスの利用・設定

写真撮影のときに、被写体の動きを追いかけてピントを合わせ続けます。

- 自動シーン認識の設定が「設定しない」のときやセルフタイマー設定中は、操作できません。

1 写真撮影画面で[①]を押す

画面中央の被写体にピントを合わせます。

■ 解除する場合：[①]または[戻る]を押す

追跡フォーカスの設定

追跡フォーカスを利用できるようにするかどうかを設定します。

1 写真撮影画面でメニュー▶[①写真機能選択]▶[⑤追跡フォーカス設定]を押す

2 「①設定する」または「②設定しない」を押す

追跡フォーカスを設定または解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと写真撮影画面に戻ります。

❬ 高感度撮影モードの利用

薄暗いところでも明るく撮影できるようにします。
・自動シーン認識の利用中のみ操作できます。

1 写真撮影画面で被写体にカメラを向ける

- カメラが暗い環境を認識すると、ガイド行の右側に「高感度」と表示されます。

2 ガイド行の右側に「高感度」と表示されているときに[戻る]を押す

高感度撮影に切り替える旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと高感度撮影モードが起動します。

■ 解除する場合：[戻る]を押す

通常の写真撮影に切り替える旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと写真撮影画面に戻ります。

❬ 笑顔撮影の利用・設定

写真撮影のとき、緑色の顔検出枠の笑顔度が設定値に達すると自動的にシャッターが切られます。

- 自動シーン認識の利用中のみ操作できます。

1 写真撮影画面で被写体にカメラを向ける

カメラが人物の顔を認識すると、ガイド行の右側に「笑顔」と表示されます。

2 ガイド行の右側に「笑顔」と表示されているときに[戻る]を押す

笑顔撮影に切り替える旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと笑顔撮影が起動します。

■ 解除する場合：[戻る]を押す

通常の写真撮影に切り替える旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと写真撮影画面に戻ります。

笑顔撮影の設定

笑顔撮影を利用したときにシャッターが切られる笑顔度を設定します。

1 写真撮影画面でメニュー▶[①写真機能選択]▶[④笑顔撮影の設定]を押す

2 「①微笑（30%）」～「④設定しない」のいずれかを押す

笑顔撮影を設定または解除した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと写真撮影画面に戻ります。

・「④設定しない」に設定すると、笑顔撮影を起動できなくなります。

お知らせ

- ガイド行の右側が「高感度」「拡大鏡」から「笑顔」に切り替わらない場合は、周囲の環境を明るくするか、被写体とカメラの距離を離してください。

● 拡大鏡に切り替える

写真撮影のとき、撮影画面から簡単に拡大鏡に切り替えられます。

- 自動シーン認識の利用中のみ操作できます。

1 写真撮影画面で被写体にカメラを向ける

- カメラが被写体を至近距離に認識すると、ガイド行の右側に「拡大鏡」と表示されます。

2 ガイド行の右側に「拡大鏡」と表示されているときに電話機アイコンを押す

拡大鏡に切り替える旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと拡大鏡が起動します。→p.256

■ 解除する場合：戻るアイコンを押す

通常の写真撮影に切り替える旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと写真撮影画面に戻ります。



拡大鏡の利用

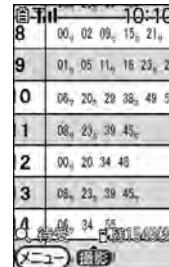
FOMA端末のカメラで対象を拡大表示します。そのまま撮影することもできます。

- 対象から約8~10cmの距離でご利用ください。
- 外側カメラでのみ利用できます。

1 待受画面で電話機アイコンを1秒以上▶「③拡大鏡」を押す

カメラの映像が拡大されて画面に表示されます。

ランプが青色で約1秒間隔で点滅します。



- 通常の写真撮影と同様に、写真を撮影することができます。「写真撮影をする」操作3以降をご覧ください。→p.253

お知らせ

- 撮影サイズは待受(480×800)になります。
- ズームは約2.0倍~約12.0倍で変更できます。→p.259
- 拡大鏡利用中は、変更できない設定があります。



手書きメモの作成

文字を強調した写真撮影をします。手書きの文字や絵を画像として保存したり、メールに添付して送ったりできます。

- 外側カメラでのみ利用できます。

1 待受画面で電話機アイコンを1秒以上▶「④手書きメモ」を押す

- 以降の操作は「写真撮影をする」操作3以降をご覧ください。→p.253

- 手書きメモを撮影すると、画像の歪みが自動的に補正されます。撮影後の確認画面で電話機アイコンを押すと、補正の有無を切り替えられます。ただし、FOMA端末を閉じて撮影したときは、必ず補正ありで保存されます。

お知らせ

- 撮影サイズは待受（480×800）になります。
- 接写撮影時は約8~40cm、接写撮影を解除したときは約30cm以上離れた被写体にピントを合わせて撮影します。→p.259
- 手書きメモで撮影中は、変更できない設定があります。
- 被写体によっては補正を行わないほうが自然な場合があります。



ビデオ撮影をする

音声付きのビデオ（動画）を撮影します。

- ビデオサイズ（容量）が「microSD・無制限」で撮影されたビデオは、iモードメールに添付できません。
- FOMA端末の機種に関わらず再生できるビデオを撮影するには、ビデオサイズ（容量）を「メール添付・小」に設定してください。

1 待受画面で①を1秒以上▶②ビデオ撮影を押す

ビデオ撮影画面が表示されます。

ランプが青色で約1秒間隔で点滅します。



現時点で撮影（保存）できる残りの最大撮影時間の目安が表示されます。

- ①：「撮影したビデオ」アルバムに保存されているビデオを見るることができます。microSDカードを取り付けているときは、②▶「①本体のビデオ」または「②microSDのビデオ」を押すと、「撮影したビデオ」アルバムまたはmicroSDカードに保存されているビデオを見ることができます。→p.331、p.355

2

被写体にカメラを向けて決定を押す（FOMA端末を閉じているときは③を押す）

撮影確認音（シャッター音）が鳴り撮影が開始され、ランプが赤色で約3秒間隔で点滅します。



撮影終了までの時間の目安が表示されます。

撮影終了までの目安が表示されます。

- 撮影終了までの時間の目安が00:00:00になると、撮影が自動的に終了して撮影したビデオの確認画面が表示されます。操作4に進みます。

■一時停止する場合：撮影中に④を押す

- もう一度④を押すと撮影を再開します。

3

決定を押す（FOMA端末を閉じているときは⑤を押す）

終了確認音が鳴り、撮影が終了して撮影したビデオの確認画面が表示されます。

- FOMA端末を閉じて撮影したときは、すぐに保存されます。ビデオを保存した旨のメッセージが表示され、ビデオ撮影画面に戻ります。
- ビデオサイズ（容量）が「microSD・無制限」のときや自動保存の設定が「自動で保存する」のときは、すぐに保存され、ビデオを保存した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとビデオ撮影画面に戻ります。

4

決定を押す

撮影したビデオの操作選択画面が表示されます。

■撮影したビデオを再生する場合：⑥を押す

5 「①保存する」を押す

ビデオを保存した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとビデオ撮影画面に戻ります。

- ・microSDカードを取り付けているときは、「①microSDに保存」または「②本体に保存」を押します。
- ・「①保存する」または「②本体に保存」を押したときは、ビデオ・音声一覧の「撮影したビデオ」アルバムに保存されます。→p.331
- ・「①microSDに保存」を押したときは、ビデオ・音声一覧の「microSDのビデオ」アルバムの「④ビデオ」に保存されます。→p.331

■ i モードメールで送る場合：「②メールで送る」を押す

ビデオを保存した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとメール作成画面が表示されます。

- ・microSDカードを取り付けているときは、「③メールで送る」を押します。
- ・i モードメールの作成・送信方法→p.156、p.160

■ 保存しないで撮影し直す場合：「③撮りなおす」を押す

ビデオ撮影画面に戻ります。

- ・microSDカードを取り付けているときは、「④撮りなおす」を押します。

■ 撮影したビデオの確認画面に戻る場合： を押す

操作4に戻ります。

お知らせ

- ・ビデオサイズ（容量）が「microSD・無制限」の場合でも、一度に撮影できる時間は約40分までです。
- ・自動保存の設定が「自動で保存する」でmicroSDカードが挿入されている場合、撮影したビデオはmicroSDカードに保存されます。
- ・自動保存の設定が「手動で保存する」でmicroSDカードが挿入されている場合、FOMA端末を閉じて撮影したときの保存先はビデオサイズ（容量）によって変わります。
 - 「メール添付・小」「メール添付・大」の場合：本体
 - 「microSD・無制限」の場合：microSDカード
※現在の保存先は、FOMA端末を開いたときに画面下部のアイコンで確認できます。

- ・撮影中にボタン操作を行うと、ボタン確認音が録音される場合があります。
- ・ビデオの保存領域の空きが足りないときや最大保存件数を超えるときは、不要なビデオを削除するかどうかの確認画面が表示されます。撮影する場合は、画面の指示に従いFOMA端末内のビデオを削除してください。
- ・撮影中に撮影終了までの時間表示の更新が遅くなる場合があります。
- ・撮影中に着信があつたり、目覚ましや予定の設定時刻になつたりした場合、その時点で撮影が中断され、着信やアラームの画面が表示されます。通話やアラームが終了すると、撮影したビデオの確認画面が表示されます。ビデオサイズ（容量）が「microSD・無制限」のときや自動保存の設定が「自動で保存する」のときはビデオを保存した旨のメッセージが表示され、**決定**を押すか、約5秒たつとビデオ撮影画面に戻ります。また、FOMA端末を閉じて撮影したときは、そのまま保存されます。撮影したビデオにアラーム音が記録されることがあります。
- ・撮影中に電池が切れそうになると、電池残量がない旨のメッセージが表示され、撮影が中断されます。**決定**を押すか、約5秒たつと撮影したビデオの確認画面が表示されます。撮影画面に戻って撮影しようとしても電池がないため撮影できない旨のメッセージが表示され、撮影できません。
- ・撮影中に急に電池が切れそうになると、電池残量警告音が鳴り、撮影が中断されることがあります。その際、撮影したビデオの最後に電池残量警告音が録音されることがあります。

撮影時の設定をする

撮影するときの設定を変更します。

- 設定できる項目は次のとおりです。

項目	参照先
ズームのしかた	p.259
接写撮影／通常撮影の切り替え	p.259
写真撮影／ビデオ撮影の切り替え	p.260
外側カメラ／内側カメラの切り替え	p.260
フレームの選択	p.260
セルフタイマーの利用	p.260
撮影サイズの設定*	p.261
ビデオサイズ（容量）の設定*	p.261
ビデオの画質設定*	p.261
明るさの調節	p.262
シャッター音の設定*	p.262
ディスプレイの照明設定*	p.262
自動保存の設定*	p.263
ビデオ撮影の残り時間の確認	p.263
カメラ起動時の撮影サイズ設定*	p.263
カメラメニューの利用	p.264

* 撮影終了後も設定内容が保持されます。

ズームのしかた

表示倍率を変更して、被写体を拡大して撮影できます。

- 撮影待機中およびビデオ撮影中（休止中を含む）に操作できます。
- 写真撮影時に変更できる外側カメラの最大ズーム倍率は次のとおりです。

撮影サイズ	最大ズーム倍率
待受 (480×800)	約4.0倍（32段階）
L (1080×1920)	約2.0倍（6段階）
2L (1536×2048)	
3L (1960×3264)	
4L (2448×3264)	

- 写真撮影時、内側カメラでの最大ズーム倍率は約2.0倍（2段階）です。
- 拡大鏡使用時に変更できるズーム倍率は約2.0倍～約12.0倍（32段階）です。

- ビデオ撮影時に変更できる外側カメラの最大ズーム倍率は次のとおりです。

ビデオサイズ（容量）	最大ズーム倍率
メール添付・小	約16.0倍（8段階）
メール添付・大	
microSD・無制限	約4.0倍（3段階）

- ビデオ撮影時に変更できる内側カメラの最大ズーム倍率は、約2.0倍（2段階）です。

1 写真撮影画面／ビデオ撮影画面で



ズーム倍率が変更されます。



現在の倍率が表示されます。

・設定されてしまふたつと表示は消えます。

・FOMA端末を閉じているときは、[+/-]を押して操作します。

2 接写撮影／通常撮影の切り替え

接写撮影に切り替えると、写真撮影では約8～40cm、ビデオ撮影では約8～10cm離れた被写体にピントを合わせて撮影できます。

- 外側カメラでのみ切り替えられます。
- 自動シーン認識の設定が「設定する」のときは操作できません。
- 拡大鏡利用中は切り替えられません。

1 写真撮影画面またはビデオ撮影画面で



接写撮影／通常撮影に切り替える旨のメッセージが表示されます。[決定]を押すか、約5秒たつと撮影画面が表示されます。

お知らせ

- 手書きメモ撮影待機中とビデオ撮影中／休止中は、[決定]を押すだけで接写撮影と通常撮影が切り替えられます。

写真撮影／ビデオ撮影の切り替え

撮影待機中に、写真撮影とビデオ撮影を切り替えます。

1 写真撮影画面またはビデオ撮影画面で メニュー▶「[1]ビデオを撮影」または「[1] 写真を撮影」を押す

撮影画面が切り替わります。

外側カメラ／内側カメラの切り替え

撮影に使用するカメラを外側カメラと内側カメラで切り替えます。

- 撮影待機中およびビデオ休止中のみ操作できます。
- 内側カメラで自分の映像を表示すると鏡像表示されますが、撮影して保存した写真やビデオは正像になります。

1 写真撮影画面またはビデオ撮影画面で [REC]を押す

切り替えたカメラからの映像が表示されます。

- [REC]を押すたびに外側カメラ／内側カメラが切り替わります。

お知らせ

- ズームを使用しているときに、カメラの切り替えを行うとズームが自動的に解除されます。

フレームの選択

撮影する写真に、保存されているフレームを重ねて撮影します。

- 写真の撮影待機中のみ操作できます。
- 撮影サイズが「L（1080×1920）」以上のときは操作できません。

1 写真撮影画面でメニュー▶「[2]フレームを 選ぶ」を押す

選択できるフレームの一覧画面が表示されます。

- 電話帳：撮影待機中の画面とフレームを重ねて表示します。[REC]を押すと、フレームが切り替わります。

2 フレームを選択▶決定を押す

フレームが設定されます。

- 重ねたフレームを外す場合は、メニュー▶「[3]フレームを外す」を押します。

お知らせ

- フレームが表示されるまで、時間がかかることがあります。

セルフタイマーの利用

セルフタイマーを使用すると約10秒後に自動で写真を撮影します。

- セルフタイマーを利用する場合、自動シーン認識中や追跡フォーカス、笑顔撮影は利用できません。

1 写真撮影画面でメニュー▶「[5]セルフタイ マーを使う」を押す

セルフタイマー待機中になります。

- セルフタイマーを解除するときはメニュー▶「[5]セルフタイマーを解除」を押します。

2 被写体にカメラを向けて決定を押す

画面中央にピントを合わせて、カウントダウンが始まります。写真撮影画面下部に、残り秒数が表示されます。また、カウントダウン音が鳴り、ランプが青色で点滅します。撮影時間に近づくと、カウントダウン音の間隔が短くなり、ランプの点滅が速くなります。

- 決定：セルフタイマーを中止します。

3 残り秒数が0になると、自動的に撮影 される

撮影確認音（シャッター音）が鳴り、写真が撮影されます。ランプが赤色で点滅して、撮影した写真の確認画面が表示されます。

- 以降の操作は通常の写真撮影と同様です。
「写真撮影をする」操作4以降をご覧ください。→p.253

②撮影サイズの設定

撮影する写真の大きさを設定します。大きくするほど、保存容量を多く使います。

- 写真の撮影待機中のみ操作できます。
- 内側カメラで撮影中は、設定できません。常にVGA (640×480) サイズで撮影されます。

1 写真撮影画面でメニュー▶「[6]写真の大きさ」を押す

撮影サイズの選択画面が表示されます。

2 「[1]待受 (480×800)」～「[5]4L (2448×3264)」のいずれかを押す

撮影サイズを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつと写真撮影画面に戻ります。

お知らせ

- カメラ起動時の撮影サイズ設定（→p.263）が「microSDに連動」でmicroSDカードを取り付けているときは「[1]待受 (480×800)」に設定できません。
- i アプリ待受画面を設定しているときは、「[1]待受 (480×800)」以外は選択できません。
- i モードメールに添付する際、サイズを縮小できます。「写真撮影をする」操作6をご覧ください。→p.253
- 「[1]待受 (480×800)」は、F-08Fの待受画面と同じ大きさです。撮影サイズのかっこ内の数字が、実際の大きさを表しています。数字が大きくなるほど、パソコンなどで大きく細かく表示できます。

③ビデオサイズ（容量）の設定

撮影するビデオの画像サイズとファイルサイズを設定します。

- ビデオの撮影待機中のみ操作できます。

1 ビデオ撮影画面でメニュー▶「[3]撮影サイズを選ぶ」を押す

ビデオサイズ（容量）の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

①メール添付・大：ファイルサイズを2M

- 500KBに制限します。2MBに制限します。対応機種以外のiモード端末に送信するときに設定します。
- 撮影サイズはQCIF (176×144)になります。

②メール添付・大：ファイルサイズを2M

バイトに制限します。

- 撮影サイズはQCIF (176×144)になります。

③microSD・無制限：ファイルサイズを制限しません。

- 撮影サイズはVGA (640×480)になります。また、画質は自動的に「最高画質」に変更されます。

- 撮影後はmicroSDカードに自動的に保存されます。

2 「[1]メール添付・小」～

「[3]microSD・無制限」のいずれかを押す

ビデオサイズを設定した旨のメッセージが表示されます。決定を押すか、約5秒たつとビデオ撮影画面に戻ります。

- 内側カメラ利用中は「microSD・無制限」に設定できません。
- microSDカードを取り付けていない場合は、「[3]microSD・無制限」を押すとmicroSDカード挿入後の設定をうながす旨のメッセージが表示されます。

④ビデオの画質設定

ビデオ撮影後に保存するデータの画質を設定します。高画質にするほど、撮影や保存できる時間は短くなります。

- ビデオの撮影待機中のみ操作できます。
- ビデオサイズ（容量）の設定が「microSD・無制限」のときは操作できません。

1 ビデオ撮影画面でメニュー▶「[4]撮影画質を選ぶ」を押す

画質の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

①長時間：長時間撮影するときに設定します。

- 画質は標準より悪くなります。

②標準の画質：標準の画質で撮影するときに設定します。

③高画質：標準よりもよい画質で撮影するときに設定します。

- 撮影時間は標準よりも短くなります。

④最高画質：最もよい画質で撮影するときに設定します。

- ビデオサイズ（容量）は自動的に「microSD・無制限」に変更されます。

2 「①長時間」～「④最高画質」のいずれかを押す

画質を設定した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつとビデオ撮影画面に戻ります。

- microSDカードを取り付けていない場合は、「④最高画質」を押すとmicroSDカード挿入後の設定をうながす旨のメッセージが表示されます。

明るさの調節

撮影時の明るさを調節します。

- 5段階（-2、-1、±0、+1、+2）で調節できます。
- 撮影待機中のみ操作できます。

1 写真撮影画面またはビデオ撮影画面で

■ 写真撮影画面で操作する場合：「①明るさの設定」▶「①明るさの調節」を押す

■ ビデオ撮影画面で操作する場合：「⑦詳細を設定」▶「③明るさの調節」を押す

画面下部に、現在の明るさが表示されます。

2 または を押し、明るさを調節▶決定を押す

明るさを調節した旨のメッセージが表示されます。**決定**を押すか、約5秒たつと写真撮影画面／ビデオ撮影画面に戻ります。

お知らせ

- 被写体によっては、明るさを調節しても表示があまり変化しない場合があります。

2 シャッター音の設定

撮影時のシャッター音を設定します。

- 撮影時のシャッター音を鳴らさないようにすることはできません。
- 撮影待機中のみ操作できます。

1 写真撮影画面またはビデオ撮影画面で



● 自動保存の設定

撮影した後に、写真やビデオの確認と保存操作を自分ですることなく、自動的に保存するかどうかを設定します。

1 写真撮影画面またはビデオ撮影画面で



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー



メニュー

② カメラメニューの利用

撮影画面でカメラの各種機能に切り替えられます。
・外側カメラでのみ切り替えられます。

1 写真撮影画面／ビデオ撮影画面で

① [REC] を1秒以上押す

カメラの各種機能の選択画面が表示されます。項目の意味は次のとおりです。

- ① 通常撮影／接写撮影：通常撮影と接写撮影を切り替えます。→p.259
- ② 拡大鏡：拡大鏡に切り替えます。→p.256
- ③ 手書きメモ：手書きメモの撮影に切り替えます。→p.256
- ④ バーコード読み取り：バーコードリーダーに切り替えます。→p.264
- ⑤ セルフタイマー：セルフタイマーを利用します。→p.260
 - ・ビデオ撮影画面では選択できません。
- ⑥ 終了する：写真撮影またはビデオ撮影を終了します。

2 「①通常撮影」または「①接写撮影」～「⑥終了する」のいずれかを押す

選択した機能に切り替わります。

③ バーコードリーダーでの情報読み取り

カメラを使ってJANコード、QRコードといったバーコードに含まれている文字や数字を読み取ります。読み取った文字や数字は電話帳やブックマークに登録できます。読み取った文字や数字を使って、電話をかけたり(Phone To (AV Phone To))、SMSを送ったり(SMS To)、メールを送ったり(Mail To)、インターネットに接続したり(Web To)することもできます。

- ・バーコードリーダーは外側カメラでのみ利用できます。
- ・読み取れるコードはJANコード、QRコードです。
- ・QRコードのバージョン(種類やサイズ)によっては読み取れない場合があります。
- ・傷、汚れ、破損、印刷の品質、光の反射の具合などにより読み取れない場合があります。

JANコードとは



4 942857315721

幅の異なる縦の線(バー)で数字を表現しているバーコードです。8桁(JAN8)または13桁(JAN13)のバーコードを読み取れます。上のJANコードでは、「4942857315721」という文字情報を読み取れます。

QRコードとは



縦横方向の模様で英数字、漢字、ひらがな、カタカナ、絵文字、メロディ、画像などのデータを表現している2次元コードです。

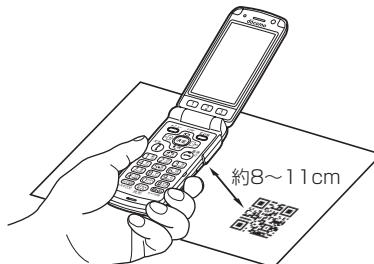
上のQRコードでは、「株式会社NTTドコモ」という文字情報を読み取れます。

④ コードの読み取り

1 待受画面で [REC] を1秒以上▶「⑤バーコード読み取り」を押す

接写が「ON」の状態で、バーコードリーダーが起動します。

外側カメラをコードから約8～11cm離して読み取ってください。



- ・[REC]：接写撮影OFF(表示なし)と接写ON(表示あり)の切り替えができます。
- ・サイズの大きいコードを読み取るときは接写撮影OFFに切り替えてください。

2 コードを読み取る

外側カメラをコードに合わせると自動的に読み取ります。コードが読み取られると確認音が鳴り、読み取ったデータが表示されます。



- 読み取ったデータが半角で11000文字、全角で5500文字を超える場合、超過した文字は表示されませんが利用はできます。

3 データを確認する

バーコードデータ表示画面が表示されます。

■ コードを読み取り直す場合：を押す

バーコードデータの利用

バーコードデータ表示画面で、読み取ったデータを直接利用したり、登録や保存をしたりします。

■ 読み取ったデータの文字情報をコピーする場合：

① 「[1]コピーする」▶コピーカンボルダを選択▶を押す

- ：すべての文字情報をまとめて選択できます。

② コピー終了位置を選択▶を押す

選択した範囲の文字情報をコピーされます。

■ 情報を電話帳に新規登録する場合：電話番号またはテレビ電話番号、メールアドレスを選択▶▶「[3]登録する」▶「[1]電話帳新規登録」を押す

名前の入力画面が表示されます。

- 以降の操作は「電話帳に名前を登録する」操作2以降をご覧ください。→p.85
操作後にデータ表示画面に戻ります。
- 読み取ったデータが電話帳登録用だった場合、情報の上に表示される「電話帳登録」を選択▶を押しても新規登録できます。
各項目が入力された状態で表示されます。

■ 情報を電話帳に更新登録する場合：

① 電話番号またはテレビ電話番号、メールアドレスを選択▶▶「[3]登録する」▶「[2]電話帳更新登録」▶電話帳を検索▶登録先の相手を選択▶を押す

追加した旨のメッセージが表示されます。

を押すか、約5秒たつとワンタッチダイヤルに登録するかどうかの確認画面が表示されます。

- 電話帳の検索方法→p.88
- 登録先の相手にすでに3件登録しているときは、上書きする電話番号やメールアドレスの選択画面が表示されます。

② 「[2]終了する」を押す

データ表示画面に戻ります。

- ワンタッチダイヤルに登録するときは「[1]登録する」▶「[1]ワンタッチダイヤル1」～「[3]ワンタッチダイヤル3」のいずれかを押します。以降の操作は「ワンタッチダイヤルに電話番号を登録する」以降をご覧ください。→p.97

■ 情報をブックマークに登録する場合：URLを選択▶▶「[3]登録する」▶「[3]ブックマーク登録」▶登録先フォルダを選択▶を押す

ブックマークを追加した旨のメッセージが表示されます。を押すか、約5秒たつとデータ表示画面に戻ります。

- 読み取ったデータがブックマーク登録用だった場合、情報の上に表示される「ブックマーク登録」を選択▶を押しても登録先フォルダ選択画面を表示できます。

■ i モードメールを送信する場合：メールアドレスを選択▶を押す

宛先が入力されたメール作成画面が表示されます。

- i モードメールの作成・送信方法→p.156、p.160

- 読み取ったデータがメール作成用だった場合、情報の上に表示される「メール作成」を選択▶を押しても新規作成できます。
各項目が入力された状態で表示されます。

■ ホームページやサイトを表示する場合：URLを選択▶▶「[1]接続して表示」を押す

ホームページまたはサイトが表示されます。

- 「[2]表示しない」を押すと読み取ったデータの表示画面に戻ります。

- 音声電話、テレビ電話をかける場合：電話番号を選択▶決定▶「①音声電話」または「②テレビ電話」▶「①電話をかける」を押す
・「②電話をかけない」を押すと読み取ったデータの表示画面に戻ります。

- SMSを送信する場合：電話番号を選択▶決定▶「③SMSを作る」▶「①送信する」を押す
選択した電話番号が宛先に設定されているSMS作成画面が表示されます。
・SMSの作成・送信方法→p.199
・「②送信しない」を押すと読み取ったデータの表示画面に戻ります。

■ 静止画ファイルを保存する場合：

- ① 静止画ファイルを選択▶決定▶「②保存する」を押す
・「①表示する」を押すと静止画を表示します。
・「③戻る」を押すと読み取ったデータの表示画面に戻ります。

- ② 決定▶登録先フォルダを選択▶決定を押す
静止画が保存されます。
・：題名の変更や、待受画面・背面待受画面・ワンタッチダイヤルの着信画面への設定ができます。

■ メロディデータを保存する場合：

- ① メロディデータを選択▶決定▶「②保存する」を押す
・「①再生する」を押すとメロディを再生します。
・「③戻る」を押すと読み取ったデータの表示画面に戻ります。

- ② 決定を押す
メロディが保存されます。
・：題名の変更や着信音への設定ができます。

■ トルカデータを保存する場合：

- ① トルカデータを選択▶決定▶「②保存する」を押す
・「①表示する」を押すとトルカを表示します。
・「③戻る」を押すと読み取ったデータの表示画面に戻ります。

- ② 決定を押す
トルカが保存されます。

- i アプリを起動する場合：「i アプリ起動」を選択▶決定を押す
i アプリが起動します。

お知らせ
・ i アプリからバーコードリーダーを起動した場合、読み取ったデータは i アプリで保存、利用されます。

分割されたQRコードを読み取る

複数（最大16個）のQRコードに分割されているデータは、画面に表示されるメッセージに従って次々に読み取ってください。



読み取りが必要な残りのQRコード数とQRコードの総数が表示されます。

- ・分割されたQRコードの読み取りを中止するには、戻るを押します。読み取ったデータを破棄するかどうかの確認画面が表示されます。「①破棄する」を押すと、読み取ったデータを破棄してバーコードリーダーが終了します。